京城日報
夕刊
十一月二日（金）
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

總督府御用 參精 元製造所 京城本町 貴生堂 電話本三八一

和田倉門前の奉祝門 ―（卅日撮す）―

行幸啓鹵簿 本格の豫習

―時雨降る中を―

宮城東京驛間 無事に終る

【東京電話】六日の還幸を奉じた兩陛下京都行幸啓鹵簿の公式豫習の本格的最後の豫行は、時雨降る今二日大内山の常盤樹綠濃き中に紅葉の繊細の外うるはしく西園寺主馬頭、土岐侍從、友田車馬監を指揮官とし、特に陛下御召しの御料、目もあやな黄色とりどりの騎兵の鞍に映えた土佐派の繪卷物さながらに、上部に御聲を奏り最とも嚴然たる鹵簿を指いた御料車を先頭にした、二重橋鐵橋わきで宮城に合流した鹵簿はやがて時雨過ぎ二重橋を先頭に正門した西門、國分町をふんで、しづくし曲んだ、步調將校は足取りもたしかに砂利をふんで、しづくし曲んだ近衛騎兵二十余騎は羽毛の白きをなびかせつゝこれにつゞき、式部次長、侍從武官長、一木宮相の御前行の供奉者何れもその日の如く

皇后宮御料車

は九時東京驛から御車寄へ十時紫の御花紋を附した供奉車を通られて御ふ出で、侍從の近衛騎兵は宮内省より宮所へ布衣單の鹵簿などはこれに鹵簿の御取る日色などはこれに續き、やがて入御裏玄に御到着された御羽車を御迎へた裏はしき面々は正門から續々と御出發した、かくて午前十時五十分、折柄の時雨降る中を御鹵簿は鹵簿と正門に御到着する騎士來列の群々代の軍帆の響きつたはつて、二重橋前に拜觀する七萬の群れは一齊に襟を正し、ま堂々の騎者また嚴然に奉讚をつくまゝの驚びにて奉讚者の眼は高々とふられて、鍛の御羽ひるがへる燦しき御所御羽車はうこん色の布衣單をつけた八瀨童子卅二名に擔昇されて桐、入江、廣幡、三條西の各從は緋色もあでやかな衣冠單、瓦田、森山、土屋の典掌は何れも紫掏色の衣冠單をつけ、麗しき和鞍にまたがり前後に供奉申した、翻する天皇旗はこの日假のもの、騎兵、皇后宮御召車は雨にぬれて更にうるはしき鹵簿をおとし、關部、小松、中村の騎兵奉讚者晴れの面持もかゞやき久保、尾崎の騎兵長は先驅を承はつた、かくて鹵簿は鐵路の色あざやかにアスファトの步道を行幸道路により馬場先門をくゞりて同十一時十七分、二十七分の

所要時間通り

に東京驛に到着、こゝで鹵簿をたゝみ、御羽車は吉田驛長、久保田局長先導でホームに移御、草刈工作課長外選ばれた技手の手で奉安車に御移しの豫行をなし晴れの日そのまゝなる豫行を行つた、なほ十一時四十五分東京驛にて宮城還幸の豫行をなし、その日ながらの御儀の豫習は無事終了よろこびの日を待つのみとなつた。

仁川の外兩港にも

警備艦派遣

御大禮に際し仁川に驅逐艦常盤を佐世保鎭守府より派遣される外鎭海にも同様驅逐艦が派遣されることになつてゐる

記念事業に 水産會館

建設に決す

朝鮮水産會では御大典記念事業として水産會事務所および水産會館建設の計畫があり目下案を練つてゐる、現在朝鮮水産會事務所は京城櫻井町に間借りしてゐるが、これでは年々膨脹に趨く朝鮮水產界の現狀に副はぬといふのでこの計畫を立てたもの、總經費は約五萬圓とし建坪百余坪、三階建の堂々たる建築で事務所の外講演會場も設け水産關係の集會に供するはずで總經費は水産業者側で寄附すること

屈辱的解決を 急ぐ必要はない

讓步は理由ある場合

南京入りの 有田局長語る

【南京一日發聯合】有田アジア局長は西田總領事と共に一日朝七時上海より南京入りしたが、南京到着後南京入りの感想につき聯合記者に左の如く語つた

今回南京の目的はすでに發表した如く交涉をなす爲ではなく王正廷氏をはじめ國民政府の各要人に成るべく多く會ふつもりであるが、何等具體的問題に觸れて話をする考へはない、日支關係の諸問題に對する交涉は矢田總領事が本國政府の訓令にもとづいて開始するのであり、今後もこれを成立せしむべく一層努力すべきものだとは思つてゐるが、さりとて今後すべての問題に關する交涉を過般の交涉の結果にもとづいて進めなければならぬとは考へてゐない、濟南事件に對する支那側の態度は强硬のやうだが、日本としては是非でも解決せねばならぬといふ譯ではない、支那側に誠意があつて交涉成立せば格別、理由なき讓步をしてまでも解決を急ぐ考へはない

朝鮮の社會施設 寧ろ内地より進んでゐる

細農救濟資金の如きはなかんづく朝鮮のほこり

社會施設を視察して 神尾課長歸る

本府社會課長は内地における社會事業および失業救濟事業の狀況視察のため過般來內地出張中であつたが、十一月一日夜歸城して左の如く語る

内地の社會事業は都市集中の傾向があり稍々見るべき農村の施設としては農繁期に託兒場を設け て農家の活動力を助成する程度のものでこれも今迄は小學校の女教師とか篤志家の夫人令嬢が出て當る程度であつたが、非常に好評でこれで小作爭議を緩和する有様であるが所から、近く社會局で本式にこれを行ふことになつてゐる、其れに比すると朝鮮で今年から開始した小額細農資金などは實に農村社會事業として內外に誇るべきもので、內地の先覺などにもそのことを話した所それは非常に良い事であるから朝鮮の成績を見て內地でもやつて見たいといふことであつた、それから今一つ感じたことは內地では大正十三年頃から多と主要の失業者救濟のため六大都市で國庫の補助を受け土木事業を起しこれが救濟に當てゝゐるがこれを行ふに際し

現在その都市

にゐる失業者がその仕事に就ても又他から流込む失業者が多くては何等の効果がないので失業者の登錄を行つてゐるが昨年の登錄者中三割は朝鮮人で今年は一萬八千人中一萬人即ち六割は朝鮮人であつた、次に十九卅兩日東京で開催された職業紹介所長會議に私も出て見たが、內地の人々は朝鮮から無闇と勞働者を內地に送るように心得てゐるが、朝鮮では決してそんな譯ではなく釜山で阻止した者は無料で宿に泊まらせ、三十人五十人と集ると汽車賃から辨當代まで支給して就職

朝鮮苹果を賜宴に御使用

慶南道、黄州、大邱から分納するに決す

さきに御大典大饗宴用供物として朝鮮からリンゴを獻納したが、今回また大饗宴に御使用される旨で特に朝鮮産リンゴを御買上げになることとなり、大饗宴使長官から總督府に照會があり、大府と協議の結果リンゴの主産地たる慶南道、黄州および大邱より京都御苑饗宴場内饗宴殿と東京宮内省大膳寮とに分納すること決定した、慶南は京都に慶尚南道慶尚組合および黄州都拔寮一氏より各五百個、大邱果物同業組合より三百個、計千三百個、東京には慶南道より二百個、黄州より三百個、計五百個である

新任延吉道尹

章敬槐氏けさ入城

出迎へをうけ朝鮮ホテルに入つたが、記者には「まだ赴任して見ないので先方の事情は解する事が出來ず、從つて抱負の持ち合せもない、先方に到着すれば直ちに觀察を行ひたいと思つてゐる」とて多く語らなかつた、延吉道尹章敬槐氏は天津、奉天、吉林、延邊を經て赴任の途次二日朝入城、神尾社會課長、田中外事課長、佐藤警務課長、尹田警部等その他多數の官民の出迎へを受け旅程を一日延ばし、延吉道の經營は領事館や總督府の援助を受け、重要な事件の起らぬことを祈つてゐる。延吉道尹章敬槐氏は京城より朝鮮ホテルに入り延吉のはずで（寫眞は朝鮮ホテルにて（右）天圖鐵道公司文書課長雷孫善氏（左）延吉道尹章敬槐氏）

反日會狼狽

全市民に顧みられず 商人側に妥協申込み

【天津一日發電】反日會の經濟絶交運動は一日は強迫となつて實際に努めたに拘らず全市民に全く顧みられず、特に商人側は死活に關する問題とて一致團結日貨排斥を拒絶しその態度强硬となり來つたので反日會は今更狼狽し商人側に妥協を申込んだ、なほ本日支那町の日貨を扱ふ各商店は警察の干涉を恐れ統制の有様である

反日會の決議

亂暴極まる

【北京一日發電】一日午後の反日會は日貨保管處分に關し反省者處罰方法につき左の如き峻嚴な決議をなした

一、所有日貨の登記をなすこと

二、所有日貨價格の六割を救國基金として納入すること

三、反日會より調査委員を派し登記せぬ日貨を一律に沒收する、改めて登錄するものには九割の罰金を課す但し寄付品は十五割の罰金を課す

四、日本商店にて日貨を購入するものは現品を沒收し市中に晒してみせしめとす

モヒ患施療所 明年三箇所增設

阿片モヒ會議に出席した 淺利局長けさ歸鮮

【釜山特電】朝鮮における阿片モヒ取締の前途と見られる阿片モヒ會議に出席中であつた淺利警務局長は二日朝釜山上陸歸城へ向つたが、左の如く語る

會議には臺灣、關東州、朝鮮の各植民地の代表と內務、外務兩省からも代表者が參加して討議をしたが

國際聯盟會議 でもモヒ阿片コカインの取締に就いて各國の協調に努めてゐるくらゐで國際的性質を持つてゐるから朝鮮でも明年から少なくとも十年位のうちに朝鮮內のモヒ阿片中毒患者を絶滅する位の考へで取締りをしたいと思つてゐる、統計表には約五千人ほどの中毒者があることになつてゐるが實際の數字はもつと遙かに多いと想像されるからいよいよ議會の協贊を經て朝鮮から提出された案が通過すれば自然患者の施療機關をも增設する必要がある、現在モヒ患者の施療所は

鮮內に五ケ所 設置されてゐるが昨年から差し當り三ケ所位增設するやうになるだらう其の內容に就いては之れを闡明にしてゐる事實方法と同一にするかどうかはまだ言明が出來ない

職してゐることを話した所が、內地の人も稍々諒解したようである、東京も目下進行中の復興事業でも濟めば一萬人からの不熟練勞働者の

失業者を出す のが現在

內地でやつてゐるように紹介ビラ一枚を與へるようなことでは到底實効を收め得るものでない、どうしても朝鮮のようにモッと突込んで親切な方法を執らなければなるまいと思つてゐる

本多博士に 名譽の飛電

今年のノーヴエル賞 候補に擬せられてる

【仙臺電報】東北帝大理學部教授金屬材料研究所長理學博士本多光太郎氏が今年のノーヴエル賞金受賞者の候補となつたとのベルリン電報が一日午後同博士の手もとに達した、同電報は目下ベルリンに留學中の金屬材料研究所助教授石原寅次郎博士あて發せられ、去月二十日石原博士が九州講演に招かれて日本探鑛協會大會に出席中その留守宅に届き同博士が三十一日歸宅一日本多博士に示したものである、これにつき石原博士は

眞文は簡單で今年のノーヴエル賞は本多氏又はラマン氏なるべしとのことであるだけで詳しいことは判らない、ラマンと云ふ人はたしか印度の學者だつたと云ふ、本多博士が今日のやうに鐵鋼に成功した研究所をつくり金屬の研究につくされた功績から考へればそうなるが當然と思ふ

と語り、また本多博士を聞へば今日電報を見せられた、恐らく既に發表されたとの事だらう

と謙遜してゐた

共和黨 優勢

米大統領選擧戰

【ワシントン卅一日發電】大統領選擧戰の形勢については共和黨候補フーヴアー氏は依然自信を以て樂觀してゐる、なほ一般のかけの割合は共和黨三、五二、民主黨一の割合である

沙里院 面電讓渡

會社側の容認

面では四日協議會

【沙里院特電】沙里院電氣讓渡問題を西鮮電氣會社が全部容認したるに對し面は四日協議會を開きこれに關する最後の決定をなすはずである

……會……

展覽會 十一月三日午前十時より午後二時まで京城東大門公立尋常小學校にて

唱歌會 同上午後二時より四時まで

……人……

◇唐澤信一氏（遞信局技師）洋行中の處三日夜歸任

◇淺利警務局長 東上中の處二日午前九時半釜山通過歸任

◇村尾伊勢松氏（大田實業家）二日夜入城朝鮮館へ

◇立川二郎氏（公州地方法院長）入城中の處三日朝退城

◇韓萬敎（京南鐵道重役）諫洞百九番地へ移轉

◇亀井はる子孃 平壤毎日新聞京城支局長龜井才三氏令孃はる子（二一）孃は急性盲腸炎にて去る一日大阪の親戚方にて死去した、同孃は第一高女卒業の才媛である

無私めがね

◇總督は銀行大會の演說において金融業に觸れる豫定だ。はれ物に觸れる程度に。

◇民間業者また利權のやうに小口に觸出する。おい、モウ大きいのを聞さぬとこまかいのはないよ

◇保證で檢察少年捕はるなンざァ空の上だけにこの世にもなき寂しさだ。

◇京城驛がお冠を曲げてしまつた『府』字をまちがへたからかも知れぬ。

◇朝鮮來朝の御大典參列。

◇陳治郎の家庭化。

暴風警報

（十一月二日午前九時卅分仁川測候所發）高氣壓に伴ふ颶風強く氣温急降すべし平安南北、黄海、京畿、忠南、全南北沿岸を警戒すべし、颶風の中心は朝鮮北西部にありて七五二粍を示し東北東に進行しつゝあり

（十一月二日午前九時卅分仁川測候所發）颶風強く氣温急降すべし、咸南北江原沿岸を警戒すべし、颶風中心は朝鮮北西部にありて七五二粍を示し東北東に進行しつゝあり

妖鬼流血錄

【65】

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

眞僞二人おせん（六）

女の媚の價値は既に絶大だ。一瞬にして、阿修羅の態と化さうとした川端の一間も、忽ちにして靜穩に戾れ、醇酒の香たゞよひ、座に和氣が溢れた。志津摩と樂八郎と並び、庄右衞門の隣に小藤太が坐り、兩々相對して飮む。互ひの心は無論打とけるはずもないのだが、表面には和氣が溢れた。

志津摩の肚では、惡手にとつて不足のある庄右衞門、無雜作に斬つて捨るよりは、ゆる〳〵と苦しめようといふのだ。

庄右衞門の方では、腕つくでは勝てつこのない對手、仲裁を時の氏神にして、策戰を新たにして、懷硯および印籠を取ひかへさうといふ肚。

酒宴がはじまる前に、小里は島村市之丞の耳へ囁と囁いた

志津摩、樂八郎よく飮んだ。庄右衞門、小藤太、口惜しい氣もちを胸につゝんで、これもよく飮んだ。

と、志津摩が突然庄右衞門に云つた。

『拙者の住居は王子の稻荷の傍ちや、ちと遊びに來ぬか……』

自分から住居を打ち明けるとは隨分人を喰つた男だ。

『行くとも……、行つてもよいか……』と庄右衞門。

『よいからこそ、來いと云ふのだ……』

『行くとも、行かずにゐるものか』

またしても戰端だ。と、小里のおせんが、その穩かならぬ空氣を緩和するやうに、

『わち……』と云ひかけて氣がついて、

『わたしも行つてもようござんすか……』と嫣然びの好いのを見せて、にッと微笑む。

『よいとも、よいとも、天下の樂人者と女賊水掻きのおせん、意匠の取合せでもあるまい……、いつそ身共のところへ嫁に來るか』志津摩冗談とも眞劍ともつかず、こんな事を云ふ。

『えゝえゝ參りますとも……』小里、これは正しく眞劍だ。

そのうちに夜が明けてしまつた。

志津摩と庄右衞門、互ひに、嫋な氣もちで別れた。小里はことに名殘惜さう。

『大須賀さんとやらいふあのい旗本お侍さんには、わちきがほんとうに柳橋の藝者だつてえことをようくいつて聞いて下さいましよ。だけど……、兵營さんの前では、わちき何處までも水掻きのおせんになりきつてゐたいんでござんす。さうでないと……』

『よし、よし、わかつた。そのかはり態しい兵營さんの前ではわちきなんて言葉を使つてはいけないよ』と島村、惚に惚む小里の心をよく知つて居る。

『ほんとうに小里の一生のお願ひでござんす……、ですから、大須賀さんにもそのわけを打ち明けてお話なすつて下さいまし……』

『よし、よし、わかつた……』

島村は、隼人を傍へ寄んで、小里が水掻きのおせんなどと名乘つたのは全くの冗談、だが、態して居る志津摩がおせんと信じてゐるので今更おせんではないともいへないのだ、あくまでおせんの振をするから、と云つた。隼人はよく了解して、

『おせんと思ひ込んだばかりに、野暮興のところを、お惚がせして申しわけござらぬ』と詫た。

あすの天氣（3）

豫報	氣	溫
北西風晴	正午 一日 二一・九(攝)	最低 一日 零下一・五(攝)

滿洲北部の高氣壓は沿海州に去り鴨綠江下流に小低氣壓が出來た爲め全鮮一般に曇つて南風が強い高氣壓は本邦方面にあるが支那大陸の高氣壓も次第に發達して朝鮮に擴がつておるから明日は天氣は良く寒くなる

結核豫防治療新劑 発

A〇ハ結核ノ理想的 根治的豫防劑デアツテ、有馬、背山、大澤三博士十年研究ノ結晶デアル

A〇ハ肺結核ノ初期 ノ根治ヲ速セシメル

A〇ハ肺結核ノ中期 ノ病状ヲ輕快ナラシメ全治セシメル

A〇ハ腺病ルイレキ ニ血ヲ見ル手術ヲ施サズシテ多數全治スル

A〇ハ骨關節結核 ニ特ニ有効デ之ヲ全治スル上子供ノ健康ヲ増進シタル

A〇ハ眼科的結核 ニ驚効アリ十年ヲ經テモ同時ニ婦人ノ體重ヲ増シタル

A〇ハ副睾丸結核 ヲ切除セズシテ全治セシメ男子ノ保存ヲナスコトガ出來ル

A〇ハ肋膜腹膜炎 ニモ著効ガアリ多數全治セシム

A〇ハ結核發病 ノ豫防ノ實効アルコトガ證明セラレテ居ル

A〇ハ皮膚結核 ニ對シテモ例外ナク治効ガアツテ保存シテ治癒セシム

A〇ハ不快ノ反應 皆無デ使用法極メテ簡易、使用回數少ク從テ治療費ガ低イ

A〇ハ世界唯一 ノ新製劑ニヨッテ英國、米、日、英、米、獨、伊、加奈陀、愛蘭政府ノ專賣特許品デアル

文獻贈呈

發賣元 須藤商店 大阪市東區北濱四丁目 電話本局三二八六番

本劑特別販賣取扱 大阪高麗橋五 昭和廣興社

◎日本航空輸送株推獎

本社 東京市麴町區永樂町一ノ一

重役 取締役社長 西野惠之助 常務取締役 稻畑勝太郎 取締役 大橋新太郎 取締役 大川平三郎 ……

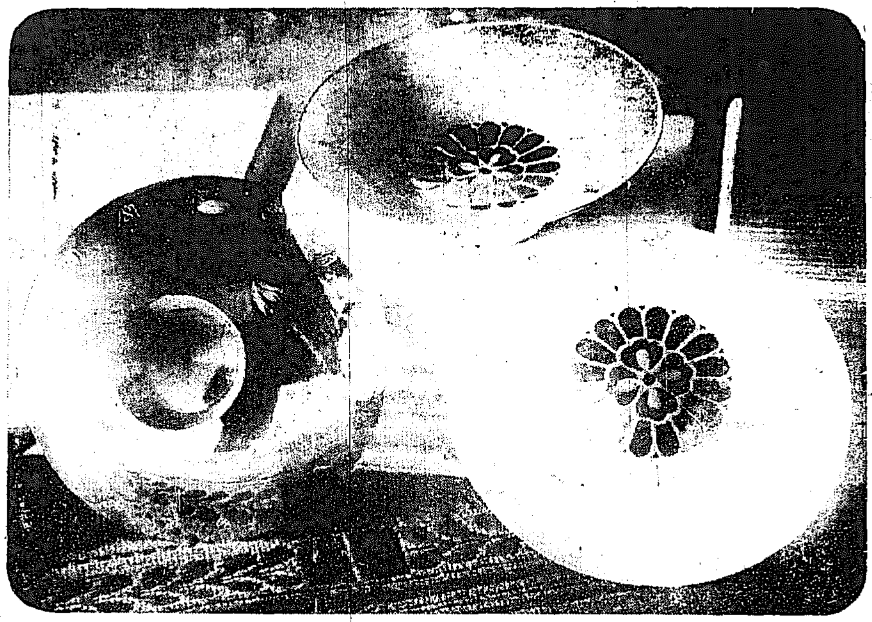
▲政府ノ補助 ……

▲株主配當 ……

▲推奨ノ所以 ……

◎當店ハ本株式ヲ時價ニテ賣買共ニ可致候間御下命賜リ度候。

大阪市北濱二ノ一七 商店 高山 電話本局二八二八 六二八六番 有價證券現物取引 ……



献花大會賞盃 神宮賞

愛の白菊もて奉仕の「花の日」

卅餘の婦人團體の總動員で

あすは明治節の佳節を卜し京城社會事業協會主催「花の日」である、府内にある卅餘の婦人團體がこの日こそ全くの總動員で大京城の各要所々々に花の賣所を設け、街頭奉仕に一日を捧げる日である、一輪の「愛の花召せ」とすゝめる彼女等の胸に愛の白菊が香る、それによつて恵まれぬ人々が暖かき心を求められしき彩を結ぶ事が出來かくして明治節のよき日は記念されるであらう、さゝやかながらも彩りに飾る五錢なほ求めの節はなるべくつりのなき樣五錢を用意して下さい、當日各團體の所轄區域は左の通りである

◇愛國婦人會本部(京城驛前セブランス病院前、蓬萊町、蓬萊橋漢州通り)
◇白揚會(南大門通一丁目殖銀前、黄金町入口電車安全地帯、三井物産前、丁字屋、朝銀本店前、明治町入口、東拓前)
◇日赤婦人會(鮮銀前、京電前、朝鮮銀前、京城下十字街、本町入口)
◇京城Y、M、C、A(長谷川町公會堂前、ホテル前、貞洞、西小門町)
◇常盤會(新、龍山一圓、三角町、漢江通、練兵町、龍山驛前鐵道局前、官舍一帶、元町一帶)
◇メソヂスト婦人會(本町入口シノザキ前、郵便本局前、旭町全部)
◇花園會(黄金町二丁目、永樂町停留所)

全府内に花の賣所

◇京城組合教會婦人會(京鐵前停留所一帶、婦人商店前、齋藤ビル前、北、南米倉町、南大門停留所)
◇西洞、京婦人會(本町三丁目全部、日ノ出學校前、官邸前、大和町全部、若草町大通)
◇妙心寺花園婦人會(大平通全部、美術品製作所前)
◇南山幼稚園(本町一丁目三越前、明治町角南山町全部)
◇啓星女學校、天主公教婦人會(京城グラウンド、京城師範學校前、[illegible])
◇友の會(南大門通五丁目、御成町、吉野町、神宮參道の一部)
◇南山本願寺婦人會(南山神宮境内全部、京城神社全部、神宮參道、[illegible])
◇日本基督教婦人會(古市町、岡崎町三坂通全部)
◇若草町日基婦人會(櫻井町全部、若草町全部、花園町)
◇東本願寺別院婦人會(黄金町、本町、壽町、東四軒町)
◇通町少年團(未定)
◇清明女學校(光化門通、西洞、社稷洞)
◇淑明女學校(鐘路四街里、仁寺洞入口)
◇槿花會(西大門四街里、齋洞四街里)
◇甲子幼稚園(南大門四街里、東十字閣)
◇同德女子學院(敦洞入口、前、東大門内)
◇女子商業(敦化門前、鐘路四丁目)
◇攻玉女學校(京中前)
◇三光幼稚園(鐘路通四街里)

日本晴
花の日は快晴との豫報

京城附近は二日午前八時頃天候急變し雷鳴と共に篠つくやうな豪雨を降らしあまつさへ霰まで交へて晴間たる光景を呈したが、十二時半頃に至つて漸く降りやんだ、京城測候所の談によれば、一日夜黄海北部および滿洲方面にあつた二大低氣壓が同時に東方に向つて進出したゝめで、その雷雨と同時に初霰を降らし全雨量は十八ミリ(約一斗三升)を示し、近來めづらしい豪雨であつた、午後は低氣壓通過によつて又カラリとした天氣になつたが三日の花の日も日本晴れであると報じてゐる

丹精こめた逸作ぞろひ
献花品評會公開は愈よ三日朝から

一日中で搬入を終へた本社主催朝鮮献花品評會後援の朝鮮神宮献花品評會はさすが全鮮の名菊作人の丹精こめた出品だけあつていづれも粋をきはめたものである、二日は褒賞が大車輪で萬端の準備をこらし三日午前九時からいよ/\一般の觀覽に供することになつてゐる、なほ三日午後二時半からは菊花奉献の報告式を行ひそれから菊花同好會の總會式並に同會長の推戴式を行ふはずであるから愛菊者は全部參集されたい

韓尚鶴らの管轄決る
京城地方に指定さる

間島總領事館より送られて來た間島共産黨韓尚鶴外七十一名にかゝる治安維持法違反事件につき京城覆審法院檢事局より管轄指定請求中のところ三十一日高等法院で京城地方法院に指定する事と決定し二日管轄の決定を被告七十二名に送達した

つれない夫に離婚請求

結婚して間なく出ていつた夫を待ちに待つたが遂に姿を見せぬので今更夫のつれなさを怨んで離婚を求めるに至つた事件――京城府路二丁目九六番地李我鳥は京城府西島面里七一四趙乙先を相手どつて京城地方法院に離婚請求の訴へを提起してゐたがいよ/\五日同院に於て加藤裁判長係で第一回公判が開廷される事となつた

初密航者を乘せて空の巨船歸還す
所要時間七十一時間十分
往路に引かへ安々と

【フリードリツヒスハーフエン一日發】午前七時五分ツエツペリン伯號が當地飛行場に到着格納庫にその巨體を休めるや號砲として大砲が發射され、飛行船の安着を報じた、歡迎のため當市に蝟集した人々はホテルや家から飛出して飛行場へかけつけた、無數の自動車は道路を埋めて時ならぬ混雜を呈した附近村落の住民も取るものも取敢ずかけつけた、かくて集まつた群衆は約五千に達し、獨逸當局および國防團勇員は之をからして整理に當たつた

引張り凧の空の密航少年
花束を捧げて珍客らを歡迎

【フリードリツヒスハーフエン一日發】ツエツペリン伯號がレークハースト出發後七十一時間十一分で往航の難航に反し安々と歸還するや當地に集まつた空の旅行の珍客歡迎團は花束を捧げてかけ寄り忽ちお客連を取り捲いた、樂隊はドイツ國歌とアメリカ國歌を吹奏して祝意を表した、中でも大歡呼を浴せられてひつぱり凧となつたのは、例の空の初密航少年である、しかしドイツ當局が少年を如何に取扱ふかは非常な興味を以て見られてゐる

皿洗ひして賃銀を稼ぐ
發見されて喜劇的場面

【ベルリン二日發】ツエツペリン號飛行者と共に人氣もの空の初密航者クラレンス、ターヒユーン少年が船中で喜劇的の一幕を演じたことが判つた、密航少年と判つた時同船の役員がターヒユーンをつかまへて飛行船の密航者は大概パラシユートで落下することになつてゐるんだとからかつたが少年は幾らか風邪氣味で大いに意氣消沈して見えたが、他の乘員や乘客が彼を慰めてやつた、その内に風邪氣味も直り少年は他の乘客の肝煎りで、航海中料理の皿洗ひなどをして旅客賃銀三千ドルを免除されたものである

濱尾未亡人轢傷さる
生命あやぶまる

【東京電報】前樞府議長濱尾新氏未亡人サク子刀自(六七)は一日午前十時頃上野公園前で東京電車に轢かれ重傷を負ひ生命危篤に陷つた

鎭海丸船長に譴責處分
史船頭役事件の言渡し

朝鮮郵船會社第三鎭海丸船長二等運轉士仲家顯太郎氏に對する海員審判は本月一日午後一時から鎭海局で開廷されたが事件は昨年四月鎭海物産共進會開催當時觀覽客を搭載して馬山から鎭海に赴きその際定員五十一名に對して八十余人をのせたのみならず更に二度に乘客を滿載せるため宿船上陸の際、顚覆沈沒して二十五名の死亡者を出したものであるが、これに對し被告は免狀停止の處分を受くべきものであるが、すでに刑事々件として懲役八ケ月のいひ渡しを受けて居るからとて特に減じて譴責のいひ渡があつた

オイロパ號を日本に寄附
ドイツの勇士は陸路から歸へる

【東京電報】親善の訪日ドイツ機として日本歡迎のため空の使命を果したオイロパ號のフユーネフエルド男、リンドネル大尉、レンゲツツヒ三氏は去る十月十八日東京着以來わが朝野各方面の歡迎を受け帝國ホテルに滯在して、その後よりの歸還飛行を中止し三日午後九時廿五分東京驛發シベリア經由歸國することゝなつたが日本の好意に感激した男は歸國に先だち一日三好航空局長を訪問し、自分は日本着以來感謝しつゝあつた日本の好意に報ひるため愛機オイロパ號を帝國飛行協會に寄附するから日本の航空界のため使用されたい、その中時より飛行協會にこの旨を通じ協會ではよろこんで受けることゝなつた、男の美擧には協會はじめ各方面とも感激してゐる、なほ二日午後六時阪谷會長主催で華族會館において送別會を開くことゝなつた

若槻禮次郎閣下曰く
國民大典記念、キング臨時増刊號は讀者に多大の感動を與へ國民の修養に資し、永續的に人格を作る、誠に結構な出版物だ。

漁民六名が激浪に呑まる
きのふ大同江下流で 一名のみ助けらる

【平壤特電】一日午後一時頃大同江下流鎭南浦府外隅殘里所有漁船は激浪の沖合において顚覆し乘組員七名中一名は救助されたが他の六名は激浪に呑まれ行方不明となつた

不浪者狩り けさ六十名檢擧
田中警察部長の總指揮で 府内一齊に特別警戒

御大典も目睫に迫つた京城の下に京畿道警察部にては田中部長總指揮の下に京城府内は勿論各警察署の特別警戒網を布き、水も洩らさぬ嚴重な警戒網を布いてゐるが、なかんづく本町、鍾路、東大門、西大門、龍山各署にては殆んど連日署員の總動員で行ひ管内の一齊搜査に力をつくしてゐるが、本町署では二日午前七時より折柄の雷雨を衝いて中村警務主任指揮、外勤巡査總出にて管内の一齊搜査を決行し浮浪者六十餘名を檢擧して引揚げたが、さらに午後も活動を續行してゐる

土地入札放賣

土地は市内長谷川町八七ノ二と八八ノ一番地面積は六十坪入札期日及場所は十一月九日午前十一時テピソン商店階上、所有者クラム氏に同日正午

別れてゐたがまたしても未練
戀の四十女が猫いらずをのむ迄

【釜山】細君を振ふつて情夫の家へあばれ込んだ女府内花町卅四番地みとせ(三九)については本紙所報の本町署で取調べ中であるが卅九になる女が、猫イラズを嚥下して重症である、情夫某の宅に轉び込んだには深い事情があるもの、如くである、取調べによれば二人の關係は早くも七年前にはじまり當時妻を失ふた某は獨居のさびしさに倒々當時常盤樓の樓主をしてゐたみとせといひ仲になり內縁關係を結んでゐたが、その後某の人の斡旋が點く三年前から郷里の上野にしてゐた、しかるにみとせは某が復縁を要求めてゐる事を聞き込み逆上の果て猫イラズを呷つてこの擧におよんだもので松下醫院で治療を受けてゐるがその後の經過は良好である

詐欺犯人に懲役二年
林には一年の判決

京城府洞二四四番地印刷業務員林泰燮(二七)同洞八二朴德(二〇)にかゝる詐欺事件が一日午後三時より京城地方法院第二號法廷において白裁判長係、金檢事立會で開廷、事實審理に入り被告兩名は朝鮮銀行券の僞造に名を藉り他人より金を騙取せんと被告兩名は共謀し九月高陽郡纛島面城石里二一四李秀浩に對し、資金を提供すれば僞造の上、平分すると僞はり五百五十圓を出させ、除つて十一月林は同人に對し銀行券僞造機械運搬中東大門警察署に檢擧の村が發覺されたから係官を買收しなければならぬと詐り更に四百二十圓を騙取、數日後林は羅南にて或る機械をとりよせるため流用し六百圓を巧に騙つた大金騙取の事實を認め、白裁判長から朴は懲役二年林は懲役一年の判決をいひ渡された

牛肺疫また發生

咸北昌城郡東倉面に先般牛肺疫一頭發生し同地は昨年十數頭の牛肺疫が發生した所とて當局は豫防に奔走してゐたが三十日にいたり更に一頭發生した、なほ今後も多少は發生するだらうと當局は豫防を怠らずにゐる

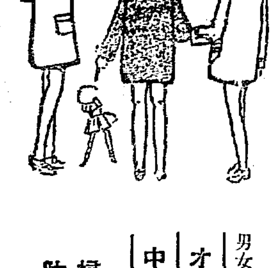
百八十件の竊盜を働く

黃海道延白郡銀川面香村里生れ住所不定無職朴一(二三)は一日朝府內黃金町二丁目路上を徘徊中を本町署員に逮捕され取調べを受けてゐるが彼は五月以來京城府に、仁川、京城をまたにかけ百八十件の竊盜を働いてゐたものである

十一月三日 明治節當日

愛の白菊の花召せ
第三回 花の日
僅五錢の社會奉仕
京城各婦人團體の街頭勞力奉仕
純益は社會慈善事業へ

防寒子供用品デー

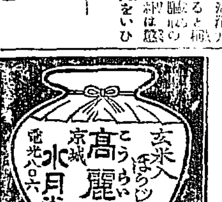


三日(明治節)四日(日曜)
男女通學用 オーバとケープ
中學外套とマント
婦人子供用セータ
防寒雜貨類一切
三日・四日・十錢均一食堂開設
南大門通 丁子屋

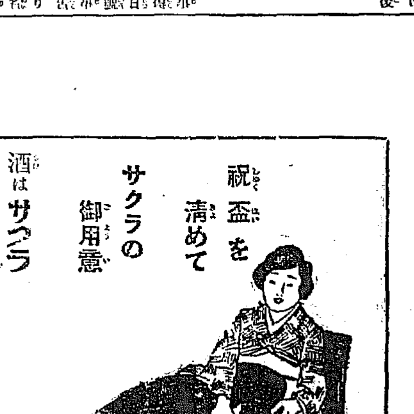
踊衣裳用、朱子製銀染掛衿發賣 一本卅五錢
(貳拾掛以上御好印入即日調進)
京城明治町二丁目 泉屋染物店 電話本局七二六

本場大島紬陳列會
十一月三日(自午前十時至午後五時)より六日迄
於本町二丁目 清香園
國産奬勵の爲め鹿兒島及東京に於ける最も權威ある老舖大島屋小村商店出張致し本場大島紬の代表的逸品を陳列仕り候間是非共御一覽被下度候
後援者 山口太兵衛 淵上貞助

頭痛にノーシン



京城府壽町三十三番地(京劇筋向)
碇屋旅館
長電話本局二四四五番
(自動車乘入自由)
御親切叮嚀と大勉強を以て御客樣方の御便宜相計り申候



祝盃を清めて サクラの御用意
酒はサクラ
櫻正宗
風味最高の日本酒
宮内省御用達 山邑酒造株式會社

より健全に……（3）

城大醫學部長　志賀博士講演

×

發育上からみましてもこういふことがあります。蛙の子はお玉杓子であります。これを捕つて硝子の入れものに移し日の照る所と照らん所におきます。

暫くおたまじやくしは蛙になります。日光の當たらん入物の方でもやはり蛙に成長します。

この二つを比較してみると大きさにおいては變りがありません寧ろどつちかといへば日の照らん所で生長した蛙の方が脚がかへつて長い。處でそれをとつて脚の硬さをしらべる爲に兩方の蛙の脚の骨をとつて兩端に釣りてかけてその眞中さを試驗して見ると、暗い所の蛙の骨が長いけれども弱くしてすぐに折れる。目方も輕い。日光の當たる所の蛙の骨は短い疊に堪へかつ目方を秤ると澤山かゝる。即ち丈夫に出來てゐる。日光の所にて育つた蛙の脚は短いけれども骨は非常に丈夫に出來てゐる。かういふ試驗は澤山あり

×　×

豆の生長も同じ様に暗い所に育つた『もやし』はどんどん伸びますが、日光の照る所のもやしはそう伸びないけれども色が黑くて丈夫です。この二つを取り水分を抜き取つて乾燥して目方をかけて見るに日の當たる所の方が目方が多い、日陰の方は伸びてゐるけれども骨分が輕い。即ち暗い所で育つたものは本當の發育ではないそういふ試驗はいくらもあります

×　×

これを以つても日常生活においてなぜ日光が必要であるかといふのがお判りになるだらうと思ひます。殊にその内でも必要なものは紫外線であります。瑞西には高山に療養所が澤山あります。山上には紫外線が多い、第一にこれを利用する。これは空氣が少い、埃が少い、水分が少い、それがために山の上には紫外線の量が極めて強いのであります。ところが都會地になるといふと水分が多い埃が多い煤煙が多い雨が多い。それらの爲に皆日光の内の紫外線は吸收されますから都會に達する時の日光は紫外線の含有量が少くなつてしまう。そういふ譯でありますから東京の様な雨の多い黄塵萬丈の所では紫外線が弱いのであります。そういふ關係から朝鮮は非常に紫外

に適してゐるのであります。なぜならば雨が少い、濕氣が少い、晴れた日が多い、埃が少い、成る程往來をあるくと埃がありますけれどもそれは東京の様に微細なる黄塵萬丈といつた様な埃ではない。從つて朝鮮における日光は極めて健康に適するのであります。それで朝鮮の山の上に療養所を作るといふ事は健康を増進する上において非常に有效な事と私共は常に唱へてゐるのであります。總て紫外線は途中に何か遮ぎるものがあるとすぐそれに吸收されてしまいます。硝子も可なり強く紫外線を吸收します。ですから本當に日光の恩澤をかうむらうとすれば硝子よりは日本風の紙張りの障子が遙に勝れてゐるのであります。硝子戸ならばこれを明け放しにして居るがよろしい譯であります。

コーヒーのよしあし

コーヒーは酒のやうに濃く、香氣の高いそして味のよいものが第一であります。しかしコーヒーは挽いたならすぐ飲むに限ります。そうしないと濕氣のために味も香も失せてしまひます。殊に日本ではそれが必要であります。完全な容れ物に入れて保存して置けば大丈夫でありますが、若し罐詰にしたもののよしあしを見るには、外側から輕く手でおして見て罐のつぎ目から香氣がもれるやうでは、中味がわるい證據であります、又つんと鼻をつくやうな油の臭氣のするのはやはりコーヒーの特徴を失つたものです。何よりも焙りたての挽たてに限るのでありますコーヒーを使用する際には一人前は三匁位が普通ですから茶匙に二杯か輕く三杯が適當です。二三人前又は五六人前といふ風に同時に入れる方が便利であります。一ポンドで四十人前と見ればよいのです。コーヒーは一回限り必ず入れ替なければおいしいコーヒーは飲めません。簡單な振出し法としてよく洗つたポットなりパーコレーターなりへ人數に相當した分量のコーヒーを入れて熱湯をそゝぎ暫くそのまゝに置きます。この場合ポットを火にかけて煮出してはいけません。牛乳は紅茶の場合とは正反對に必ず濃いものを用ひなければなりません。英米の家庭では一合の牛乳を六七人前とする事になつております。コーヒーポットはなるべく陶器、ガラス製のものがよいとされております。

澁柿を甘くするには

澁柿の澁を一番早くぬくにはアルコールを注射するのですが、注射器がなければ出來ません。しかし注射器の御持合せがありましたら、やつて御覽なさい。どんな澁柿でも直に甘くなります。次ぎに早い方法は大豆殼か蕎殼を煮沸して攝氏七十度から八十度位に冷し、その湯と共に澁柿を桶に入れ、蓋をかぶせて冷えぬやうにして、時々混和して置きますと、一晝夜でうまくなります。もう一つの方法は一般に行はれてをりますことで、澁柿を樽につめ、酒をふりかけて、一週間ほど密閉して置きますと、澁がぬけます

カゲセリフ

◇……中央館分の間に金目の手提金庫を盗まれ二時間後にはその犯人を逮捕し上映のあざやかな手際そのまゝ、た『目明し物』

◇……秋もすぎ冬にはいる頃、好子水谷八重子の花形御小姓御一同の作品『彼女上海』來週大正に上映、まぞ惡からうツテ

◇……空の勇敵少年撮米國映畫館戯の時期だとある

◇……あすは明治節、寫眞館も暫く入れ日の一ツ、降よ、ふつたららまれまツセ

えんけい

市川市十郎一行來る

五日から京劇で開演

東京の名優市川鰕小紅尾市川市十郎一座が滿洲からの歸途、はじめて京城を訪れ、五日から六日間京劇で開演するとになつた。一行の幹部どころは、團九郎、團吉、仙魚、玉十郎等であるが、特に團吉は所作の名手としてしられて居る。久しく歌舞伎にうえて居た京城の劇壇を賑せるであらうが初日のだしものは

一、狹間山
二、小袖ケ原
三、所作事『娘道成寺』
四、一の谷熊谷陣屋之段
五、黒手組曲輪の鞘引

（寫眞は右から市十郎、團九郎、玉十郎、仙魚、團吉）

お爺さんの夢（下）

笹川蟹彦

『蛙で御馳走になつた後でお龍さまがいはれるにはお爺さんたゞ今この國は日でり續きであらゆる虫けら共も死に、野菜類もかれかけてゐる。お爺はよその國から來たんだからよい方法はないか、もし知つてゐたら敎へておくれ――と申された。龍宮殿の窓から見渡すと日がかん〳〵てつて草木は萎えてゐる。その時わしはふと思ひついた事があつたんだよ。それはさつき川の水を飲んだ術をさ』

そこで

『お龍さま、御心配にはおよびません。私が雨をふらしてさしあげます』

かういつてわしは外に出るとふーツと大きく息を吹きだしたのだ。すると口の中から霧が湧きだして遠くの方へたなびいたかと思ふと一時にどつと雨が降りだした。さあお龍さまの喜びは大したものであつた。勿論わしは御ほうびを頂いた。廣い野原と池を貰つたのだ。そこで野原に囲ひをして澤山の鶏を飼つた。

一方池の方には澤山の蛙がゐたので俺は腰まで泥の中に這入りながら大きな袋に、蛙を取つては入れ取つては入れした。とのさま蛙、黑い蛙、茶色の蛙、ひき蛙等澤山捕へて袋が一ぱいになつた。これで御馳走をこしらへたらどんなにおいしいから――と思ひながら岸に這ひ上つて來て、その袋を地面にごろりと投げ出して天びん袋で蛙共を叩き潰してお料理をこしらへたんだよ……』

こゝまでお爺さんが話すと三郎は

『あゝ嫌だお爺さんはそのひき蛙やとのさま蛙を食べたの』

するとお爺さんは忽ち笑ひ出しました。そして、

『ほつ、ほつ俺は今にもひき蛙なんか食はない。それは鶏共に食べさしたんだよ』

三郎はそれをきいて。

『いやなお爺さん。うまくかついだなあそれにしても僕はさつき蛙もたべられるつて敎へられたものだから。今度はてつきりきたないひきかわずをたべたのかとおもつた』

それでも三郎は眠であつたはずの睡を何時の間にか本當の寢息をたてて眠いて居たのでありました（完）

音樂と舞踊の夕

十一月五・六兩夜本社來青閣

出演者
舞踊　藤田繁　堺千代子
ソプラノ　井手繁子
ピアノ　星出敏一

料金
靑券　二圓
赤券　一圓
學生　六十錢

主催　極東時報社
後援　京城日報社

JODK プログラム

十一月三日（明治節土曜日）

▲午後〇、三〇　氣象概況、及各地天氣豫況

▲同　〇、四〇　齊唱
イ、君が代　第一高等女學校三、四年生徒有志
ロ、明治節唱歌
ピアノ伴奏　矢田　タカ

菊花薫る今日の佳節を君が代の無窮を祝し明治大帝の御宏德を偲び率つて一高女三四年生徒有志が齊唱する。伴奏は同校の矢田先生である。心から莊嚴かに聖讃の歌を唱へませう。

▲同　講演『明治節に因んで』　淑明女學校長代理　小林唯乘

聖代の大偶古の大帝明治天皇の御盛德を偲び奉り目出度き大禮の儀に廻して祭祀令による初の御祭典が行はれることとて淑明女學校長代理小林唯乘氏が講演をされる

▲同　二、〇〇　ニュース

▲午後六、〇〇　ニュース

〇御大典奉祝記念

『李王職雅樂の夕べ』（李王職雅樂部より中繼放送）

一、講演『朝鮮雅樂に就いて』（鮮語）　雅樂師　咸和鎭

▲同　六、三〇　奏樂　朝鮮李王職雅樂部員
一、長春不老之曲（合樂）二、醉太平之曲（管樂）三、萬年長歡之曲（歌、管絃樂、伴奏）四、昇平萬歲之曲（絃樂）

▲同　七、三〇　ニュース

▲同　七、四五　講演『朝鮮雅樂に就いて』　李王職庶務課長　末松熊彦

▲同　八、一五　奏樂
一、瑞日和之曲（合樂）二、萬年長歡之曲（歌、管絃伴奏）三、鳳凰吟（管絃樂）四、與天師日之曲（細樂）五、萬波停息之曲（管樂）

演奏者　雅樂師、金寧濟、咸和鎭　△雅樂手長、李壽卿、明完壁、金桂善、金得吉　△雅樂手、李昌根、金壽天、高永在、李炳星、朴老兒、林範仁、朴聖在、丁鳳、金千龍、李炳星、劉今乭、金千興

今回DKの試みたる『李王職雅樂の夕べ』のみはDKの他に誇り得る唯一だらうと遠く新羅高麗の朝より起り李朝に至り太祖より第九代成宗王に至る間に舊來の俗樂を改作整理して正樂を完成し面目を一新して現在に至つた朝鮮雅樂こそは宮内省雅樂部の御研究所講師田邊尚雄氏が來鮮研究の頃絶讃されてゐたのでも知れる世界の珍とすべき典雅な樂だ。長く宮内にだけ在つて公開の機の尠なかつたのは遺憾なことであつたが今夕DKのマイクロホンを通して放送する事となつた全世界に向つて二千萬同胞はおろかたのはDKの誇りとするも敢て名詮自稱とは云へまい。

▲九、二五頃　通俗講談　大岡政談　後藤半四郎（二）　東京　寶々齋琉葉

之をDKが御大典記念放送の一として東京からわざ〳〵聘んだもので寶々齋琉葉はお江戸チヤキ〳〵の顔打でラヂオには御馴染深い人

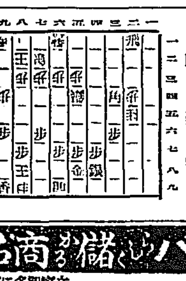
▲時報　天氣豫報、翌日プログラム發表

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　齋藤木將棋所

▲五段　渡邊東一（東京）
△三段　增井武雄（東京）
落香

（圖は前號指了の局面）



持駒　△渡邊氏　金銀桂歩歩　▲增井氏　角金歩歩

△五八飛成　▲七八金　△六九銀　▲七一角　△九二玉　▲八二金　△九三玉　▲七二金　△八四玉　▲七五銀　△八五玉　▲八六銀　△七六玉　▲七七銀　△八五玉　▲七九歩（以下次號）

齋藤木七段講評

（上手）五八飛と、敵金を取つて敵の持駒を渉くするのは當然の攻めである。

（下手）七八金打ちは已むを得ない受けである。

（下手）敵が六九銀と打つて攻めるを受けず、七一角と打つたのは熟考三時間を費した、攻防兩用の手でよい手であるが、充分に注意しないと頓挫が生ずるのである。

（下手）八六銀と引いた手は、自玉の詰みを消して、敵玉に必至をかける含みである。

（上手）七六玉は已むを得ない手である

（下手）七九歩と一旦打つて置くのは、詰め手である

㊙ 御大典記念 非常大特賣　一日から五日まで

本場秩父銘仙御買上げの方に
◇モス八掛（一圓八十錢の品）一枚　三十錢
◇金巾裏地（一圓八十錢の品）一枚　五十錢
◇紅白絹胴裏（三圓五十錢の品）一丈二　圓
◇甲斐絹裏（三圓の品）一枚　一圓五十錢
◇羽二重裏（六圓の品）一枚　四圓五十錢
（右は一反毎に一品に限る）
◎本場秩父銘仙
弊店別織の新柄が續々入荷致しました

京城本町二丁目　ちくぜんや

小兒科　吉田醫院　吉田得次
診察　自午前九時　至午後二時
京城西四軒町十二番地（電話龍山局）四八四番

公示催告
[illegible]

男女販賣員　地方特約店　急募
利益來りあれ　御注文あれ　京城府本町五ノ二　日本共濟會　部　商　會

開城支廳　朝鮮總督府判事　鈴木深衛

金剛 金剛　菓子も山は　京城　龜屋

確實にスバしく儲かる商品
立派な商品を有する有利以上なる内容を有する[illegible]
内外文化商品問屋　伊藤萬藏商店　東京市下谷區御徒町三ノ十七　上野驛前大通り（電話下谷四九一二）

頭痛にノーシン

利益の王様
最も進歩した商取引の方法を以て理想的商職の勇者たり永久繁榮の基礎を作らんとする諸君!!

霞網
價格ノ低廉發送ノ迅速ハ弊商會ノ誇ナリ
品質優
極上絹糸製捕雀用　高サ六尺三尺二棚横巾　參間　三圓四十錢
同　五間　五圓五十錢
同　七間　七圓七十錢
鵯用　高サ十一尺二棚横巾　十間　十四圓
同麻糸製　九圓
其ノ他
兎捕用網各種　前金送料負擔
投網用網糸各種　代金引換（捕雀用一張ニ付八錢　鵯用四十錢）
漁釣具一式
京城明治町一丁目交番所前　秋岡商會　電話本局二三九〇番　振替京城二二五六番

公認　自動車運轉士養成
◎現代的新職業ニシテ將來ハ有望◎修業容易◎無試驗入學
◎校舍新築設備完全教授親切◎朝鮮唯一◎新式自動車購入
規則一錢切手封入申込次第進呈
京城府岡崎町電車停留所前
朝鮮自動車研究所

綿
布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣
京城本町四丁目　岩見製綿所　電話本局一六〇一番
支店　京城本町二丁目　電話本局六三三番

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入る）
中島病院　内科 小兒科　院主 中島貞信
入院隨意　電話本局三七八番

藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます
京城帝國大學御用　赤十字病院　鐵道病院　江頭眼科　金井眼科　御指定
京城府本町二丁目　大學堂眼鏡店　電本二三七五番　振替京城一二二九番
本店　大阪市南區心齋橋筋南西角六〇五六

ミルクの王は　ワシミルク

絕對安全
お母様!!　大切な御愛兒は昔から信用あるワシミルクでお育て下さい……
發賣以來數十年間絶對に苦情のないのがワシミルクであります、いつも新鮮で病菌の危險のない優良な品質は與に愛兒の幸福を托するに足ります
食料品店薬店に販賣す
E. 110

李王職御用　鐵道御用病院
榮養　全乳
太正路地道場主
東亞牧場（電本二五二番）

三菱三相單相モートル
特約店　京城長谷川町　朝鮮商工株式會社
型錄呈

石川物産商會　京城本町二
景品付 大賣出　一日より九日まで
御大典記念景品
御大典記念として家庭用『器物』をお求め遊ばす方は頗る有意義で御座います
一圓以上お買上の御方様へ　奉祝記念盃進呈

冬を忘れる　三菱電氣コタツ
理想的の煖房器　三菱電氣ストーブ
家庭電化の第一歩　三菱電氣アイロン
家庭電化に　三菱電氣七輪

忠南江景における 米穀大會舌戰記 (十七)
◇…雄辯家銘々傳
石塚峻氏の巻

大郎大平氏が七號發の說明に對して長廣舌をふるつた頃、平北多田氏の一暫を見たのみで、アトは寂として聲なく、姑くの間審判に緊つきの七號發だけに聽も狂燥には兩苦しい空氣が漂ふてゐた。因蘇論を持つはずの仁川さへ恰も反しやべり出すことを躊躇し、最も然論の曲論を組立てつゝあるかの如き面持ちで默々としてゐた、かうした情勢の數分間が續いた時、突如として沈默を破つたのは石塚本府技師であつた。そして

『鮮米は未だ內地米におよばず』と冒頭して『檢査の目的は經濟問題のほか品質の改良といふ使命を含んでゐる。然るに下級米中に容なき砂礫を混ずるものが多いが、少數の內外米のために鮮米全體の名聲を傷つけるが如きことは努めて慎まねばならぬ……』と結論としては『モツト研究の余地を與へて貰ひたい』といふやうな論旨を述べた。

隅々に響く辯舌

石塚技師の辯舌は誠にさわやか、その澄を通るやうに澄み切つた聲調は、やゝ諸辯子の如くはあるが、それだけ聽衆の隅々にまでもよく徹底させ快ア聽衆に斷たれば師かぬ論のものである。殊に七號發に對する反駁の第一聲を放つた時の如き、その歯切れのよい辯舌に加へるに悠々迫らざる態度、しかして論旨整然とやつてのけた所は、本大會における氏の幾たびかの辯論中最もすぐれたものであつた。さればこそ、聽衆の響きに應じる如く氏の辯舌によつてヤツカケを與へられた反駁論は、そのアトから續出と起つたではないか。』

廿八九に見える

ニッ見ると、小粒も粒ひ、若さのうせた皮膚の色つやが隱し了せぬ齢の聲を物語り、人生不惑をこずこと二ッ三ッとも思はせるが、殊に態度格として一風格したてる所は、その若々しい風貌とクッキリ浮み出てニッ瞬つた眼つきが氏の年齢にも見えさせるのである。それだけに又、氏の自信あり氣な辯舌は、心憎いまでの落着を際立つて聽衆をさせ感服もさせた。

過ぎる自信

これを要するに、氏の辯舌は若々しくシカモ相當に洗練されてゐるが、氏の辯舌には數多の經驗が禁物をなしてゐるがゆゑに一層重きをなすのではあるまいか。

『……內地では取入れまでも重視にしてほしいといふ熱心な希思がないと思ふ。ゆゑにモット說明をしてほしい』と二號發で提案者に迫陳して行くあたり、氏の自信の強さを物語つてゐるものであろ。殊に、氏はコツ〱と確實を期く技術家肌の天分を辯舌の隅然に發してゐる。然し、かくして得た自信なるがゆゑに一本調子の所もあり、一歩も讓らずといふ余りに強過ぎる感がありはしないか。氏に對する唯一の批評はこゝにあるといへやう(以久平)

金解禁には觸れぬ
關西の銀行大會で 藏相のする演說方針

【東京電報】三土藏相が來月十三日の關西銀行大會において試むべき演說草案を起草するため一日熊谷理財局長に會談を開いたが、目下財界には金解禁斷行說が高調され、藏相の一擧一動が注視のまとゝなつてゐる折柄、如何なる程度に金解禁に觸るゝかは最も機微を要する必要あり、約四時間にわたつても決定するに至らなかつた、然して二日午後にゆづることとしたが、藏相の意向としては金解禁斷行には絶對反對で、明年上半期までには解禁する意志を有しないらしく、演說においても財界狀況檢討、貸借關係等を述べごく抽象的に理論を說くにとゞまるのではないかと見られてゐる

鮮銀券は 一億圓臺出現

一日の鮮銀發行狀況は、鮮銀券發行高一億七十二萬四千圓と前日に比し九十三萬四千圓を增加し、正貨準備も五千七十四萬圓と九十三萬三千圓を增加した、これがため保證準備發行は四千九百九十八萬三千圓と僅に一千圓を增加したのに過ぎなかつた、目下月初めで、月末に膨脹した鮮銀券もぼつ〱收縮する時なのに拘らず、月初め以來益々膨脹の傾向を示し、かくの如く遂に一億圓臺にのせてこれを突破したのは、前月下旬以來滿鮮の新米が出廻り出したのに次いで米穀資金に對する需要がいよ〱增加して來たのと、多物資金も漸次多少ながら動いてゐるためである、同時にこの鮮銀券の一億圓臺出現は昨年より十七日早い記録であるが、今年は特に昨年その他の關係で鮮滿方面へ放出されてゐた資金中未回收のまゝ今日に至つてゐるものが相當あるので、今秋鮮銀券が一億圓臺を突破したといふても、昨年に比しそれ程米資金の需要が早くかつ激增したと見ることは出來ない模樣である

正金爲替引上

【東京電報】正金は二日爲替建値を英米各一ポイント方引上げ對米建値四十六ドル四分の三對英一シル十一ペンス八分の一とした

低資配合率三割で 金利は約二厘下げ
公共金利の輕減問題

預金部低資運用委員會は十月三十一日開催のはずであつたが、都合により今月二日に延びた次第であるが、すでに議事關係の五百萬圓は正式に承認されるはずである、今回の低資五百萬圓について特に注目すべきは、都市低資金に對する低資の配合率を著しく高くし、公共團體の金利の負擔を輕減しやうとする點にある、例へば殖銀では從來低資(五分一厘)の配分率を二割五分とし、普通資金(現行率七分七厘)と配合して七分四厘で貸出してゐたが、今回は配合率を三割に引上げ平均金利を七分以下に引下げんとするものである。然しこの案は本府および殖銀當局の意嚮に過ぎないので、結局配合率は三割見當に落つき、平均金利も七分一厘九毛見當と約二厘強の利下げを見るのではないかとの觀測が有力である

京城組銀の 證券激增
投資物なき爲

京城組合銀行の十月末現在手許有價證券は二千六百四十八萬三千圓、預け金高五百八十四萬一千余圓、金銀有高五百萬一千余圓で前期および前年同期との比較內譯は左の如し(單位千圓△減)

	比前期	比前年同期
有價證券	三、〇五三	一二、三五一
預ケ金高	△六、〇四四	△一、四四六
金銀有高	一九九	△一七、九九九

價證券の手持は漸增の一途をたどり前年より實に一千百二十九萬余圓の增加を示してゐるが、金銀有高は一千七百九十萬九千余圓の激減を示してゐる、これは各銀行共投資の處分難から自然確實なる證券に放資するやうになつた結果である

京城組銀の 預金減貸出增
昨年より緩漫

銀行集會所調査、京城組合銀行十月末現況は預金八千五百五十八萬二千餘圓、貸出六千九百六十萬二千餘圓で、前期(十月十五日現在)に比し預金五百五萬八千餘圓減、貸出八十八萬九千餘圓增を示した、預金の激減は通知の五百十九萬六千餘圓減が主因で、貸出は手形貸の百二十四萬二千餘圓、割手の六十九萬圓減を除き、何れも多少の增加を示してゐる、前年同期との比較內譯は左の如くで、預金は何れも增加し、計に於て一千二十七萬圓の激增であるが、貸出は僅に八十七萬圓の增加に過ぎず金融は著るしく緩漫である(單位千圓△減)

		比前年同期
預金 定期預金	三七、〇六六	[illegible]
當座預金	九、八〇八	[illegible]
特別當座	三、一六〇	[illegible]
通知預金	四、六五五	[illegible]
諸預金	二、〇六〇	[illegible]
合計	八五、五八二	一〇、二七〇
貸出 證書貸	八、四〇四	[illegible]
手形貸	三五、五〇〇	[illegible]
當座貸越	一三、八〇八	[illegible]
割引手形	六、八〇〇	[illegible]
荷爲替手形	一、三〇三	[illegible]
合計	六九、六〇二	八七〇
手許有高 有價證券	二六、四八三	[illegible]
預ケ金高	五、八四一	[illegible]
金銀有高	五、〇一一	[illegible]
備考 殖銀公共團體貸付	四〇、二七二	[illegible]
東拓金融部貸付金	一三、一七〇	[illegible]

京城 職業別不渡

京城手形交換所調査、十月中の京城不渡手形發生職業別左の如し

內地人 時計一▲雜貨一▲洋服一▲ゴム二▲卵一▲料理一▲自轉車一▲綿紗一▲新聞業一▲不詳五▲計十五

朝鮮人 穀物六▲雜貨一▲衣服一▲簡易三▲果物一▲鍮器二▲印刷一▲精米二▲麥粉一▲麵類一▲布木一▲不詳五▲計二十五

東米理事長 辭表提出
休場の責を負ひ

【東京電報】東米取引所は十一月限の大受渡しを見たが完全に決濟されたので、十月三十一日午後臨時議員を召集し三浦理事長から感謝の挨拶があつた、しかしこれと同時に突如三浦理事長は、上田常務の手もとまで辭表を提出し、更に商議員會にもこれを發表したので一同狼狽、二日臨時重役會を開催して協議し辭表の撤回方を懇請することに決した、辭表の理由は公共機關である市場をながらく閉鎖し、賣買關係者に非常の迷惑をかけた責任を負つたゝめである

本年の 金肥使用豫想
過燐酸が足らぬ

本府農務課における本年の鮮內金肥使用高豫想は大體左の通りである

	數量	價格	前年比較
豆粕	三三〇萬枚	七、二〇〇千圓	三割減
硫安	五九〇〇噸	八八〇	八割增
過燐酸	五〇萬叺	六〇〇	二割增
調合肥料	三〇萬叺	一、〇五〇	二割增
其他	―	三五〇	―
計		一〇、〇八〇	

豆粕が減少し硫安が著しく增加したのは本年豆粕が高價であつたためで、豆粕使用者も硫安に乘替へる向が多かつたが、この現象は當分續くだらうと見られてゐる、又硫安の使用增加に比例して過燐酸の使用が增加せぬ爲地力の保護その他に遺憾があり、本年各地にイモチ病の發生した原因もそこにあるので、當局は明年以後過燐酸の使用を獎勵するはずであると

成績良好な 產繭增收豫想
三十九萬石

本年の產繭收穫高は夏秋蠶の實收報告を待ち本府農務課から發表することになつてゐるが、春蠶の實收は二十八萬六千十三石で夏秋蠶は概算十一萬余石合計三十九萬石と豫想されてゐる、これを前年の實收高三十五萬五千百九十二石に比較すると約四萬石の增收である

第一回 米作豫想
千三百四十三萬一千石

殖產局發表によれば第一回米作豫想は水稻千三百二十二萬一千九百十四石陸稻二十萬九千五百二十五石合計千三百四十三萬一千四百三十九石で、前の第一回豫想より十六萬二千四十七石即ち一分二厘の減、前年實收より三百八十六萬七千四百四十八石即ち二割二分四厘の減收である

主要港灣船舶出入增

遞信局調査、九月中における各港の大正十四年より調始した百萬石以上の年度調に對し記數以上の詳細調を示してゐる詳である主要港の出入船舶數は左の通りで前年同期に比し一割の增加である

	汽船	帆船
新義州	一四六	九一五
鎮南浦	一四〇	三五
仁川	三三〇	一四五
群山	一八二	三五五
木浦	一四六	二〇三
釜山	一〇一二	七〇
元山	三八〇	一一二
清津	二九三	二六九

下旬末局線在貨

十月下旬に於ける鐵道局線在貨は上り一萬百十二噸、下り六千三百九十六噸、計一萬六千五百八噸で前年同旬末に比し增加品目二十二、減少品目八、數量に於て四千二百三十五噸增加の好況を示した

鮮銀概況(二日)

	單位千圓	比前日增減
發行高	一〇〇、七二四	增 九三四
正貨準備	五〇、七四〇	增 九三三
保證準備	四九、九八三	增 一

日銀概況(一日)

發行高	一、三八六、六八六	減 六一、二七〇
正貨準備	一、〇八三、一五〇	[illegible]
限外發行	―	―
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール(二日)

翌日拂	一錢乃至一錢一厘
無條件	九厘五毛乃至一錢一厘
普通	九厘五毛乃至一錢一厘

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片八分五
紐育銀塊	五七仙八分五
英米爲替	四弗八四仙八分七
對米爲替	四六弗四分三
米棉	十九錢高
印棉	四十錢高
スチール株	一六二弗四分三
アナゴンダ株	八九弗四分三

落穗

出るぞ、出るぞといはれた鮮銀券が遂に一億圓臺を突破した▲昨年の一億圓臺出現は十一月十九日であるが、今年は七月二日の一億八十五萬圓以來のレコードである▲しかし、それも之れも朝鮮の財界活況といふのでなく特別融通資金の鮮銀撤布金が未だ回收されないものがある▲ゆゑに根本において昨年より增發となつてゐるのだ、と聞いたら朝鮮財界の前途は慮るが、鮮銀久太郎氏の鑑識を思はせるに十分であらう▲課題をそのまゝ▲鮮銀總裁といふお上から、總裁が鑑の生一本さなくちや納まらぬは怪しからぬ▲是非健の所の金千代を飮ませなくちやー、だと

株式 休日控へて また伸惱む

前場 昨一日後場好調の勢先今朝は內地の寄付良好を移して小じつかりに寄付いたが、何分二日間の休日を控へてゐるので內地の東新は二圓六十錢處から一圓六十錢に押され結局當所も伸惱みの凡調を呈した、かくて昨後場止に比し京取十錢高大新同事東新二十錢安であつた

双方氣乘らず 味なく保合ふ

後場 前場伸惱みの勢先、後場は內地の味なき寄付を移して東新一本のみで氣乘り薄く前止同事に寄付きたるも、アト內地の小戾りに結局保合つたかくて昨後場止に比し大新三十錢安東新同事であつた

御大典後に 本調子と成るか

金解禁の恐慌相場も第一、二段は濟んで今は双方共に解禁後の影響につき仔細の考察をする風になつた、かくの如くなので過日暫間的に立向つた人氣も商略に立戾り從つて相場も百七十圓臺に戾した、ぎり上下ともつかずたゞ小高下を繰返してゐた、何分強烈の入つた相場ではあるし又目先これと目すべき材料もないからさう急に立直ることも至難であるから此邊はまだ小戾して風調を續け御大典で一息終れば愈々本調子に向ふであらうと見られた

當分はまだ 休養の場面か

過般來は金解禁問題の雜感で諸株は一齊に暴落し中にも人氣株東新の如きは東京の高値百九十五圓から百六十五圓六十錢までの崩落を演じたが、人氣のやゝ冷靜に立返るや今は百七十圓臺からジリ〱と戾りの步調を見せた、これは過日の過ぎた過度の慘落と買方が一時臆急した金解禁問題に對して解禁後を樂觀し而してこれが見据ゑされる樣にでもなれば相場は爆高を演ずるものとなし今の賣方の惡觀に對し樂觀し、從つて東新はボツ〱買向ひ又正株もドンと引取つたため徐ろに時期の到來を待たんとする傾向を示した、併し一方賣方は過日の暴落問題に對して解禁後を樂觀し而してこれが目据えられる樣にでもなれば相場は爆發品を演ずるものとなし今の賣方の悲觀的觀察に對し樂觀し、從つて東新で大部分は賣込んだ後であるからまだ此迄新規に賣向ふ

つよきよわき

株式 過日は金解禁に對する恐怖で東新中心に暴落を演じた然し人氣が相冷靜に立返るや今度は破派が解禁後を樂觀してポツ〱買進む向きが見えて來た▲いづれにしても相場は人氣的のものであるから人氣で騰落するのは當然なことである▲しかし現在の相場は安値後のことであるから双方共に休養を要しこゝ暫くは大した動きはあるまい

期米 昨後場の足取では今朝モウ一つピンと來るかと思ふたら矢張り花火線香式であとが續かない▲して見るとまだ買から出るのは時機尙早かも知れない▲といふて目先經材料は悉く相場の上に織込んで居る事から推すとこの上調子に乘つて賣込むのも考へものである▲殊に內鮮米共第二回豫想は減ずるであらうといふ人氣であるからこの邊は大いに自重すべき所である

依然繼續か 小高下相場は

過日來好調を辿つてゐた相場も下旬貿易の不振で幾らか買氣を挫かれたかの感もあつたが、人氣が冷靜となつてゐる折柄なので双方目先では賣人氣は漸厚を極めてゐ又、買ふにも材料は同等なく何一方面は京取川派の策動を警戒して目先を撤退して多く見送の態度を取りてゐたが一方支那問題としてもそう急に解決されるものとも思はれず尙御大典の接近によつても相場には何等響かぬとの觀測がやゝ優勢となつてゐるので當分は小高下相場を續けるものと見られた

東新代引激減
大新日步五錢高

今朝も內地に向けて寄應くもの多く代引尻は一般に減少した從つて京取は一千三百九十枚と二十枚を減じ大新は日步册錢と五十錢方引上げられ代引尻は九百九十枚と廿枚を減少した尙ほ東新は三千二百五十枚と六百枚の大激減となつた

氣迷ひ的の 賣物續出す

不安人氣一掃で漸次好調に向つた株式市場も今朝は二日間の休日を控へて伸悩みの場面となつた、かくの如くなので仕手の多くは氣迷ひの姿で大して出動する向は見えなかつた、只目立つたものとしては大新、東新に對して成行の氣迷ひ的の賣物があり、大新に對し松山の買進み、東新に對して松山京證の賣建に小口の買物があつたかくて昨後場の京取三八〇枚に大新一一〇東新三八〇合計五二〇枚であつた

期米 一時押したが アト保合ふ

前場 朝來の天候不良に寄付前の人氣は幾分強含みなりしも東京、大阪が前日の止値と變りなき商狀を受けて買氣を阻止され、當限二十四圓七十五錢中限二十五圓二十二錢先限二十五圓七十四錢とは閑散に寄付き、其の買進みに四節のヂリ〱安を受けて第四節より八十五錢と更に引締りしも仮地は八十五錢と更に引締りしも販地双方氣乘薄にアトは六十九錢と押し十錢と保合ふて前場を終つた

爆發せしも 又氣崩れた

後場 阪地の變りなき商狀に當限二十四圓七十錢中限二十五圓二十九錢先限二十五圓七十錢と寄

今日の手口

このうち三〇枚以上の手口左の如し

京取 賣方新四五三〇京證三〇八古川二〇〇白井一七〇▲買方松山一〇〇秀六三〇成清五一〇松山四〇〇正崎三七〇田中友二五〇洪▲買方四〇新田一〇〇

安取 賣方小口▲買方松山一七〇

大新 賣方新田五三〇白井一五〇古川一〇〇京證一〇〇▲買方松山五六〇正崎五四〇田中道三一〇京證一一〇

東新 賣方京證八二〇新田二七〇白井一〇〇▲買方松山一、一二〇田中道七三〇正崎一、二〇〇白樂六九〇金剛三六〇大林一三〇洪殷一二〇

▲大新 賣方成清八〇▲買方松山一〇〇

▲東新 賣方京證二〇〇松山一一〇成清六〇▲買方京證一一〇洪殷一〇〇白樂九〇田中道七〇

本玉

二日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

古米凭れは まだ續くか

今の相場が新米より古米の壓迫に因ることは勿論、東京十月限の方死蔵されることは買方の策戰上若しい受米二十七萬石は買方の策戰上若しい受米二十七萬石は買方が今後如何に處分されるかが問題であつて即ち當地に於ける古米の取引狀態を見るに現物としては思ひ切つて安く賣捌かないと買手がない、若し阪地の市場に於いても古米取引が斯の如き狀態たとすると現在古米を思惑せる手口は矢張り窮狀に陷り仕方がないので今後共定期に對する古米凭れは未だ續くかも知れないと觀測されてゐた

一躍九十錢と爆發せし 二節は

付きし、據先阪地の上放れを入れて後は一向に增へず京城筋の高見越しに日曜明けの高見越しに二節は一錢と押し、其ハナ阪地の伸惱みも戾り待ちの賣物に三節は八十を受けて五節に再び元の七十錢と共に氣崩れを演じ混亂狀態に後場を終つた

二回豫想發表で 相當反響するか

目先の材料から言へば東京の受米問題、正米の賣行き不良、古米の凭れ、思惑買ひの減退など全く弱いものづくめで何一つとして買材料に供すべきものはない、又何れの仕手の立場から見ても値頃關係で人氣が常に買發ひを歇めない爲め心ある仕手は惡く皮肉に買進みを生じてゐる、此の調子では相場もまだ本質的に立直る事は不可能と見るの外ないが、然し今日の相場が右の諸材料を悉く織込んで居る結果とせば是れ以上調子に乘つて賣込む事は一考を要するのみか若しも第二回豫想が買方の觀測通り意外の減收を發表されんか、人氣が一時的にも好相場として例令一時的にも相當の反響は免れないと見る向もある

京城筋は買出動

京城の手口には大體に賣方針の向が多く、從つて前月の暴落では可なり儲けたさうであるが、此の一月限からはその京城筋も態度を一變して買ひから出る向が多く又中等の買物は主に京城方面の手口と見られてゐた

乘替へする位いに過ぎない、從つて取組は一向に增へす京城筋の如きは中限の賣玉を買退くと同時に先限買玉も手仕舞なし暫らく此邊の成行き傍觀せんとする態度であり

先物は何れも 氣乘が薄い

先物に對しては未だ賣買早々でもあり、又目先買すべき材料に乏しい際とて仕手は何れも氣乘りせず、只小口筋が中限の玉を先物に

大豆全前場來不申

本日の出來値

(後場)	當限	中限	先限
一節 寄引	一五·五	……	……
二節 寄引	……	……	……
三節 寄引	……	……	……
四節 寄引	……	……	……

正米

京城正米 大商主側は死守した古米を賣り急ぎ其の變り新米は値頃觀に於て端に賣惜むので出廻りは一向增加せず殿の極上は七錢七八厘唱へ高張る。實需筋は囤過きの折柄高値ながらも買進みに相場は久しき軟調より二三十錢方引締り商狀であつた㊆三等卅五圓八十錢四等卅五圓五十錢地搗玄米上米卅四圓十錢中米卅三圓六十錢下米卅三圓卅錢一等白米百キロ卅三圓五十錢鮮白米廿六圓極上七錢七厘中物七錢四厘下物七錢

仁川正米 ㊃三等二十五圓八十錢四等二十五圓五十錢古三等二十四圓四等二十三圓六十錢㊁四等新二十四圓二十錢㊅四等古二十三圓二十錢新米は未た出廻り無し好外米㊥田二十四圓地搗米二十三圓級上物七錢三厘在來和七圓一圓一等白米丸仁印二十七圓七十錢精米組合一等白二十八圓を唱へも前日と變りなき相場なるか、依然內地不貿れの爲め買氣進まない模樣であつた

大豆 各地の出廻りは增加一方であり先物が比較的安で手合せあるより買氣依然振はずの商狀にて相場は弱含みであつた龍山十五圓九十錢揚場十五圓九十錢

大豆 龍山鎮南山三等十六圓長湍十五圓八十錢水原十五圓五十錢天安平澤十五圓湖州十四圓八十錢所なるが現在出廻りつゝある品は何れも內地に買込んでゐる品で殆ど移出されてゐるも新規の取引は內地筋の買控へで何れも氣乘薄の模樣であつた

株式(二日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三品	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金融	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲以上三日分日步

出來高

	短期	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

當日 枚 累計 枚

大株短期 / 大株長期 / 東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前日	本日
株	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]

當先 東間郵同紡同日 通 東京株式 同新 同新 富士紡 日石 毛 大日本

期米(二日)

▲仁川

	當限	中限	先限
前場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京

	前場(先)	後場
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]

帳入値段 當限 中限 先限 / 限月高(石) / 出來高 累計

◎大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]

引アト 五十六銭

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

群內延べ(二日)前場

◎釜山(角ケ穀良 丸ケ穀良)

	寄付	大引	高値	安値
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible] 石

◎大邱(現物穀良都 神力)

	寄付	大引	高値	安値
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible] 石

◎群山(現物丸七三等 同四等)

	寄付	大引	高値	安値
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible] 石

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿絲(二十五センチメートル)

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物指數 [illegible]

◎神戶砂糖 日本

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高(二日)

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中米標準値

新米 丸キ四等	二五圓五〇
白米 (百キロ)卸値	二〇圓五〇
一等白米 七川	二七圓七〇

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (36)

桃川如燕口演　野口紅厓畫

長兵衞は兄の瀧左衞門から後藤先生を知つてゐるかと聞はれて長『しつてゐる所ではない、十六年前に江戸へお出でなすつた時先生は彼のところへお泊りなされて、十日もおゐでになつたことがある。それにこの長八さんも先生には一方ならぬ御恩を受けてゐる、今度おれと一しよにこちらへ來たのも御隱先生にお目にかゝりたいため、どうか先生のもとへ案內をしておくんなさい』滿『さうか、早速それではつれて行くことにしよう。あすの朝出かける』長『そこで何ぞみやげ物を見つくろつて買ひたい、江戸名物のりだけは持つて來たが、ほかに何か先生のすきな物を』これから上酒、一樽と鰹魚一籠を用意して、その翌日藤公八にこれを持たして三人打揃ひ後藤半四郎の道場にやつて來た。表には一刀流劍道指南と金文字に認めた看板が出てゐる內では激しく竹刀の音がしてゐたが大勢集まつてゐる樣子 滿『お頼み申します』○『ドーレ』とそれへ出て來たは廿二三になる若侍、黑木綿の衣類に小倉の袴をはいてゐる ○『コレは何方の主人か』滿『先生に一寸お取次ぎを願ひます、江戸馬喰町の武藏屋長兵衞に長八が出ましたと』○『暫く待ちなさい』門人は道場に行く、後藤は武者たまりに控へて試合をしてゐる門人に顔とさし向してゐたが半『藤村、どうも貴殿は小手の下る癖があるナ、それでは面を取られるであらう。松山貴殿の足前がわるい、モツと踏込んでしつかりやれ。オツトツトそれ見ろ、藤村貴殿は面をとられたであらうが。不器用な奴だナ貴殿は、そんな事で人が斬られるか』○『申上げます、モシ先生』半『何だ、稽古中に胆ななぞを持つてまゐつて、さア藤村もう一度やつてみろ何だ呼吸が切れると、弱い奴だ、拙者などは一晝夜で三十人ぐらゐの稽古をするぞ』○『先生、江戸から武藏屋長兵衞に長八といふものがまゐりました』半『藤村もう一度竹刀をとれ。今度は拙者が相手をしてやる』○『……先生』半『何だうるさい奴だ』○『江戸馬喰町の武藏屋長兵衞に長八と申す者がまゐりました』半『そんな者は知らん』半四郎は門人に稽古をつけてゐるので夢中、それだから諸用などは耳に入らない。門人も仕方がないから玄關に出て來て○『先生に申し上げたところが、知らぬと申される』それを聞くと長兵衞が長『お忘れになつてゐるのかも知れません、わたくしは江戸馬喰町の武藏屋長兵衞で、こゝにゐるは長八と申し、十六年前にはいろ〱先生にはお世話になりましたもの、恐れ入りますがもう一度先生にお取次ぎ下さいまし』門人は又道場に行く暇く暇つて出て來たが門『先生はそんな者は知らぬと申される』すると今度は長八が進『それでは十六年前武州熊谷でお世話になつた者とお取次ぎ下さいまし』門人はまた道場にやつて來た門『先生』半『また來たか、うるさい奴だナ』門『熊谷で、お世話になりました者ださうで』半『熊谷で、世話になつた者だと、それでは盜賊か、賊の方か……』といつたが、武藝者の半四郎なかなかしやれたことをいふ門『これは恐れ入りました』半『いづれにしてもしらぬといへ、うるさい奴だ、もう來るナ』半四郎は默つてゐるから何をいつてもわからない門『瀧左衞門どの、今先生にお取次ぎをしたところが熊谷の世話になつたものは賊の方か盜賊かとおつしやる長八といふ者もしらず又長兵衞といふ者も知らぬといつてをられる、たゞ今稽古中であるから出直してお出でなさい』すると長八が又長『恐れ入りますがもう一度お取次ぎ下さいまし、熊谷でお世話になつた熊谷の衆藏戶之丞がまゐつたといつて下さればわかりませう』門『左樣か、デハもう一度取次ぐが、今度わからぬ時は出直して貰ひたい』稽古にやつてくるとこの時にはもう稽古も終つて、半四郎は額の汗を拭いてゐる半『誰か、お客來か』門『左樣にございます、江戸馬喰町長兵衞がまゐりまして……』半『ウム瀧左衞門が參つたと、ナニ江戸からたづねて來た者があると』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

實業之日本

十一月一日號出來

青年こぞつて讀め

地方青年に望む 法學博士 新渡戸稻造
當代の大人格者が説く地方青年進出の道!!一讀感奮せむ

▲恒心なき生活（本社社長 増田義一）
▲日本に英雄出でよ（松村介石）
▲秩父宮殿下の御召を賜りて（法學博士 塩澤昌貞）
▲南洋視察記（前日銀總裁 井上準之助）
代用教員から日銀副總裁に
日銀總裁深井英五氏が努力苦學の事實談現代青年の活きた模範!
▲若き社員の成敗の岐路（石井光雄）
▲三井の元動 中上川彦次郎氏
▲大會社大銀行の大阪支店長評判
八十九年の回顧 子爵 澁澤榮一 米壽記念祝賀會席上に於る答辭
サラリマンは何處へ行く
▲金解禁準備として為替コントロール
▲船の革命が海に及ぼす影響 今岡純一郎
▲事業經營のコツ（中山太陽堂主）
▲銀行みやげ（松屋店主）
▲三井三菱の對照
△大丸百貨特選法の特色 △職業紹介所の昨今 △河合良成氏の一日
▲御大典で大當りの商賣（著者）
▲宮崎市長をやめて私は何故に饅頭屋となつたか（大迫元繁）市長からマンヂウ屋とは面白い!氏の告白を聞け
▲短時間に熟睡する法（醫學博士 佐多芳久）
▲精力を増進させる食物の喰べ方（醫學博士 佐々廉平）
▲咽喉の病氣と豫防手當（醫學博士 神尾友修）
▲年齢と日常生活…（醫學士 樫田十次郎）
一冊參拾錢 東京 實業之日本社

國史大辭典

賜天覽　普及版

豫約募集　募集期限 十一月十日限

文學博士 萩野由之先生監修
文學博士 八代國治先生編輯
早川純三郎先生編輯
史料編纂官 井野邊茂雄先生編輯

内容見本 申込次第進呈

特價 体裁 全六冊

特價提供御案内

第二卷 近日出來!

發行所 東京京橋區南鍋町二十 吉川弘文館 振替口座東京二四四
發行所 申込所 日用書房
申込所 全國各地著名書店

警告 見落す勿れ

大日本國語辭典

百の説法よりも、一の實物である。『大日本國語辭典』の眞價を知らんとする人は、先づ全國各地書店について、『第一卷』及『索引』の現品を手にとつて十分吟味されよ!

正しい文字、正しい言葉を使用し得ないのは、文明國民の恥辱である。『大日本國語辭典』は、即ちわが國民文化を確立して、文明諸國民の中に重きをなさしめるものである。

機會は今!

最初にして最後である最低極度の特價提供部數二万部は刻々減少して、今日以後の申込者に殘された部數は、今や甚だしく限られてゐる。躊躇するところなく今すぐ決斷の骰子を投ぜられよ

東京大教授 文學博士 藤村作先生曰く
あらゆる國民文化の創造發展は國語の力を俟たねばならない。完備した國語辭典を持つといふことは、國民文化の爲に非常な強みである。本書が昭和の新文化創造の上に大なる貢獻をなし得べきことは信じて疑はない。本書の復興は國家の爲、國民文化の爲に眞に喜ぶべきことである。

東京高師教授 保科孝一先生曰く
『大日本國語辭典』五卷があらはれ、われ〳〵日本國民は、こゝにはじめて、名實ともに世界列強の班に列するを得た感を催ふし、心から欣喜の情に滿たされたのであつた。

京大教授 文學博士 新村出先生曰く
含む所の語數二十萬を超え、雅俗に偏せず、新古を隔てず語彙の蒐富周到なるは言ふに及ばず、語釋の簡潔適確なると、出典事例の懇切精密なると、成語熟語の摘出、故事俗諺の抄錄、漢語佛語の典據探覈、まことに行亘つてゐるのを特色とする。

京大教授 文學博士 吉澤義則先生曰く
要するに、本書は今日における出來るだけの知識を利用し網羅した最も優秀な、最も完全な國語辭書であることを信ずるのである。さうした本書の更生を悦ばないものが何處にあらう。

特價撤回愈々來る十日限

『詳細内容見本』（御申越第進呈）

東京九段坂下 冨山房 振替東京一〇五番

宮内省原本御藏

萬葉集古義

廉價普及版　全十卷　一冊一圓五十錢

全十卷完結記念◎第二回會員募集◎締切十一月十五日 内容見本即時進呈 名著刊行會（東京牛込新小川町）

眞書太閤記 卷上

帝國文庫 第六回配本

講談の種本!!眞の大衆文學!!（栗原柳庵重修本 柳庵重修は本文中二字下に特記）

各種太閤記中結構最も莊麗にして、豐公聚樂の第を思はしめ又類本中最も浩翰にして讀みごたへあるは實に本書である!!

史料編纂官 文學博士 中村孝也氏校訂

東京小石川 博文館發行 振替東京二四〇

陸軍保護自動車
「スミダ」改め「ウーズレー」
ラヂエーターマーク懸賞當籤者發表

一等 五百圓也 千葉縣木更津町木更津一八七七 鈴木慶藏殿
二等 壹百圓也 大阪市西區阿波座中通一ノ二三八 新田廣三殿
二等 壹百圓也 東京市小石川區宮下町四 栗原亮殿
三等 五拾圓也 大阪市西區新町北通一ノ三八 上羽理三郎殿
三等 五拾圓也 東京市深川區佃町十一 赤坂商店内 村崎紅殿
三等 五拾圓也 下關市今田町一〇九 武久園住宅 内田勝殿

右當選候也
昭和三年十月三十一日
株式會社 東京石川島造船所自動車工場

追而賞金ハ近日發送可仕候

寫眞機械材料（目錄進呈）
京城本町一丁目 岩瀬寫眞機店
電話 七五五番 振替京城 七八八番

滿蒙問題と支那研究

◇日滿通訊社々長◇ 津上善七編

田中首相題字 兒玉伯爵序文 木下長官題字

日本と支那とは同文同種唇齒輔車の關係にあり乍ら、兎角親和を缺ぎ、常に紛糾の絶えないのは、眞に遺憾千萬である。この原因を探ぬれば兩國民互に眞に相手を知らぬからであらう。本書は、滿蒙及支那研究の大家六十餘名士の所論を纏めたもので、滿蒙の眞相、支那の正體はこの一卷に盡されてあると云つてよい。敢て時局研究者の一讀をお勸めする。

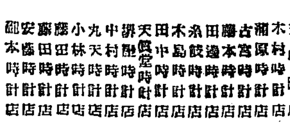
◇菊判布製箱入四百頁 ◇定價三圓 送料十八錢 ◇振替東京三四〇三三
實業之世界社

ハフス高級時計

世界第一、良品廉價

特徴　指示正確　機械堅牢　振動不感　日章印極厚側

하프스 고급 시계
세계제일의 량품을 염가로 제공합니다
특장은 엇더한 진동에도 틀림이 업고



卸 特約時計店

釜山 大邱 群山 全州 光州 木浦 仁川 京城 同 同 元山 咸興 平壤 同 鎭南浦 新義州 大田 淸津

取次時計店 木村時計店 湘原時計店 古宮時計店 藤本時計店 田邊時計店 糸數時計店 木中時計店 田中時計店 天寶堂時計店 耕藤時計店 中村時計店 丸天時計店 小林時計店 藤田時計店 齋田時計店 安藤時計店 卸本時計店

品質第一 價格最廉
ミツワ印 タオル
發賣元 大久保眞敏商店

宮内省御用達
酒界の權威
菊正宗
發賣元 株式會社 本嘉納商店

商業登記公告 [illegible] 平壤地方法院

商業登記公告 [illegible] 水原支廳

商業登記公告 [illegible] 鎭南浦支廳

法人登記公告 [illegible] 德川支廳

商業登記公告 [illegible] 鎭南浦支廳

けふは明治節

聖上御親拜 宮中の御祭典
御大禮に魁け祭祀令により 初めての御祭典

明治維新の大業をはじめ中興の大業を遂げさせられた明治大帝を景仰する國民の赤誠により、畏くも大帝の御誕生日たる本日（十一月三日）を明治節として三大節に加へらるることゝなり、本年は目出度き御大禮の儀に魁して祭祀令による初の御祭典が宮中において行はせらるゝことゝなつた。畏くも天皇陛下には本日午前九時半三殿に御親拜あらせられ、更に正午豊明殿に出御の上各皇族殿下、各國大公使、東郷大將以下を召されて賜饌の儀を擧げさせらるゝはずである

明治大帝御尊影

明治節を迎へ奉りて
明治維新の大業と 我が國の兵制
朝鮮軍司令官 金谷範三

明治維新に各方面に亘りて實に幾多の大改革が行はれたが就中兵制の大綱が天皇に復歸せしことは最も重大なるものである抑々我が國の徴兵制度は其の特有の國體即ち君臣共に同一血族より成り其の間父子の情誼を有し君は民を愛撫すること子の如く民は君を敬慕すること父の如く上下一體となり茍も國家の大事に際しては私を犠牲として君國の爲に奉ぜむとする崇高なる國民精神に其の基を置き天皇に直屬する兵馬の大權の下に尊民皆兵と云ふ事が何等の法文を要せずして不文の國制を成して居つたのである此の精神が具體化されたのは神武天皇の御代で全國の人民四分の一は徴兵として武事を演習せしめ次で文武天皇の御代に大寶令が制定せられ諸國軍團は管下壯丁の三分の一を徴して兵役に服せしめ形態始めて整ふに至つたのである然るに中世に至つて武士の跋扈たる人々が段々に擡頭を擅にする様になつてからは神聖なる天皇の兵馬の大權も動もすれば其の實がない様になり且之れと同時に尊民皆兵の制も何時とはなしに衰れ始め兵農自然に二途に分れ遂に兵衞を專業とする武士なる階級を生ずるに至つたことは固より我が建國の本義に背いた譯であることである是を以て明治維新の聖初政治の改革に當つて兵馬の大權を天皇に復することは最も重大且緊要のことと考へられ當時我が國情は一方國土を覬はんとする外患に直面し他方國内に武士階級の不滿不服等の心配もあつたのであるが斷然武士の常職を廢し明治五年には近衞兵四大隊を編成同年徴兵令を發布翌六年之が實施と云ふことになつて茲に名實共に再び建國の大制に復することを得たのである本制度採用の當初に於ては史前以來武職を辭せざる農工商の子弟が戰場の苦難に堪へ得るや否やを危ぶむ者が多かつた而るに彼の明治十年の役に於て薩軍士を以てせる壯兵が反て秩序ある教育を受けたる徴兵の沈著にして勇敢なる動作に及ばざるを發見するに至つた當時武の血性の宮めるを以て一旦軍隊に入り訓練を經るや其の本質を發揮するには毫も差異がないのである此の現象は徴兵制度に絶大の確信を與へて國民の自信力を大に喚起したのである斯の如き情況に於て此の重大なる兵制を斷行せし當時の元勳たる山縣公等の苦心は實に非常なものであつた

明治廿二年帝國憲法の發布に當り其の第二十條に『日本臣民は法律の定むる所に從ひ兵役の義務を有す』と制定せられて成文の法制が完備したのである當時憲法の起案者であつた伊藤公は之に歴史的解釋を附して『日本臣民は帝國成立の分子として俱に國家の生存獨立及光榮を護るべきものである上古以來我が臣民は事ある毎に一家の私を犠牲として國家を防護するを以て其本分とし忠烈の精神は榮譽の感情と俱に祖先以來次ぎ次ぎに享け傳へ一般の風氣を形づくつたのである本條は法律の定むる所に依り全國臣民をして兵役に服するの義務を執らしめ家門の如何身分の上下に拘らず苦務に從ひ神身を鍛錬して一國雄武の風尚を保持し永く將來に失墜せしめざらむことを期したるものである』と云ふ趣旨のことを述べられて居る斯くの如く我が國徴兵制度の精神は古き歴史を有し且つ我が國體に適應したものであつて此の制度の下に時代の進運に伴ひ鋭意國軍の改善進歩を圖り終に克く日清、日露兩戰爭に於ける困難を切り拔け世界戰爭にも參加し以て國威を發揚したのである

元來國防の事は國家の自衞權に發動し各國共其の軍備の充實は四圍の情勢に應じて各異の發達を遂げ地理的位置、四隣諸邦の形勢、歴史的國情に鑑みて陸海軍の兵力を定め且之を維持するに最も有利なる制度を採用すべきものなるが其の現實問題として徴兵制と自由兵制とは如何なる利害あり又之等の採用が如何なる事情の下に行はれて居るかと云ふことは兩制度の比較上ゆる閑に附してはならぬ一口に云へば徴兵制は前述の如く全國民の精神的國防を要求するものであつて自由兵制は代償的國防施設である故に自由兵制を採用するには種々の必須事項を期待すると同時に右代償に耐へ得る國富の存在をも條件として居るのである英國の例を以て云へば國民の精神的國防の期待に就ては表面上歐洲戰爭の經驗に依て可能となつた様に見ゆるがそれは單に外面的のことであつて戰時中如何に兵員補充に苦んだかは明らかなる事實であり遂に一時徴兵制の採用を必要としたのである然らば何故に英米兩國が今尚自由兵制を採用して居るかと云へば英國の如きは其の國民性に基く事情にも因ることと勿論であるが他方海外屬領の守備上の各地に亘る遠隔の地に逐次交代せしむる爲には往復に多額の經費を要する關係上到底一年や二年の服役期を許さない、それかと云つて徴兵制に依つて採つた壯丁を二年も四年も兵隊に止めて置くことは更に困難のことであるからして之を長期在營の志願兵たる傭兵に俟たなければならぬことは明瞭である而も其の富が兵卒一人宛の手當のみで一年平均五百圓其の他の演習費や被服費を合すれば優に二千圓以上に達する經費を要するをも顧みないと云ふ風に多額の費用を辨じ得るからのことである（我が國にては一人に對する營用被服費、演習費、手當其の他一切を合しても約三百圓なり）其の他米國及各國の兵制は皆其の國固有の事情に基くことを了解することが必要である要するに我が國の徴兵制度は建國の由來に基き我が國體に最も適應したるものにして全國民の國防の意識を十分に徹底したものである我々は今後の世界に於て國家の生存を續けて行くには『現代に於ける戰爭は大部に科學的となり國防は國家の總動員に依つて行はれ從來の外交と武力との手段以外に經濟の狀態と思想の問題とが益々國防上に重大なる關係を有することになりて最早實力の伴はぬ誇張だけでは國家は通つて行かれない』と云ふことを十分に理解し準備せねばならぬ併しながら志氣の緊張して居らぬものは其の實力だけを發揮し得ざるに反して精神的の發露は能く實力以上の力を出し得るものであることを各戰爭の實例が之を示して居るのである故に我が國兵制の根本は茲に顧み國民志氣の緊張と云ふ事に就ては上下心を一にし絶へず努力せねばならぬことを痛感す此の機會に於て明治大皇陛下の御聖德を仰ぎ奉らむとす明治六年四月陛下始めて千葉縣習志野原に行幸陸軍の演習を御覽せらるゝや陸軍大將西郷隆盛以下之に扈從す一夜除雨霰營を襲ひ畏多くも御衣を濡せしが陛下は少しも之を意とし給はず親しく將卒と艱苦を共にせられ西郷等之を拜して感涙に咽びたりと云ふ誠に恐懼感激に堪へざる次第である爾來陛下は幾多の陸海軍大演習を御統監遊ばされ勇武の範を臣民に垂れ給ひしは我々臣民の常に感銘せねばならぬことである今や國民は世界の大勢に鑑み深く自ら反省し浮華驕奢を排除し國民精神を作興し益々奮勵努力以て聖旨に副ひ奉らむことを期せねばならぬ茲に昭代の聖恩に浴し明治節を迎へ奉るに當り謹で所感の一端を披瀝す

朝鮮神宮前で 敬虔な奉祝式
府民心から大帝の御高德を偲ぶ

英邁聖明なる明治天皇陛下の御徳業を偲びたてまつる明治節の佳辰—三日は、全府民あげての奉祝が行はれる、府民や學生、團體等は朝鮮神宮に參拜し官民奉祝會を擧行し、ラヂオが氣をつけを要するや君が代の吹奏あり、關野京城府尹が奉祝文を捧げ、次いで萬歳を奉唱し君が代を合唱し敬虔なる式のうちに大帝の御高德を偲ぶ事になつて居る、この日は祈祷本社主催の菊花奉献會が神宮境内にあり、菊の香に清淨なる喜びとなる、この日府民奉祝會の外に各校においても奉祝式を擧行し、本府においては午前十時廿分總督以下官吏が參拜し佳き日に心からなる喜びを捧げる事となつてゐる

本府でも拜賀式

明治節と朝鮮神宮

今三日朝鮮神宮では午前九時より明治節祭を中祭式により嚴かに行はれ、參拜の奉幣者がある由で、總督代理は池上政務總監、文官總代は中村總務長官、武官總代は上原軍司令官に決定し、官吏、軍人、學校生徒代表が參列を許されると、當日は一般の人々も拜禮が出來るとのこと

御大典日と共に迫り 奉祝氣分全國に滿つ

火龍の列を作り 京城の夜を飾る
一萬の各學校生徒によつて 奉祝提灯行列の催

御大典奉賀の提灯行列は府内各中等學校以上の男女生徒一萬余人によつて十日午後六時から行はれるが二日午後一時から府廳會議室で打合せ會を開催し、東山學務課長外各學校長、行進路順、編成その他を協議した、一、第一隊は、龍山より、二隊は黃金町交叉點へ、第三隊は南大門方面に、第四隊は南大門方面に集合し、各四列縱隊になつて、鍾路一町目より順次行進し、府廳玄關前を通過し太平通り、光化門通りを經て本府正門前にいたり、それより東西に別れて各解散地に行進し、府内のやみに喜びの灯を點し、火龍の行列を地にはわし府廳および本府前では一萬余人の萬歳三唱をする事に協議纒まり午後四時散會した

聖上の御儀服
いよいよ謹製を終る

【東京電話】御大禮に聖上陛下の召される各種儀式の御衣御服、頸の定め數種の御服はいよいよ謹製を終り宮内省に納入されたので陛下には杉浦侍從、黑田、岡本、甘露寺侍從を召されて御試着をあらせられたが御滿足の御模様にあらせられる

恩赦減刑の手續を執る
發表は御即位當日

【東京電報】御大禮に際し行はるる恩赦に關して政府は勅令決定に基づきそれぞれ左の手續きをとつた、なほこれが發表は來たる十日御即位當日と決定した

一、一般減刑勅令案
一、復權勅令案
一、官吏の懲戒又は懲罰に關する勅令案
一、刑罰官吏の罰俸赦免に關する勅令案

なほ特別減刑、特赦、特別復權に關しては恩赦令の定むるところにより司法大臣より上奏の手續きをとつた

御參列の各皇族殿下

【東京電報】御大典に參列の皇族殿下は左の方々と決定せられ日石供奉の臨兵をそれぞれ仰つけられた

秩父宮同妃兩殿下
高松宮宣仁親王殿下
閑院宮載仁親王同妃兩殿下
伏見宮博恭王同妃兩殿下
久邇宮邦彥王同妃兩殿下
伏見宮博義王同妃兩殿下
梨本宮守正王同妃兩殿下
朝香宮鳩彥王同妃兩殿下
東久邇宮稔彥王殿下
閑院宮春仁王同妃兩殿下
李王垠同妃兩殿下
李鍝公殿下
久邇宮多嘉王同妃兩殿下

地方饗饌 廿一萬餘人

【東京電報】御大典も間近に迫り内務省はその準備に忙殺されてゐるが即位禮および大嘗祭、大饗第一日地方饗饌に召される人員に付通牒してあつたがこの程各府縣長官にあてその申告を通牒し全國道府縣長官にて締切り目下その整理中であるが全國の有資格者總數は二十一萬五千人であると

奉祝の催物 取締

御大典奉祝の催しに對し元山署では左の如く取締る事となつた

道路に比較的大なる奉祝門を建設せんとする場合は許可を受け其の他屋臺提灯又は旗行列等を行ふ場合は日時場所參加人員並に責任者の住所氏名等は屆出で男子の女裝女子の男裝其他風俗公安を害する虞あるもの、交通上妨害となるべきものは禁止し催物は午前九時より午後十一時限りとし開催許可地域内には個物のものに限ること貨幣數的行動のものに限る旨屆書は十一尺以下のものでないと許可せぬ（元山）

米大統領戰 愈よ白熱化
後五日に迫つて 兩者鎬を削る

【ニューヨーク一日發聯合】アメリカ大統領戰はいよいよあと五日に迫つたので民主、共和兩黨の白熱戰は最後の幕に入つたが投票前の五日には兩候補者とも最後の訴へをなす筈昨今兩候補者の選擧は血眼になつて各所に演説會を開いてゐるがスミス氏派の參謀の總士中スミス氏の後任としてニューヨーク州知事候補者に指名されてゐるフランクリン・ルーズベルト氏は卅一日夕ニューヨークの各所でスミス氏のために自己のために演説を試みた。そのうちルーアイーストサイドのユダヤ人の會合、ヨークブイルのドイツ系アメリカ人の會合では時には一般の注意をひき選擧戰や白熱化してゐるまた共和黨側も演説をなしフーバー氏が當選した場合には、議會との外交關係に一新紀元をもらすだらうと強調した

豫備交渉の 進捗後正式交渉を
有田局長特派に就いて 田中首相の報告

【東京電報】二日の定例閣議は午前十時三十分より開會、首相以下各閣僚出席まづ田中外相は對支外交々涉に就ては矢田總領事、王正廷氏間に折衝を重ねた結果、漢口、南京兩事件並に濟案事問題、國民政府承認等に關しては交涉漸次進捗しつつあるも濟南事件に就いては尚彼我の意見一致を見ず一時會商を打切るに至つたので政府は芳澤公使の歸朝と共に外務省に於いて協議の結果去る廿九日有田亞細亞局長を上海に赴かしめ矢田總領事に訓令を傳達せしめ更に南京に出張せしめたが近く國民政府の本問題に對する意嚮につき詳細報告ある筈であるが問題解決上撤兵、將來の補償、責任者處罰等につき兩者意見の疎通を圖り豫備的交涉の進捗を俟つて正式交涉に移る筈であると詳細説明し本日は三土藏相説明のため方針決定を見ず午後一時散會した

一月以降の貿易
前年より八百萬圓增加 入超一億八千餘萬圓

【東京電報】大藏省發表、十月中の對外貿易額は輸出額千百七十八萬七千圓、輸入千百七十七萬一千圓で前年同期に比し二千五百七十七萬圓の減少を示してゐるが、これを品目別にすれば輸出では生絲、綿織物、その他、千百十四萬九千圓その他九萬六千圓、石炭七十五萬八千圓、輸入増加が綿花百六十二萬一千圓、米十一萬九千圓、小麥二百萬六千圓、豆類百二萬三千圓、鐵類五百二十一萬八千圓、輸入減少砂糖百六十萬五千圓木材百六十二萬圓その他鐵鑛石、毛織物、毛絲等である、なほ一月以降累計額は輸出十六億四千四百二十五萬二千圓、輸入十八億二千四百八十一萬七千圓入超一億八千五十六萬二千圓で前年同期に比して八百五萬二千圓（四分七厘）入超増加となつた

日本郵船八分配當

【東京電報】日本郵船は二日重役會を開き來たる二十九日の株主總會に附議すべき當期利益金處分案を左の通り決定した（單位千圓）

當期利益金 三、二三〇
前期繰越金 八一八
計 四、〇四八

これを處分すること左の如し

積立金 一七〇
役員賞與金 八〇
配當金年八分 二、五七〇
次期繰越金 一、二三八

藤村男歸朝

【東京電話】ゼネヴァに於ける國際聯盟日本全權として出席した藤村男は二日横濱入港のプレジデントデーハーセン號で歸朝した

京城にも格納庫
營業所も設置

【東京電話】日本航空輸送會社は二日愈々明年四月一日から東京、大阪、福岡、京城、大連間の航空輸送を開始するについて同社は各社の驛構貨物取扱所、旅客乗場切符および各飛行場に營業所、設置等の準備を初め東京大阪福岡京城大連の五ケ所に格納庫を設置する計畫に着手した更に豫定三個の發動機附陸上機六臺をオランダに又アメリカにそれぞれ注文の下交涉を行つたこの外十六七臺の飛行機を購入するはずでこれは目下歐米視察の途に上つてゐる西野社長の歸朝を待ちあらためて注文することゝなつた

漢口の反日會
緊急會議を開いて決議

【漢口一日發聯合】漢口市反日會はまたもや緊急會議を開き排日に關する提案十數ケ條を決議したるのうち重なるもの左の如し

一、全國に日支交涉援助の通電を發し日支平案條約締結を促進する
二、水上檢査會を創設して日貨の檢査を勵行する
三、滬埠向け日本輸出貨を嚴禁する

日支關係 輿論報告
内田康哉伯報告 田中首相訪問

【東京電話】内田康哉伯は一日午後四時外務省に田中外相を訪問し支那關係に關する輿論一般を約一時間半にわたり報告した、尚席上不戰條約調印狀況および列國の態度につき吉田兩次官、有田、武富各局長、芳澤公使等外務省首腦部も參加した

選擧法改正 閣議で決定

【東京電報】二日の閣議で左の件を決定した

一、衆議院議員選擧法中改正の件
一、鐵道省官制中改正の件
一、遞信省官制中改正の件
一、ベルグラード市に帝國名譽領事館設置の件
一、文部省官制中改正の件
一、史蹟名勝天然記念物保存法施行令中改正の件
一、海軍給與令中改正の件

報德講演會

日時 十一月四日午後七時より
講師 大日本報德社副社長 佐々井信太郎氏
演題 『東西の思潮に對する報德式批判』
主催 朝鮮報德會
本社來青閣

小笠原大慘狀
暴風のため

【横須賀電報】小笠原島父島に三十一日夜來猛烈な颶風襲來し海軍無線電信所は破壊され無線通信全く不能となり漸くガム線の通ずる海底線により宮備をなしつゝあり民家の破壊されたるもの多く慘狀目もあてられずと鎭守府に入電あり

佛國内閣動搖

【パリー一日發電】フランス内閣は豫算案につき閣僚の意見合はず重大危機を招來した、即ちフランスの海外領土に對すべき宗教團體にフランス領土内で宣教師を養成するための機能を附與せんとする項目につき急進社會黨が撤回を要求してやまず或ひは同黨首領たる文部長官エリオー氏は辭職するであらうと

奉北間の列車開通

【北京一日發】京奉鐵路列車開通に關し張學良氏と來平中の奉天代表米春霖氏との間に數日來行ひ商議の結果協定成り取敢ず北平奉天間の列車運轉を開始するため北平山海關に二列車、山海關、奉天間に二列車を奉天より運轉するはずでかくて山海關で中繼する北京奉天間の直通列車は四五日中に開通するであらう

十月中貿易
一千余萬の出超

【東京電報】大藏省發表—十月中の貿易左の如し（單位千圓）

輸出 一七九、二八一
輸入 一六七、四九四
出超 一一、七八七

閣議決定人事

【東京電報】二日の閣議で左の人事を決定した

遞信經理局長 大橋八郎
奈良縣知事 古谷文
福島縣知事 加藤
熊本縣知事 齋藤宗宜
敍高等官一等（各通）
特命全權公使 山崎馨一
ベルー國駐箚

松田代議士 政友へ入黨

【東京電報】民政黨代議士香川縣選出松田三德氏の幹部に對する不平は久しい問題であつたが今回同黨を脱し政友會に入黨することゝなり三日發表する筈である、同氏の入黨を見れば政友會は二百十九名民政黨は百八十一名となる

東京京都間御傳達リレーに關西チームに加はるため朝鮮から選拔された蹇正商普の鄭興根選手は二日夜九時京城發列車で絹森主太郎氏に引率されて東上の途についた

本能寺大法要

黄金町六丁目本能寺に於ては十一月三、四兩日に亘り日蓮上人御會式大法要を修行するが三日は午後七時より通夜法要、四日は午後二時より法要を營み、兩日とも說教講演等があるはず

吉野氏は懲役二年
福島裁判所で判決

【福島電報】福島縣下經濟界の大立物元福島商業會議所會頭貴族院議員吉野周太郎氏にかゝる手形偽造事件は福島地方裁判所で審理中であつたが二日午前十時吉野氏は懲役二年六月、福島銀行專務福川弘外二名は懲役一年（二年間刑の執行猶豫）となつた

水島鐵也氏逝く

【東京電報】前神戸高等商業學校長水島鐵也氏は數年前辭職後名譽教授として悠々自適して居つたが今夏發病以來療養中二日午前逝去した氏は我國教育界の功勞者で享年六十五歲

會

觀世流宗家盛會 四日正午から成田屋の内集會所で開催
梅藝會琵琶大會 三、四兩日午後六時から京劇で御大典奉祝記念大會を開く

人

◇後利三郎氏（鮮務局長）二日夜歸任
◇河合朝鮮運輸支店長 は病氣のため昨一日より引籠り中
◇韓相龍氏 西鮮地方を視察し二日歸城

暴風警報

（二日午後二時三十分仁川觀測所發）高氣壓に伴ふ季節風強く氣溫急降すべし低氣壓中心は朝鮮の北東部にあり七百五十一粍を示し東北東に進行しつゝあり

百七十通の郵便物隱匿
集配人は懲役六月

二月から十月にわたつて郵便の取扱なくして他人あての手紙、郵便物百六十九通を自宅に持ちかへり隱匿した事件、當時光化門郵便局集配人にかゝる郵便法違反事件は二日京城地方法院第一號法廷において白鐵判事の下に懲役六ケ月を判決言渡された

米製鋼會 百萬弗寄附
御大禮奉祝に

【東京電報】米國製鋼會社は御大典奉祝の意味と日米親善を兼ね金百萬ドルを聖路加病院に寄附することを決議し駐米大使館を通じ宮内省に通知して來た

丸山幹治氏
大阪毎日入社

元京城日報主筆丸山幹治氏は今回大阪毎日新聞社客員として招聘せられ論說課に在籍する事となつた

郭選手出發 御大典奉祝

茶話

▲御大禮月に入りて早朝から鶏鳴を聞いた感は猶烈だ▲ことにけふは明治節ではあり明治の昭代を回想するための狼火と聞いて置けば▲新月の聞鳴もまたえんぎがバカによい▲その聲讀にはわれた外蒙まだ乾かぬに▲秋天一碧を回復して日本一の晴天となつたでないか▲喫煙のけふ一日花召しませの淑婦嬢女が▲わが社を中心に朝から通衢に網を布くはず▲大學病院の爾やら醫長花の日を醉して▲下らぬ企てたるかの如く口外したとあつて▲柳の眉を逆しまにしたのがあり茶話子處置に窮したが▲口外といつたとて實は私話に過ぎぬ▲まじめな鑑賞が花の日會を惡評したとて▲評者の無智蹠を明さまにするだけ▲本人の不名譽たるに過ぎぬとおもふにより▲當方これを荒立てるつもりはなく▲眼ももちろん立てぬが▲餘餅の見他の誤解を招くやうでは▲出世ざかりの醫長に疵の審とおもひ▲ここでちよつと釈明して置くとしか▲日の本を輝にかざした三日なり。

明治節奉祝の爲め 本日（三日）は休刊

明治節

けふは明治節である。明治節の御制定は昨年三月三日の詔書に『朕ガ皇祖考明治天皇盛德大業夙ニ曠古ノ聖運ヲ啓カセタマヘリ茲ニ十一月三日ヲ明治節ト定メ臣民ト共ニ永ク天皇ノ盛德ヲ仰キ明治ノ昭代ヲ追憶スル所アラントス』とのたまはせられたるによりて明白である。實にわれ等臣民より見まゐらせて、これを昭代と稱したてまつるを得るは、御歷代殆どすべてをつくして然りといふを憚らぬ。ただ明治の昭代こそは永久にわれ等臣民の追懷から離るゝ能はぬ大光輝なのである。

いふまでもなくわが日の本は神武において創業せられ明治によりて完成せられたのである。維新の鴻業は決して聖域を匪躬せしめたる盛蹟のみを指すのではない。まさに明治大帝が至誠を以て神武の古に復らしめたまふた大業を申すのである。御幼少にして御即位あり、兵馬倥偬、國步艱難の時期に遭遇せられ、なほこの維新日本の鴻圖に夙興夜寐の御勞苦をいとはせたまはず、次いで帝國憲法の御制定となりて國礎いよ〳〵堅きを加示し、二大役はいみじくも島國的小日本を將て世界的大帝國たらしめた。

明治の四十有五年は國家完成のために必ずしも長いといひがたい。しかもわが國はこの短い時間においてなし能ふ限りをなし遂げたのである。これ皆明治大帝御稜威のもたらすところ、われ等臣民もまた戰民同治の大御心を以てこれを迎へこれに應ふた結果に外ならない。われ等明治に生を享けたるもの、けふ明治節に際會して、當時を回顧し、心情の鼓動を禁じ能はぬもの、一にこゝにありて存ずる。

昭和の新元節、秋の明治節はわれ等臣民をして國家創設と國家完成とを追想せしむるの機會たらしむるにおいて、最も重要なる大節といはざるを得ない。戰時戰後思想國難の聲高なきにあらざるを憂ふるとき、明治の時代が如何に擧國一致治をとゝのへ外侮を禦ぐに死力を盡くしたるかを反省するだけでも至誠を胸臆に回らすことが出來ると思ふのである。明治は誠武の時代である。しかしながら同時に未來日本への飛躍でなければならぬ。未來日本はこれを過去に承けて一層光榮あり一層堅實なるものに化成して後昆に傳へなければならぬ。それこそ明治以後の臣民の責務である。これ明治節が永久に記念せられねばならぬ理由であるが、けふつとめて、日常生活を回顧に捧ぐるにあたり、われ等の心に回歸し來たる、魅れがたき感激もまたさきにこれでなければならないのである。」

御大禮（三）

賢所大前の儀 紫宸殿の御儀

大禮の中核森嚴また莊嚴

御大禮の御儀すべて四十一、既に『賢所皇靈殿神殿に期日奉告の儀』はすでに本年一月十七日に行はれ、飛後の『大嘗祭後大饗宮地鎭祭の儀』は既に行はれる。その中で天皇陛下が御即位の旨を皇祖に奉告せらるゝ十一月十日午前の『即位禮當日賢所大前の儀』、同日午後の『紫宸殿の儀』、および皇祖並に天神地祇に神饌を獻じ御親ら召しあがる十一月十四日夕から十五日暁にかけて行はれる『大嘗祭』の三つが御大禮の中核をなすものといへる。

◇

淸々しい森嚴の朝の空氣を震はして三下りの征鼓が神々しく響く、時に午前八時頃。十一月十日京都御所に於ける賢所大前の御儀ははじめられるのである。この御儀で一番注目されるのは衛門、威儀物捧持者、威儀本位の人々の古への北面の武士宛らのいでたちである。衛門は六人の大禮使高等官が奉仕し、威儀物捧持の人は四十人、威儀本位の人は二十人、いづれも皆古への大伴部、久米部の宮殿を固めた古風をのこしたものである。

◇

この御儀の中心は神秘なる御鈴の儀であらう。天皇陛下が御束帶に雪白の帛の御袍の御姿神々しく皇祖の御前で御即位の御告文を奏さる。内々陣から澄み渡つた御鈴の音が寂として聲なき殿内に響いて、天皇陛下並に純白の御五衣、御唐衣、御裳の臈たけき皇后陛下にはやゝしばし——御鈴の響く間御平伏遊ばされる。

◇

この御鈴は内掌典の高木かつ女が紐の御緒を手に靜かに鳴らすのであるが、當日高木内掌典は服裝も紺の上に純白の淨衣を着し、一切の雜念を去り心身を淨め命かけて奉仕するものであると承はる。この御鈴の響きは陛下の御親告に對する御神意の現れと拜されて居るをり、建國以來行はれて居る神秘崇高の御儀である。

御鈴の儀を終れば皇后陛下御拜禮、續いて各皇族方の御拜があつて兩陛下には皇族方を隨へられて入御、次いで參列諸員拜禮して十一時半頃賢所大前の御儀は終るのである。

◇

十一月十日午後の『紫宸殿の儀』は天皇陛下が高御座に昇らせ給ふ御儀である。今回は上古以來はじめての御例として、皇后陛下にも御帳臺に昇らせ給ひ群臣の萬歳を受けさせらるる。即ち大正天皇以前は即位式に當たつて皇后陛下には出御遊ばされなかつたが、登極令の御制定によつて皇后陛下も出御遊ばされる事となつた。この意味からいつても今回の御大禮は未曾有の盛儀である。

當日御式は午後一時半頃からはじめられる。

衛門、威儀物捧持者、威儀本位の諸役は『賢所大前の儀』と同じく紫宸殿の南庭、名高い左近の櫻、右近の橘、その櫻橘の南方に赤地錦に日像を繡し、頭竿に懸けた日像纛旛、橘樹の南方に白地錦に月像を繡し、頭竿にかけた月像纛旛をはじめ、頭八咫烏大錦旛、靈鵄形大錦旛、菊花章中錦旛、小錦旛、萬歳旛の白地、赤地、青地、黄地、紫地、はては五彩瑞雲の錦の諸旛二十六旒が秋風に翩々とひるがへる。

賢所大前の御儀を森嚴極まりないものとすれば、紫宸殿の御儀は限りなく莊嚴なものである。

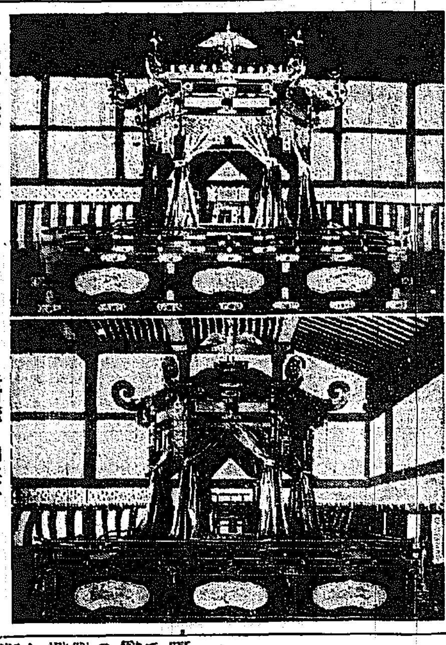
◇

この日、天皇陛下の御裝ひは御束帶に、纓地黄櫨染、桐竹に鳳凰麒麟を配した御袍を召され、皇后陛下には御髪もあでやかな御五衣、御唐衣、御裳の御裝ひで、天皇陛下には御笏を、皇后陛下には檜扇をとらせられる。」

◇

高御座の前面に秩父宮殿下はじめ各皇族殿下、御帳臺の御前には同妃殿下はじめ各皇族妃殿下が侍立、南廂と廂して紫宸殿を東西に起る十六本の太柱の南、高御座のやゝ西寄りに伊勢式部長官が、東方には侍從長、次長、式部官を從へ、近衛大禮使長官は關屋、總山兩次官を從へ、田中首相、一木宮相、伊東、平沼兩御用掛が二列に居並ぶ。

かくて田中首相は西階を降り南庭に北面して立てば、天皇陛下には玉音朗らかに御即位を宣勅され、勅語を賜ひ、終れば首相は御勅如として南階を昇り、南榮の下において壽詞を奏して南階を降り、こゝに全土を揺がす萬歳は三唱されるのである。



聖上陛下高御座　皇后陛下御帳台

女高普記念式

京城公立女子高等普通學校では本年十一月を以て開校滿二十年に當たるので十一月三日の明治節の佳節を卜し三日午前十一時より記念式同日午後一時より音樂會、翌四日午前十時より運動競技を開催する事になつた。なほ同校に於てはバザーおよび喫茶店の設備あり盛大であると

天龍川の恩人 金原明善

山田司海

九、遂に大洪水

空の模樣は、頭堅ではあつたが幸にだん〳〵とよくなつた。

その中に、雨の日が續いて、また天龍川に水が出た。

明治元年五月二十八日、濁流は滔々と堤防を破つて氾濫した。」

天龍川沿岸の村々では、チヤンチヤン鐘を亂打して、急を告げたる女房達は家財をかたづけ、男達は杭をかつぎ、俵を運んで堤防にかけつけ、隨命に水を防ぐといふ有樣。

然し名にし負ふ天龍川の濁流は人力を以て容易に防ぎ得なかつた。雨はます〳〵降る。水かさはだん〳〵增して行く。

村民があれよ〳〵と悲鳴をあげてゐる中に、數十ケ所の堤防が破れた。たゞいままでの青田が見る限りの濁流の中にうづまる。家が流れる。屋の上では女子供が泣いてゐる。食物はなし、實に慘憺たるものであつた。

このときも百二十ケ村が、濁流の中につかり、數知れぬ溺死者が出たのであつた。

この慘害を眼前にして、政府の方でも深く考ふる處があつた。藩の末井上河内守と共に金原明善を、水防掛に任命したのである。河内守は大名の身であるから、實地は御裁行の佐々木四郎兵衛に應答させた。四郎兵衛は格式ある武士だけに、家來を二三十人も引つれて天龍川の沿岸を巡視するか、その相役となつた明善は、こゝでも行く。然し佐々木は『身分を忘れぬ立派な御仁ぢや』と、明善を褒めてゐた。水の溜いところになると、佐々木、明善と共に船に乘つて被害の狀況を視察して廻つた。當時の被害は四郡百二十ケ村にまたがり、耕地、宅地を合せて八千三百五十九町五段、人家一萬數千戸が濁流の中にひたされた。」

「どこへ行つても『家が流された』死人があつた』行方の知れない者がある』といふやうな悲慘な話ばかり。それよりも罹災民が、いまたべる物に困つてゐる。

見かねて救助米を借出して罹災民に分配する。あとで謝行藏にかゝらぬやうに飲料水の世話までやく。その救助方でも容易の事でなかつた。

さうかうする中に天候も回復し出水も漸くひいて、いよ〳〵善後策を講ずる事となつた。然しその時分は政府の命令をうけて、政治はいゝ加減であるし、人情は輕薄となり、治水工事などについても議論ばかり多くて、實際の仕事は少しも捗らぬといふ有樣であつた。

「これでは仕方がない。」

と、慨じて明善は、また政府に迫つて堤防の手當て方を講願しました。その頃は裁判所において、總ての地方事務を取扱つてゐたもので天龍川の工事についても吉田裁判所でこれを扱つてゐた。裁判の平松甲斐權介といふ人が、山本一郎、白井伊太郎などといふ判事と協議の上

「いま金がないから、その代りに山林を提供するゆゑ、ドシ〳〵樹を伐つてそれを川普請に使へ。」

といふ事になつた。明善は佐々木と共に、仕方なくこの命令をうけて工事に着手した。勿論、林木ばかりで治水工事は出來ないから米は井上河内守から出し金の方は金原明善が負擔する事にきめた。

ところが、佐々木は數ら米を出すのに『獨斷で貯る形が出來ぬ』『どうぞこゝで河川工事をするにつき何俵の米を下附して頂きたい』と、まづ主君河内守に申し立、それから藩の重役の評議を經た上でないと、たとへ米一俵でも自由にならぬのである。然るに、明善の方では、自分の金を使ふのであるから、幾らでも自由に出せる。

土堤を直す人足や、枕をつくる大工などが處置に續いて、思つたより仕事が捗る場合には、いつも獎勵して賃金を餘計に拂つた。

佐々木の出す米の報酬の方は、なか〳〵テキパキと出して呉ぬ。そこで人足や大工どもは

『明善さんはお大名よりも偉いものだ。第一物ごとが分る。感心なものだね』

と、いつて評判した。

訂正　二回二段目『讀者と交際』は交際。その四行目『村の人にも』は『何でも』は何卒三回三十行目『お話といふのは……』はお話ぎ『へ』が入る。同じく三十行目『少年から』は『少年ながら』につき訂正す。

御大禮奉祝に 古城模型獻上

横濱在任の印度人から

【東京電話】横濱在住印度商人協會では御大禮を奉祝する意味でイギリス總領事館の手を通じ宮内省へ印度有數の古城タジマハメ城の銀製模型を獻上した、同城は千五百年代の築城で外觀の美麗世界一といはる

金輸出解禁も たゞ時期の問題のみ

在外財務官も具體的調査を進め 三土藏相の肚も決る

【東京】金解禁斷行に對する三土藏相の態度は依然として不明にして、その時期にあらずともいひ、經濟恢復の今日三土藏相は金解禁の肚をきめたと傳へられてゐるが、然るに確聞する處によれば三土藏相の肚は既に決定し現にニユーヨークにおいて津島財務官に命じて米國における經濟事情並に金解禁後における米國との取引關係等を調査せしめ、金解禁準備としてクレヂツトを設定するものとも見られて居る。從つて今回東京外債の成立を急いだ事も要するに在外正貨の補充として政府が津島財務官をして交渉せしめたものである。なほ交渉中の米國外債も支那問題の解決によつて急速の進展を見るべく、これが出來上げによつて政府は在外正貨の補充をなし、金解禁を斷行するものといはれて居る。從つて解決の時期については種々傳へられて居るも、本年中には解禁さる事が如何出來ず、明年四、五月頃の經濟界繁閑期を待つて斷行されるものと推測されて居るが、三土藏相の腹も遂に決定した上は今や金解禁も單に時期の問題のみが殘された譯である。」

思ひ出すまゝも（47）

【無斷轉載】

井上公使の着任と共に 旅順攻撃に出發

『征清第二軍入城當時』（三）

堀之内竹十郎氏談

鳳山における露營中、われ〳〵が一番困つたのは石や砂まざりの飯を食はされることであつた。食糧はすべてその附近の農家や、支那人から買入れるのだから、米なんか石ばかりで食はれたものでない『朝鮮人の歯や腹は一たいどんな構造に出來てゐるのか、この石米を食ふとは余程強いに違ひない……』と、當時はまじめにこんな話をしながら食つたものだ。しかし、この無雜な食事の既習を斷じけた。」

人に見せたら『日本人なんか、余程贅澤のきかぬ人間だ、水の中で石をより分ける術もせず、石入りの飯を食つてゐる』と或は驚いたかも知らない。」

◇

その次ぎに困つたことに風呂がないことだつた。その時分は貴國であるから、戰鬪がすむと汗を流さねばならぬ、そこですこし遠のりは遠いが旅順まで水浴に出かけた。」

ある日、水浴をおはつて歸る途すがら、蘇州の部落を通つてゐると、一軒の飲食店があつた。ふと家の中を見ると、眞ッ黒い大きな物が天井から吊りさがつてゐる。『何だらう』と皆して中に這入つて見れば、眼くまいことか、牛肉に蠅が眞ッ黒くたかつてゐるのであつた。日淸戰爭の土産話に『蠅』に行けば、先づ飯の蠅を逐つて食ふからでないと、蠅であるか飯らない』など、よく聞かされたものだが、そんな話もこのやうなことが誇張されたのではないかと思はれる。」

◇

またその頃、いたる所蠅の蠅ソ中に蠅屎がたれ流されてゐたのには閉口した。今日からすれば想像もされまいが、蠅屎の部あたりでも異臭ぷん〳〵たる有樣で『これが王城の前か』と驚いたほどであつた。これについて面白い話がある。ある時、蘇州の部落をあいてゐると、一軒の小ぎれいな飯屋があつた。あまりにきれいなうちだつたので『しばらく遊ばうぢやない』といふことゝなり、四、五人の兵士が樓閣に腰をかけてゐると、上品な主人が出て來て、色々と問ひかけるがさつぱり言葉が通じないのでしまひには筆談をはじめたがなか〳〵感心な人物で『このたびは我軍隊を助ける爲め、日本政府の仁で國難な支那兵を殲滅して貰つたことは誠に有難い』といふ意味の漢文を書いてその謝意を表するので、われ〳〵も『東洋平和のため』この事におよんだと、色々と筆談を樂しんでゐるうちにその主人は最後に妙なことを聞ひ出した。

『貴兵士達はなぜ手拭を口にあてゝ猶を通られるか』

といふのである。最初は何の事かよく解らなかつたが、よく考へて見ると、水浴に行く途中、道ばたの蠅屎の臭氣が堪らないので知らず〳〵手拭を口にあてゝ通つてゐたのに對して不審を抱いてゐる事が解つた。淸潔といへば潔癖だが、こんなことに慣れ切つてゐる當時の人々にとつては、我々の此の行爲は奇怪千萬に見えたに違ひない。そこで私等はその譯を話すと、彼はいかにもはち入つた如く『まことにお恥かしい次第である』と、家族は人皆頭を上げず懸つて蠅屎上にも行屆かない有樣で不衛生至極でには思はれたのである。

◇

かうして戰營生活を送つてゐるうちにも月日はまたゝく間に流れて十月廿七日となつた。大鳥公使の後任に井上馨伯が全權公使として着任したといふので我大隊から兵一少隊を選拔兵として宮廷まで出迎へはじめたが、井上公使は小艇の外に朝鮮巡査十名に護衛されて仁川街道を四人轎にのつて京城に乗込んだ、かくて我第二軍はその月の廿八日仁川に下行し御用船にのつて旅順を攻撃すべく遼東半島の花子窩に向つて出發したのであるが、かく第一第二の兩軍を遠く滿洲に集中したのは、既に牡丹つても、いまだ國民の上下が十分に我國を信頼してゐなかつたので種の示威運動ではなかつたかと思はれたのである。（佐藤記）

經濟

下旬局鐵荷動

十月下旬に於ける局線貨物輸內發送量は十四萬四千七百五十五噸で前旬に比し一萬五千百七噸の增加を示したが、前年同期に比しては約六千噸の減少を示した。前年は湖南線方面で新穀が頻と出廻つたので急增したが、本年はこれに反し多少は出廻つたもの、時期が幾分おくれた氣味で斯く減少を來した。併し大體に於ては順調な荷動き模樣である

◎株式◎

對外爲替（鮮銀建値）二日
倫敦　一志一片八分一
紐育　四六弗八分五
上海　七二兩八分五

東株短期後場引
　引値　高値　安値
東新　一三〇九　一三一〇　一一[illegible]

大株短期引跡
大新　八十七圓六（不變）
鐘新　百三十七圓一（十錢安）
久原　五十五圓（十錢高）
東新　百七十二圓八（不變）

◎期米◎

大阪期米市況　後場牛尾稍尾、田舍賣り上桶新非管理買ひて二十九錢と不變ず始まり實物難に四十錢、五十五錢と吹き東京高に六十六錢と更に買はれアトート息圓線に上節六十五錢と仲惱み利喰に止は五十六錢と不味に大引す

各地期米後場止
▲下關二九八一▲桑名十一番二八〇三十二番八〇六▲名古屋三〇〇二▲金澤二八四六▲熊本二八九九▲大阪最終氣配五十二錢（四錢安）

鮮内延べ（二日後場）

釜山米穀市場
	寄付	引値	高値	安値
十一月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]石

大邱米穀市場
	寄付	引値	高値	安値
十一月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]石

群山米穀市場
	寄付	引値	高値	安値
十一月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]石

◎市況◎

砂糖ヂリ安　砂糖は先安見込みにヂリ安の姿で氣配は軟弱を續け、相場は▲ゼー印二十圓七十錢▲エスエッチ印十七圓七十錢▲ワイビー印二十圓五十錢▲ワイアール十七圓五十錢であつた

麥粉強調　麥粉は聯合會協定のかけ安で氣配は頗る強調で、相場は二圓三圓六十二錢▲孫メイヤ三圓七十三錢▲ビーナス五圓を唱へた

綿布弗々　米棉十錢、印棉四十錢高を材料に三品小弱く目先採み合成行、市中現物界は實需誓行ほつ〳〵安値買ひ甄はれつゝある
▲京城聯合三三五二六五△錦鵬二六〇▲金剛山二三八▲長鼓二三六▲猩々二〇六▲藥鑵二〇六▲花輪一三六▲飛犬一一、六五▲世樂島一〇、一〇▲月脆一一、五〇▲金鼎一一、▲鶴亭園一一、三〇▲鶴金剛山九、九〇▲棉十三五▲竹八八▲扇面二四八▲双女二二五

大阪市中外棉唱へ　前日比較
ストリクト十六ミドリング　十二月限　六〇〇　不變
ブローチ同　五〇一　不變
ベンゴール同　四五〇　不變

海外砂糖市況
キユーバ實糖　二弗三二分の一
ジヤワ糖十一、十二月限　一三ギルダー一六分の七
倫敦粗糖　同　一志八片四分の一

高評再版　朝鮮總督府勸業模範場技師　農學博士永井威三郎著
日本稻作講義
菊判布製特製全一冊　千百八十頁　正價七圓五拾錢　送料二十五錢
稻作增收の基本的大著
斯道の權威たる著者が稻作の趨勢・氣候・土壤、稻の形態、組織、品種、品種改良、繁殖、水稻栽培・直播栽培、陸稻栽培、肥料土壤、病蟲害、米穀檢查及鑑定、稻作經濟論等を一々實驗的に詳述せるを以て農家は稻作上に新生面を開き技術家は之に依り稻作增收の基本を得べき稀有の傑作也

最新刊　高等農林學校教授　林學博士鏑木德二著
森林立地學
菊判布裝全一冊　四百八十頁　正價四圓五十錢　送料廿七錢
林業上緊要の根本智識
本書は森林植物と氣候及土壤の關係並に造林上面での基礎智識を説き、植物地理學の與ふる示訓の新著にして、位置・管理・立地判定及位置等に大別し造林の基礎並に森林の生理・生態學を以て林業の研究家、技術家並に林業の必讀書也

上下卷出來　農學博士林學士鈴木茂次著
林業計算學
最適確なる森林數學の大著　林業及木材の實際計算方法
菊判布裝本全二冊　上卷五圓八十錢　下卷五圓三十錢　送料各廿七錢　新刊

最新刊　前東京高等師範學校教授　理學士神谷辰三郎著
人生遺傳學
菊判布裝本全一冊　四百六十頁　正價三圓八十錢　送料廿七錢
時下最注目すべき遺傳と社會問題
本書は遺傳と生殖・細胞等に關する世界に於ける新研究を綜合し最正確に遺傳學を多大の興味を以て修得せしむると共に、之に關連する優生學上の教育・結婚・産兒制限・人口論・人種問題・移民論・飲酒問題等を遺傳學上より論及したる稀有の快著で新學研究家、醫家、教育家及一般人士の必讀書

上下卷出來　前愛知縣立農事試驗場園藝部長　技師市川實太郎著
實驗 蔬菜園藝全講
菊判布裝本全二冊　上卷五圓八十錢　下卷五圓　送料各廿七錢
蔬菜の最善收益を擧げ可き最完備の大著
内容特色　各蔬菜に總説として栽培要素、種苗養成、其他著者廿年間經驗の栽培方法を詳述

内容一層刷新
農業及園藝
農業・園藝上眞に役に立つ最優雜誌　菊判百册二頁　一册定價四十五錢　六冊前金二圓六十錢　十二册分五圓
農林・園藝・蠶産・畜産等の研究家技術家教師・當業者學生の新智識!! 最優の農業園藝大系!!
第三卷（十一月號）目次
○桃の果實の發育に就て—農學士 三木泰治
○中生栗の品種—宮崎高等農林助教授 松原茂樹
○稻種子の熟度に就て—地方農林技師 岩槻信治
○帶苗の播心時期方法—地方農林技師 石川綠治
○菊の懸崖作り法—前地方農林技師 立石信四郎
○三ツ葉の軟化栽培—新潟縣農事試驗 秋谷保信
○馬鈴薯は色質なりや—九州帝大農學部 栗崎眞澄
○陸稻の早魃豫防法○桃の害蟲病豫防法○十一月の園藝作業○其他
新號記事摘要
○有機の解說—理學士 木下周太
○小麥の栽培—地方技師 野村延之
○リンゴの栽培—農學士 島善鄰
○馬鈴薯月栽培—農學士 野間守人
○農産食品加工—農學士 藤岡[illegible]
○[illegible]

發行所　東京市麴町區元園町一の七　振替口座東京二五七〇〇番（電話九段六二三九番）　養賢堂

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

内鮮專門家十數氏執筆　朝鮮語獨學の最捷徑書
朝鮮語講義錄
（内容見本進呈）月刊（六ケ月三圓四十錢、一ケ年六圓五十錢）
京城大漢門前　朝鮮語研究會　振替京城一二三五七　電話本局三〇七番

金剛山踏破記
總監江原道めぐり（二）
和島生

總監が金剛山探勝を控えて自動車に乘客へ末輝里を經て二十里、山路の日はすでにくれて晩秋の冷氣ひし〳〵と身にしむ六時半、內金剛の玄關口なる長安寺に着いた。

愈々金剛山へ

蒼々たる老松が路傍に影をみどりをしたゝらし樹々の梢が黄に紅にいろどられてゐるところ淙々たる溪流のひゞきあり、恰も深山幽谷にでもゐるやうな靜寂の地、こゝに總督府鐵道の長安寺ホテルがある。われ等の行つた時は紅葉の季節いさゝか遲れ氣味で閑寂は總監を入れでなければ淋しげなかつたので宿泊客も總監に英京ロンドンから來てゐる婦人が二名のみだつた。夜は水のやうに靜かであつた、明くれば二十四日、山又山を越えて金剛山の秋色を探るべき時が來た。總監はじめわらぢ脚絆に身を固めて朝八時ホテルを出でいよ〳〵內金剛探勝の第一歩を踏んだ、空はあくまではれてゐる、風はつめたい、登山には絶好な日よりである。まづ長安寺にまうでた、自然石を階段にした雅味ある萬川橋にたゞずめば、總監は彩楓の盛を見して早くも天下の名山金剛山に來たことを深く感ぜしめる。

怪奇な岩石美

富士山は堂々の美、金剛山は奇々怪々の美と大町桂月氏が喝破した如く、一萬二千の峰はすべて奇々怪々な岩石によつて成つてゐるのが金剛山である、峰はことごとくグロテスクな山容を現して雄大であり豪壯であり、ちよいと內地では見られない、しかも一歩一歩山道を登れば奇は益々奇にして怪、何となく神祕的な靈山といふ感じを抱かせられる。そして金剛といふ名は華嚴經に『東海中に金剛山あり、一萬二千峰、曇無竭菩薩常に其中に住す』とあり三千年の昔お釋迦さまがすでにこの山あるをお經の中に書いてあつたところから出てゐると傳へられてゐるのも面白い、長安寺は臨濟宗の大伽藍で一個の建築美においても當代の至寶であり山中四大寺の一つに數へられ靈水常に五十に近く僧侶の靈場となつてゐる

明鏡臺の神祕

長安寺を辭し溪流に沿ふて上ること約十町で內金剛名所の一つ、明鏡臺についた、總監は既に徒歩に元氣よく登る、頗る危險な岩の道を手を引いて行きつ、危險な所も平氣で步く。御老體の原知事や米田知事も大へん元氣である、明鏡臺は悲しき淵の物語りを持つてゐる、九百八十年前、新羅敬順王が高麗に降らんとした時、若き王子はかたく國を守り力盡きて後たほれんのみと主張したが容れられず悲憤の淚を呑んで世を逃れこの地に住し草根を食し一生をおへたといはれてゐる、今や石崩れ壁落ちて徒らに雜草生えるに任せ、若き王子の悲しき淚を黃泉山に訴へてゐる、明鏡臺は紅葉の綻山に囲まれた深淵にあつて、恰も斷れた鏡のやうな岩が削立してゐるところからその名があつたのであらう。

三兄弟の化石

一行は明鏡臺を探勝した後それより百川洞溪流に沿ひ靈源寺へゆく山道を登る、この邊から山は急坂となつて爪先上りに一步は一步より高くなつてゆく或時は岩と岩の間を、或時は脚下に深淵に冷汗を覺えながら丸太橋を渡つて鳴淵潭につく、前方の天柱峰下に安養庵の屋根が山腹の樹林を透して見え鳴淵潭の名前がある深潭底知れず、潭の下に一つの大きな石が横はつてゐる、その側に三つの石が臥してゐるがこれは三人の子供が父の跡を追うてここに身を投げたのが化身したものであると、いふ悲しい傳説がある、われらはこゝに一休みして更に勇を鼓して上つてゆく（寫眞は明鏡臺から表訓寺に赴く途中の鳴淵潭上に架した松の丸太の足場を通る總監）

靈を冥府地獄に嘆じてゐるのも所以ある證と思はれた。

京畿道

仁川の御大典奉祝
擧式要目決定す

仁川における御大典に關する擧式並に奉祝要目については豫て府において協議中であつたが十日午前十時府廳に於て下賜品傳達式、同午後一時御即位奉賀式、同午後二時三十分官民合同奉祝式を行ひ十五日午後二時より各學校生徒の旗行列、十七日正午官民合同奉祝宴、同夜府尹が先頭となり一般府民の提灯行列を擧行することに決定した大要は左の如し（仁川）

擧式要目

▲十一月十日午前十時府廳に於て下賜品傳達式▲同日午後一時御即位奉賀式▲同日午後二時三十分仁川神社前廣場にて官民合同奉祝式開式午後三時萬歳三唱のこと▲同日府尹より祝電を發すること▲同夜中等學校生徒の提灯行列を行ふこと（女學校を除く）▲十一日より十四日迄府廳に奉賀名簿を供ふること▲十四日仁川神社に幣帛料を供進すること▲同日午前九時より午後四時まで仁川神社に神酒を備へ拜殿者に供すること（此の酒は內地酒（白酒黒酒）及朝鮮濁酒とす）▲十五日午後二時より女學校及初等學校生徒の旗行列を行ふこと▲十七日正午仁川神社廣場に於て官民合同の奉祝宴開催會費は一圓▲同日夜一般に提灯行列を行ふものとし行列は各官廳各團體各町里に於て組織すること▲十日より十七日迄府廳前に奉祝門を設くること▲煙火の打揚は左の如し

十日百一發十一日二十發十二日二十發十三日二十發十四日二十發十五日二十發十六日二十發十七日百一發計三百四十二發

▲萬歳唱和時刻を周知せしむる爲十日午後二時五十五分より三時迄各工場及船舶の汽笛各寺院の梵鐘を鳴らすこと▲正三時觀測所に於て號砲を發射す號砲を發射したるときは行人諸車一齊に停止し東方に向て遙拜すること

奉祝要目

昭和三年十一月十日御即位禮の御當日は左の通り式を行ふ▲、式場仁川神社廣場、參加團體並一般參加者は午後二時三十分迄に式場所定の位置に整列することロ、一同襟を正し『ラッパ』を以てすハ、君が代ニ、國歌奏樂ホ、各團體代表者は所定の位置に（京都の方向に向ひ）一同最敬禮ヘ、萬歳三唱の時刻午後三時ト、最敬禮チ、仁川神社拜禮府尹奉祝式終了後官民代表玉串を捧ぐ此時一同最敬禮す、休め『ラッパ』を以てすリ、退散係の指導秩序を正し退場のこと

▲服裝イ、服裝は制服あるものは制服其他は不敬に渉らざる服裝に於て適宜とすロ、團體旗を有するものは可成携行することハ、式場に於ける各團體並一般參加者の整列位置は札を以て標示するも現場に於て係員の指揮に從ふことニ、注意事項は晴雨に不拘執行す

仁川土產品評會
廿四日から三日間
公會堂で開催する

豫て計畫中であつた仁川府主催仁川土產品々評會はいよ〳〵廿四日より三日間仁川公會堂において開催することに決定した、規程左の如し（仁川）

第一條　本會は仁川土產品々評會と稱す

第二條　本會は仁川府之を主催す

第三條　本會は昭和三年十一月廿四日より同月廿六日まで三日間仁川府公會堂に於て開催す

第四條　觀覽時間は毎日午前九時より午後五時迄とす

第五條　出品は土產品に適する者にして仁川府內の生產品に限る

第六條　出品せむとする者は昭和三年十一月十五日迄に所定の出品申込書を本會に提出すへし

第七條　出品の陳列及裝飾は無料を以て本會之を取扱ふ但出品を以て特種の裝飾を爲さむとする者は十一月二十日迄に本會に申出府尹の承認を受くべし

第八條　審查品は左の等級に依り賞狀を授與す

▲優等賞▲一等賞▲二等賞▲三等賞▲褒狀

第九條　審查上に付ては異議を申立て若くは再審查を請求し又は授賞を拒むことを得ず

第十條　本會に左の役職員を置く

會長、副會長一名、審查長一名審查員若干名

第十一條　會長は仁川府尹副會長は仁川商業會議所會頭を以て之に充て審查長審查員並に委員は會長之を囑託す

支那人の刄傷

支那山東省生れ仁川花房町大工職張某（三二）は一日午後零時十五分自宅において大工用鑿を以て支那山東省生れ支那町無職徐某（四〇）の前頭部外四ヶ所に突き刺して重傷を負はせた原因は加害者と被害者の前からの喧嘩の結果であつて目下取調中である（仁川）

仁川署の非常召集

仁川署では二日午前四時警察官の非常召集を行ひ署長以下七十三名が三時間半にわたつて全市に搜索的大警戒を行ひ浮浪者九名、支那人賭博名、同無燈二名を擧げた（仁川）

咸鏡北道

三水郡廳移轉陳情
面民一千余名連署の上

今回の水害の爲三水郡廳所在地と附近里との交通路橋梁は流失しこれが復興に多大の財力を要する爲、別東、好仁、江鎭、自西、三西、館西各面民一千四百余名は連署の上面民の代表として鏡城道廳に咸北知事へ郡廳を城內里へ移轉方陳情した、陳情の要旨を見ると現在地は水害の被害の最も甚しい所で郡民の要望を容れ移轉に應じた現在地は戸數五十戸あり、別東、好仁、江鎭、自西、館西各面民の中產階級以上の有志者が自發的に私財を提供し負擔額一萬圓を醵出し…一千五百尺の地に一千二百坪は…

除隊兵歸還

第十九師團の今年度除隊兵約一千名は卅日清津港より御用船五洋丸二たいほう丸にて埠頭に見送つた淸津邑民有志、鄕軍青年團等の萬歳聲裡になつかしい故山へ向けて出發したが國婦人會は例によつて茶菓の接待をなし、府內の商店は兵隊さんたちのみやげ品の買物で賑つた（淸津）

零下八度
淸津地方の氣溫急降

廿九日夜來淸津地方の氣溫は急降し卅日早朝の氣溫は零下八度を示したために屋外の水たまりはことごとく結氷し、官廳や銀行會社商店ではストーヴを取つけるやら冬籠りの暖房裝置に多忙を極めてゐる

慶尚南道

瓦電買收の雲行き怪し
今月に決定せねば斷然打切りの肚

第二回總會の退與の申請並役問題および瓦電買收の二題に關し打合せのため上城した瓦電水內部長は一日總督府から歸任するや直に知事室にて打合をする處があつた、問題についてはまだ內容を語るまでに進んで居らぬと言明を避けてゐたが第二回總會の議決選擧も目標とする委員及び學生の希望に對しては總督府にても相當同情し之れが適當の途ありと認めて十分慎重なる考究を遂ぐる要あり、なほ瓦電買收の行惱みについても總督府と府當局とは交渉の結果かくて最後の段階をみない場合は斷然打切りのはらをきめたものらしく現在の後三週間位の間に何れとも交渉の端緒を摑むものとみられる府では本月內に解決をつけるも意外らしいと洩らす處があつたから瓦電の二大懸案もいよ〳〵本年度內に解決される模樣である（釜山）

釜山の水道
給水制限か

釜山水道は近來晴天が續くので又々給水制限を實施する必要にせまつて居るが現在の高區配水池は水量二十四尺二寸、聖知谷六十八尺五寸で使用量三萬七千立方尺に對し十二萬立方余尺を使つて居る狀態であるが降雨がないにかゝわらず使用量は依然としてなので減少しないからこの狀態で行けば斷水時間の延長を行ふより外にない（釜山）

重機關銃實射演習

馬山重砲兵大隊伊藤寺少佐の率ゆる下士以下三十名は去る三十日午後三時鎭海に着、在鄉軍人、官民、學生生徒等の歡迎を受け重機關銃の實射演習を行ひ午後七時から歡迎會において實彈射擊の實況について…いて伊藤少佐の…（馬山）

馬山から

◇海面埋立工事　馬山府公有水面埋立工事は京城の淺松太郎氏が工事を請負ひ昨年十月中から開始し一ヶ年にして工事も竣工したので近く竣工檢査の申請を爲す筈であるが其の面積は一萬三千九百四坪である▲上水道起工式　馬山府上水道水源池貯水池の堰堤工事起工式は三十一日午後二時から昌原郡內西面山湖里の山溪間に於て擧行され請負人本田組の氏が約百名の官民を招待して盛宴を張つた

◇馬山府內の高齡者　馬山府內の居住者にして八十歲以上に達し御大典に當り天盃の御下賜に與る人々は內地人が九人、朝鮮人が五十九名、合計六十八名であるが來る十日の吉辰を卜して板垣府尹より夫々傳達式が行はる筈である

◇傳染病の流行　御大典を前に控へて府內の衛生狀態には相當嚴重の警戒を加へられて居るが近來腸チブスや赤痢の流行の兆を見つゝあり最近にあつて三名の赤痢患者を出し內一名の死亡者を出した事があつたが而し一般に輕症で此の上蔓延の氣遣ひはあるまいと見られてゐる

◇馬山地方の寒さ　馬山地方久しく十月の小春日を續けて櫻の返り花を見る樣な陽氣であつたが二十九日より三十日に亘り急に激しい寒暖の差を見せて二十九日は最低五十一度六分迄降下し三十日は最低四十度に降つた、しかしそれも一時の現象らしく一日頃から又暖くなつた

釜山の敬老會

釜山佛教慈善會では三日の明治節を卜して第四回の敬老會を開催し八十歲以上の內鮮高齡者には銀盃その他紅白の餅等を贈呈して余興には六龍幼稚園兒童の舞踊、音樂等を催して一日の清遊を試みるはずであるがこの催しのないところはかに餘興がないとこぼして居た

平安南道

南商臨時評議員會

鎭南浦商業會議所では五日午後二時より臨時評議員會を開き左の件を附議する（鎭南浦）

一、會頭保管某志願の附合に關する件

二、殖產局長より諮問に係る現行朝鮮商業會議所令改正に關する意見並に希望に關する件

三、朝鮮商業會議所令改正に關し來る十二日臨時聯合會出席員に關する件

白米一升二十六錢
突飛な大安賣り

平壤府內の第二期種籾八割米商組合生れ白米一升二十六錢に値下げこの程白米一升二十六錢で賣るといふ問題に對して府當局は各商店に對し…一日に二百名は白米一升二十六錢で賣る理由がないとて代表者數名は一日松井府尹を府廳に訪ひ不當な値段に復して買ひたいと陳情した（平壤）

濟南派遣隊
五日歸還す

濟南派遣隊平壤第七十七聯隊の濟南派遣隊小佐以下約百名は五日午後二時七分平壤驛着列車で歸還するので平壤府では府民多數の出迎へ方を各方面へ通牒した（平壤）

合財袋

◇……平壤在郷軍人分會では卅一日夜櫻町會館で協議會を開き左の如く祝賀の事項を決定した

一、明治節祝賀は當日午前十一時から會館に於て會員及管兵徒一同參列の上擧行

一、御大典奉祝には平壤府主催の奉祝式に參列同提灯行列に參加

一、御大典紀念事業は紀念植樹、明燈建設と分會規約貯金實施

一、入營兵祝賀は廿四日午後七時から會館で擧行

一、百武、磯村兩勇士の忠魂碑建設寄附金は十五圓送金すること

に決定

◇……御大禮地方賜饌に陪食する資格者は高等官三六、判任官待遇勲八等以上の…上王、平壤府會議員二四…合計八十九名である

◇……平壤郵便局では十二、十三、十四日の三日間御大禮記念貯金を取扱ふので三日から局員總出で勸誘することとなつた

◇……平壤府尹の…してゐた金壽福…

お百姓知事へ珍妙な感謝狀
革製のゲートルを添へ
堆肥隊本部から

平安南道の地方的堆肥增產運動の結果非常な好成績を擧げつゝあるがこれには百姓知事の綽名を以てられてゐる藤原知事が頗る熱心であるからといふので堆肥增產隊本部では知事の努力に對してといふ殊勝しい名において堆肥隊の本部から感謝狀となり目下紀念の贈を進めてゐるそれにはゲートルの一足を添へて贈るの感謝狀の內容には『百姓ゲートル』で長靴の實際を觀察し且つ牛豚舍の內部を引くり返して見その道を指導して堆肥增產が堆肥と致し米の生產は三倍以上の好成績を收めた…百姓知事に負ふ所が多いといふのである（平壤）

平安北道

拓鐵の敷設に盡力する
山梨總督の言明
期成會の運動方法協議

滿洲拓鐵敷設期成會聯盟では一日午後一時新義州公會堂において實行委員會を開き加藤會長の東京途中感想した經過報告の後今後の運動について協議する處があつたが出席者は鮮滿鐵道期成會代表平井中込氏、阿部國造氏等であつた、なほ加藤會長の報告に依れば廿八日山梨總督が東上途中…總督より特に聲明を得たのをつかつて當るよし

楚山へ（二）
平田生

渭城鐵山間の總監一行の旅は上からすでに道の上に坂を下る際はカーブを曲つて小さく走つて行く前車を眺めて運轉手は斗分の距離があるとつげた。胸をドキ切れば幾くは起々たる道路、こゝで廿マイルのスピードを出したが前車が廿マイルならどこまで行つても廿分の距離なのである◇

『フルスピードで前車に迫ひ駆ること』と我がいふと運轉手は『これで外で見れば貳分ないのだからこれ以上出しては危險だ、事がいゝからのつてるては一寸感じないがね』と運轉手が話したのか目前車を見失したのかもどちらと考えだつたが後から『一度は事ばされるとヒヤ〳〵して最後はアレゴの上のカーブの處は目に…

◇自動車は新州邑內には寄らず直行して鎭所前の大開をこえ蒼岩鎭に轉する油槍の如き鴨綠江の雲流を脚下に眺めつゝ中磨里に出て甲岩を後から眺めて午前十一時五十分なつかしの昌城に着いた

牙山の土產品評會歡迎門

忠淸南道

籾の出廻り遊し

例年なれば昨今籾の出廻り盛んなるが本年は旱害のため三割以上の減收と安米の暴落で籾の出廻り遊し

全羅北道

岩町の空家にゐた林某（二九）外十一名は一日未明賭博中を擧げられ目下取調中であるが彼等が何をしてゐたかは取調中として空家には往々にして不良者が巣喰ひ放火等を爲すので一般家主は特に留意し不良者を爲し又は失火等無きやう努められ度いと警察當局では語つてゐた

モヒ注射で
子供を殺す

群山府居住金某は去る二十一日同居人高某の女の長男（三）が腹痛で惱んで居るのを見てモヒ注射の効果を說いて無謀にも何れよりか持ち來たつた注射器で患者に注射を施した處患者は苦悶をはじめそのまゝ死亡したので女と謀り死體を共同墓地に埋葬し何食はぬ顔して居た處を裡里警察署の探知する所となり…

親子の阿片吹飲

支那山東省生れ農業作揃は益山郡黄登市場に朝鮮人向き反物商を營みつゝあるが本年九月頃何れよりか阿片塊を手に入れ伜首○と共に吸飲し更に去る二十四日再び阿片を購入し砂糖を混入して果子樣のものを製造し伜と二人でこれを食ひ又吸飲器で吸飲して陶酔氣分にひたり一人悦に入つて居た處へ折から巡察中の駐在巡査が戶外に洩れ來る異臭に不審を抱き飛び込んだ處前記の始末で家宅搜索の結果阿片四一匁二分および阿片加味の砂糖四十八匁を押收し裡里署に引致し近く所轄群山檢事局に送致のはず（裡里）

湖南線の充實要望
全南實業聯合會から

過般木浦商業會議所內に開催された全南實業聯合會にて決議せる左記各項に對し會長山野瀧三氏は鐵道局大田運輸事務所長に請願するところがあつた（大田）

一、夢灘驛を普通驛に昇格の件

一、湖南線、井邑松汀里間の南行早朝列車の增發を當局に交渉せられ度き要望の件

一、木浦釜山直通列車聯絡の件

一、光州驛及松汀里驛の上屋設備要望の件

一、湖南線急行列車中夜行車に三等寢臺車を連結せられんことを當局に要望の件

大田消防秋季演習

大田消防組の秋季消防演習は來る十八日擧行する事に決した（大田）

機關士登用試驗

鐵道局大田運輸事務所では雇員機關士並に機關士の登用試驗を二日午前九時より大田、裡里、木浦の各機關區において施行したが受驗者は卅二名であつた（大田）

秋季種痘開始

江景邑では豫め屆出してゐた秋季種痘を四日から三日間湖南病院で施行する（江景）

大田から

◇……大田第二期分市街地稅調定額四千六十圓は三十一日完納した

◇……朝鮮興業會社大田管理所にては四日より小作籾收納を開始すべく二十日頃までには完納の筈なるが檢見の結果は一分七厘の減である

◇……大田郡教育會では三十一日東明普通學校に於て郡教育の研究會を開催出席者は郡內小普校職員二十五名であつた

◇……朝鮮興業會社取締役大山昇平氏は鹿沼庶務課長帶同西北鮮の視察を了し來田大田管理所の事務視察をなし湖南線視察の爲め一日出發した

◇……大田高等女學校は今三日正午より荒井校に於て秋季運動會を開催する

內地の旅へ
大田高女修學旅行

內海に浮く白帆去來する數多の島々小雀の群の樣な騒々しい車內元氣な顔がまたなく輝やいてゐる◇まつたく夜となる明朝は京都だ文學の都!!　歷史の都!!　藝術の都!!　其處をいよ〳〵訪ねるのだ永い間の憧れが明日こそ實現されるのだ◇迎ひ憧れの涉路へ……朝ぎりの內に浮き出してゐる山なみを見た時は京都も近かつた六時十一分ゆるやかにホームに入る◇朝霧につゝまれた優雅な懷かしい古都をながめて言ひ知れぬ感情にみたされた。大陽がうすぼんやりと昇つてゐた。一塊の灰色の雲が山の上にわだかまつてゐた。

慶尚北道

旱害地の免稅九十萬圓に達す
財源の減收に對し如何に埋合するか

未曾有の旱害をかうむつた慶北道における免稅は地稅の四十五萬圓戸數割に地方費の二十五萬圓面費學校費等を合算して約九十萬圓に達する見込であるが當局においてもこのおびたゞしき財源の減收に對し如何に埋合すか目下研究中であるがなかんづく最も打擊の多いのは地方の小さな學校で全道を通じ三萬四千圓の減收…學校費の減免分を交渉し方策を立て居るがもしこれが出來ぬとなれば當該地の學校の存立に重大な影響があるものと見られて居る（大邱）

山林會總會

來たる五日大邱第一小學校において…

慶北雜俎

◇道立大邱病院が新館の落成と共に本月中旬東城町より新館に移轉したが市街の中心から餘りに離れて交通の不便なと云ふから患者は勿論一般府民も非常に困難を感ずるので病院でも種々對策を研究した結果病院內に車庫を新築し共榮自動車會社に交涉して病院間を五十錢均一で自動車運轉をすることとなつた

◇慶北における本年度麥作は大麥百二十二萬四千九百二十二石小麥二十二萬四千三百六十五石裸麥四十七萬二千五百九十二石合計百六十二萬三千五百七十九石で前年に比し十五萬六千三十一石の減であつたがこれは旱魃の結果である

◇來る十二、三日及十五日の三日間け御大典紀念貯金を全國に亘つて勸誘するが大邱遞信局にても當日は普班の勸誘員が一齊に全部に亘つて貯金の勸誘に着手する筈である、當日貯金の預入者には貯金通帳に大禮記念マークを貼付する外希望者には大禮記念日付印を捺す

◇大邱秋季競馬會は三日間大典奉祝競馬會を四日まで開催したが連日の大盛況にて何れも豫想以上の好成績を收めて一日終了した秋季競馬會は四日間で馬券の賣上九萬三千三百餘圓御大典記念一日間の馬券…

地方集會

◇寺西豊●●●秋營海面鹽田技手寺西錬治氏の令息錬雄氏（二二）は今回大邱森二郎氏の媒酌により秋營實業協會々長山口精氏長女壽子孃（二一）と婚約なり二十八日夜華燭の典を擧げ二十九日午後七時より花月に官民有志を招待して披露宴を催した（秋營）

◇大邱馬場倶樂部慰勞會　大邱競馬倶樂部では二日午後三時より白梅に於て主なる官民有志新聞記者を招待して競馬會の慰勞宴を催した（大邱）

地方人事

▲木室邦六氏（秋營郡庶務主任）內地より三十一日夜歸鎭▲木下錠藏氏（朝鮮自動車重役）一日大邱驛東上▲金東藻氏（慶北産業課長）上城中のところ一日朝歸任▲北條智勇氏（慶北農務課長）一日朝…▲村（鎭海邑長）二日朝木邱へ同日永川を經て安東方面へ▲菊地大尉（茂山第三守備隊本部附）廿九日夕出鎭中歸茂▲吉田滿家氏林正司氏（入營關係所員）卅日館川營鎭慰に向ふ▲桐原平壤覆審法院檢事長、御大典參列の爲め一日出發の筈▲永島同覆審部長一日歸上

咸鏡南道

上高は大萬二千八百七十六圓に達し倶樂部役員は大ニコ〳〵の態であつた

元山の御大典
奉祝決定

元山府における御大禮奉祝の儀式は一日左の如く決定した（元山）

◇奉祝式　十日午後二時より元山驛前廣場において官民合同の奉祝式を擧行式次第は一、式場元山驛前廣場二、同日午後二時迄に集合イ、午後二時三十分に參加團體並に一般參加者式場所定の位置に着くロ、府尹が代表奉賀（二回）ハ、君が代合唱ニ、此間國旗を掲揚し終ると同時に萬歳の位置（京都の方向）に向ひ一同最敬禮と萬歳三唱一同最敬禮後同時退散することになつてゐるが式は官廳奉祝に

◇奉祝宴　十七日の大嘗祭當日正午より仲町公園において府民奉祝宴を開催する筈にて午前十一時より受付正午迄に着席ロ、開宴ハ、府尹挨拶ニ、陛下萬歳三唱ホ、奉祝歌合唱ヘ、閉宴の筈である

◇參觀賓者　十七日大嘗祭當日の地方町總代若くは團體旗を有する向は當日該旗下に堵列參加さるべしと

◇天盃及酒肴料傳達式　府內における八十才以上の高齡者四十五名に對し御下賜になつた天盃及び酒肴料傳達式は十日午前十時府廳樓上において擧行式次第は同時間迄に高齡者一同所定の席に着席府尹より御下賜旨趣ありて御下賜品傳達を終り府尹の祝辭拜受右の答辭等にて閉式、右了つて高齡者より御禮言上書を捧呈し退散の筈である

元山の初氷
平年より二日早い

三十日の夜から三十一日にかけ元山地方は猛烈に冷氣加はり四圍の山々には雪さへ見た三十日の最低氣溫は零下一度七分三十一日朝は零下一度六分可成り厚い結氷を見たこれが本年の初氷で昨年に比し十一日早く平年より二日早い（元山）

永興學校記念式

松田殿の永興學校では五日を以て創立五周年に相當するので同日午前七時から同校で記念式を擧行するはか同日午前八時元山府廳の招待者の便を計り同校の松田丸を出すはずである（元山）

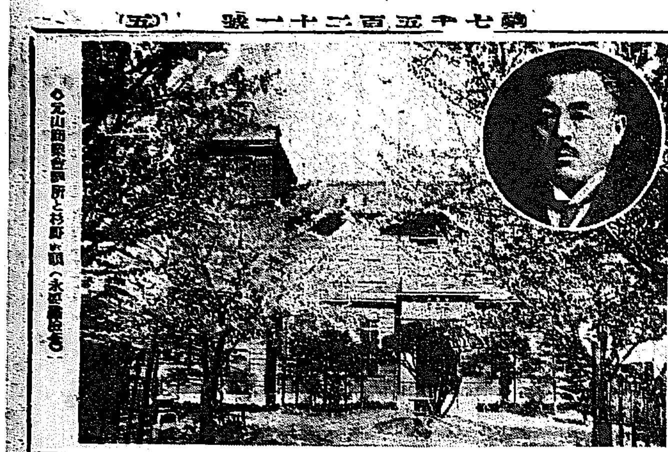
伸び行く北鮮の産業

半島の中部
東海岸の呑吐港
元山府勢一般
輸移出入總べて 二千七百餘萬圓

元山府は咸鏡南道の一部域であつて永興灣内の西南岸にあり、東は元山港に臨んで約一里の沿岸を有し、港内水深く潮の干滿少く防波堤内水深は最干潮面下十八尺乃至二十四尺、岸壁には優に三千屯級の船舶二隻を横づけするに足る。西南は蜿々たる丘陵を通り西方の長德山には大神宮並びに比羅神社を祀つてある。兩社の間には御大典記念事業として起こした道路があつて山腹を廻り南鮮往く地は平坦で西から一條の赤田川府の中央を貫流す、府の廣袤東西一里三十三町余、南北三十二町余、面積〇、四三七平方里、明治十三年の開港で四十三年十月一日府と改稱し、現行の府制が布かれたのは大正三年四月一日である。戸數八千八百八口三萬八千、その約半數は内地人である。宗教は佛教神道の信者多く耶蘇教これに次ぎ、教育施設としては内地人に對する中學校、高等女學校、商業學校等があり半島人に對する商業學校私立樓氏女子高等普通學校私立宗教學校等があり、内鮮人共教育機關の整備に惠まれて居る。衛生設備としては公立病院二、私立病院一を有し、水道によつて配水して居る

元山はその住民の半數が商業交通業に從つて居ることは上記の通りであるが、朝鮮東海岸が地理的關係から陸上交通との連絡にうとまれて港灣の發達が比較的おくれ、ことに半島中部地方においてその位置を見たがこの間にあつてひとり元山港が氣を吐いてゐる形であつた。從つて金融機關の如きも鮮銀、殖銀をはじめとし十八、商銀、漢一の支店があり元山および德源の二金融組合あり、その他商事會社、醸造、倉庫、陸工業等の會社四十六、工場三十七を有して居る。農業は耕地面積十四町歩余、林業は林野面積百八十二町歩で砂防地として水道水源地帶に一町五反あり、カラマツ、アカマツ、クヌギ、ナラ、アカシヤを主として植栽して居る。水産は從業者四百二十五人あり、漁船三百五十に達する。工

業は百五十萬圓、その主なる輸移出品は、鰮油、鰮粕、大豆、米、生牛等これに次ぐ。輸移入品は、鐡類の二百六十萬圓石油の百余萬圓、鐡類の七十二萬圓等總て千三百八十五萬圓に上る。食料品その他日用雜貨品を除けば工場、鐵道等の建設材料である元山府の產業會社は内地人二百五十六人朝鮮人五十八人の會員を有し杉野會頭が中心となり元山發展の爲め起ち一方には府廳、德源郡廳の外仁川税關元山支署、測候所、鐵道分隊、憲兵分隊、朝鮮倉庫元山支倉、永興灣要塞司令部、海事出張所、米穀檢査所、中部長官事務所、地方法院元山支廳、水産試驗場、營林署、移出牛檢疫所等があり會社には東拓支店、朝郵支店、内國通運支店の外水力電氣、水道、屠場、元山倉庫、北鮮倉庫、吉田倉庫、元山燒酎、朝鮮酒造、産業共益土地建物、元山酒造、金光酒造、その他あつて元山貿易の中樞となつて居る



◇元山商業會議所と杉野會頭（永要檢閲濟）

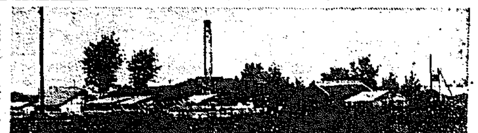
元山のカラマツ
山林種苗組合の活躍

元山といへばカラマツ、カラマツといへば元山、元山といへばカラマツを聯想するほど元山附近におけカラマツの造成は近年著しく進歩發達しその種苗は早より遠く内地に搬出され非常な好評を博してゐるが年產實に數百萬本かくて廣大な販路を有してゐる元山カラマツは今日までの成績に徴し何れの地に移植さるゝも最も優秀な成績を以つて成育するがゆゑに需用年々増加しその注文に應じ切れぬ有様で昨年の如きは大部を斷つたといふことであるこれに鑑み本年は前年組合の基礎をいよいよ強固にし組合員協力以つて苗圃の改良を計り優良種苗の造成に專念する等一層カラマツの元山の名にそむかざらんことに努力しつゝあれば從つて殺到する注文に對しても圓滑なる供給をなし得らるべしとなほ元山々林組合のカラマツは品種優良なる上價格においても他地苗圃の追隨し得ざる廉價を以つて提供し親切な價格ともなると、いへば記念植樹および造林家にとつてはこの上なき利益でありかつ最も安全な購求が出來る譯である

山林種苗組合カラマツ間伐光景（永要檢閲濟）

矢野醸造場の「龜甲原」醤油
原料は元山大豆
内地品を凌駕す

醤油醸造は名聲あるもの必ずしも優秀品とは限らぬ例へば醤油の如きでも大規模生産を誇り機械器具等その他に文明的諸施設の完備した大工場の醸造品がかへつて一般醸造家の製品に一籌を輸するものあることはたゞに各地における品評會等の成績に現れるのみならず需要者の味覺がつねに證し來たつた事實である、況んや政府が巨費を投じて研究指導さるゝ今日においてはその結果を受け入るゝに忠實なるものが優秀品を醸出し得るに何等の不思議はない、そこでこの何等の不思議でないはずの醸造品なかんづく醸造工業品中一番發達してゐるといふ醤油において以上の管理を如實に不思議でなからしめた優良品即ち内地工場醸造品を凌駕する醤油が果して鮮内にどれだけあるか――これに對し元山だけでも聲を大にして龜甲原醤油ありと言下に斷ずることが出來る由來元山における醤油醸造家は定評ある元山大豆の優良な品質と相まつて優秀品を凌駕する總額を醸出しつゝあるがとりわけ業界の矢野醸造場醸造にかゝる龜甲原醤油においてはその代表的のもので國の研究指導を忠實に受け容れ自家の醸造を



◇矢野醤油醸造場全景（永要檢閲濟）

輝けて要務努力した結果は
全國醤油品評會（京都）一等
全鮮醤油品評會（元山）優等
全鮮醤油品評會　優等
をかち得其他各地における品評會に度々賞數を占めてゐる殊に昨九年度全鮮醤油醸造品評會においては朝鮮よりの出品中一等に入賞したのは實に獨わが龜甲原のみであつた、しかして同品評會および全國醤油醸造聯合會主催の全國醤油品評會において内地一流醤油と拮抗し一般並に優等の榮譽を擔ひ得たことは獨同店の大なるプライドであるのみならず朝鮮醸造界の爲め萬丈の氣を吐いたものといへる、かく如く品質において内地一流醤油を凌駕し居る龜甲原はその販路又北鮮および東鮮地方にわたり頗々たる好評を以つてその地方市場にどし〳〵優越地位を占めつゝあるこの優越せる品質と卸販に要固な信頼および科學的醸造經營は年と共にその販路と信用と高とをいよ〳〵大ならしめつゝある、因に同店では今十一月東京において開催さるゝ全國醸造品々評會にも出品したとなほ來年度には工場を擴張して醸るゝ需用の要求を滿たすべく目下これに邁進準備中

虎、豹の皮
安く買へる

北鮮方面旅行者の土産として虎、豹、鼬等の毛皮が最もふさはしい元山府本町五丁目元山皮革の丸李毛皮店はそうした需要に對し最も忠實に利便をはかつてゐる大正十三年の開業で内地及び支那方面に輸出しナメシの上手な品質のよいので多大な信用を博してゐる

新進氣鋭の杉村正治商店
北鮮金物界の重鎮

小賣業者は商品仕入れの價値より來る商品の廻轉率增加により僅ある良品を廉價で客に提供しうるしかしてその仕入店としてはその商店の奉仕の精神を徹底させ經營させるといふ重大な責任を負ふてゐる、卸し賣と小賣との商勢を顧慮ならしめ小賣業者に對し一般購買者並に特需需入に對して出來るだけの便宜を計りうるやうな物を供給しなければならぬ、その結果當然商品に對する銳敏な眼識を有すると同時に正確な判斷力をもつ卸し店を選ばねばならぬ、しかして又かゝる商店が小賣もなす場合は一般購買者の利益が大なることはいふまでもない、元山本町一丁目杉村正治氏の商店はその條件を具備した新進氣鋭の金物卸し小賣店である、氏は元德本商店元山支店を本年八月獨立し同支店々舖跡で獨力經營しつゝあるが氏の慧眼が最近元山附近における諸事業の勃興の氣運を察したが果して金物の需要とみに激増しつゝある、又すでに開通せる咸鏡線および工事の開始された東海岸線等により今後益々繁忙期に入り元山商圏の擴大と共に斯業の有望なるに鑑みざるはずはない『營業政策』即ち『奉仕』の旗幟をひるがへし旺盛な元氣を以て北鮮の斯界に活躍せる氏の經營がその緒につきやがて斯界の權威として推稱を受けつゝある

元山局と海底符號

大陸と日本をつなぐ海底電信線のあるのは朝鮮では釜山局と元山局のみであるが元山局は海底符號を用ひてゐる、この線は元山と松江間に架設されてあるもので平時および一般通信上に最も大切な線で京元間に故障のあつた時この線によつて日本を迂廻して京城以南の電信連絡をとり京釜間故障のときもこの線によつて日本との電信は確保されてゐるのである以上の線が輻輳した時もまた同じである

（寫眞は元山分掌局永要檢閲濟）

元山の旅館
海を眼下の愛媛館
山口氏の經營

元山府櫻町通り、永興灣の波靜かな海面に長德のほつほ山影をひたす虎島葛麻半島長く延びて風景悲だせる絶景を一眸に收め市街をふかんする三階建の堂々たる旅館、それは一流旅館として北鮮方面旅行客の大部分から指定宿とされてゐる愛媛館であるが同館の特長とするところは旅館としての萬般の設備が完備せること、待遇最も懇切なること、客室の悉く清潔であること、原料の精選された調理、上品で萬事に行き屆く女中さん、時々すべてが一流旅館としてはづかしからぬ完備に備はつてあり、この設備と待遇とは忙しい旅行氣分からゆとりのある旅行の一時もしくは數日になり得られるのである

本町殖銀前 舛元旅館
總てが現代的

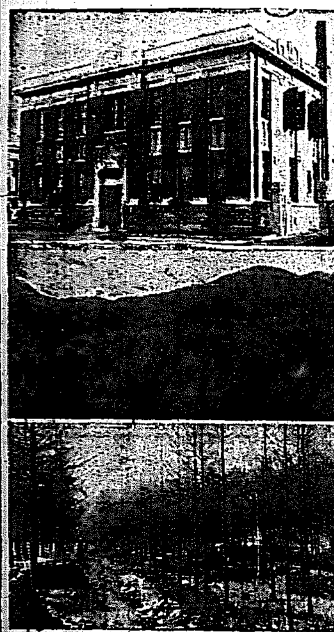
今日の旅行者は多くの、複雑な仕事を抱て汽車から船に船から汽車に甲地から乙地にと目まぐろしい活動を續けてゐる人達でたとへ旅館に投じても決して平凡な時を樂ませぬお客であるゆゑに單純な營風な丁寧親切は日々余りに多く他の大きな時ばにぶつかつてゐる今日の旅館のお客様には禁物であるテキハキして何事にも間に合ひすべてが滑くはやく即ち萬事簡潔であつて居心地のいゝ旅館でなくては此の滿足を與へることは出來ぬし又出張中の面務を舉げうることも出來ぬ。停車場と棧橋との中間に位置し船車乘降客に最も利便な舛元旅館はこの點に此の親切を盡くす最も理想的の旅館であり今日の繁榮もこれあるゆゑんである

評判のいい巴館
丁寧で親切で

何んの屈托もなく何等の拘束も受けず暢び〳〵とした雰圍氣に出張中の忙しい氣分から離脱することの出來るほど旅で愉快を感ずるものはない殊に旅宿において一層しかりであるがそれには第一旅館の設備食事に遺憾のない便利な箇所で比較的一比較的でいゝ靜かな宿、清潔な部屋、そして室飾りも建徳でこて〳〵と飾り立ててない――女中も氣がきゝ氣六ケし屋にも我まゝな客にも萬事丁寧親切であることを條件とする、その上氣安く泊まれ勉強する旅館であつたら申分はなかろう元山旭町二丁目の巴館、そこに泊つた客が口を揃へて讃へる言葉である

植林に力を注ぐ
東拓元山支店
咸南北及び江原道の一部を管掌

東拓元山支店は明治四十四年八月出張所として創設されその後業務の進展と共に支店に昇格元山の大街に現在のごとき宏壯なる社屋をなし咸南北および江原の一部を管掌し移民および植林事業の成績頗る良好にして殖產事業また極だ佳良な成績を擧げてゐる殊にからまつの元山――今日その名を成さしめたのは東拓支店に負ふ處多大なるものがある（寫眞は東拓元山支店と文川のカラマツ造林地）



◇寫眞（上）東拓元山支店（中）元山文川カラマツ造林地（下）同間伐状況（永要檢閲濟）

江原道
誇るべき農民教育
鐡原公立農業實習學校

デンマークの農村における公民教育は久しく説かれながら我國ではこれに類した施設として山形の自治講習所が舉げられるだけで農業には行はれてゐない。然も農業移民の我半島に鐡原公立農業實習學校を有することは、農民教育の爲に全國大の誇りである。今その一班を眺めて見るなら、この學校に入學すべきものは修業年限六年の普通學校を卒業したもので現在農業に從事し年齡十六歳以上の農村青年六十名を收容し二年間徹底な農事の經營に當面さす一方に人格陶冶に留意し、農業の獨立的經營の訓練を施して眞に農村の先覺者たる中堅人物養成を目的とし、その生徒募集方法の如きも一般とは少しく趣きをことにし、驛長、面長を各面に割り當て、將來必ず農業に從事すべき意志確實なもので、各面長の推薦したものを入學せしめ、生徒は全部寄宿舍に收容し、一切通學を許さず教師指導の下に自治的生活をなさしめ、農村における公民的訓練を施さうとするものである。此學校には實習地として田六町歩畑六町歩を有し、田は稻作、果樹園、普通作物園、蔬菜園に區別し、桑園、果樹園は共同耕作を行ひ普通作物園、蔬菜園は各生徒に分擔せしめ、外に畑六町歩は各生徒一人一反歩づゝ擔當して合理的經濟經營本位で經營せしめる方針になつてゐる。然して『教師は働きながら教へ、教へながら働き』又『生徒は學びながら働き、働きながら學ぶ』といふ、教師も生徒も一家族の親子兄弟の態度を持して働き、生活する。本校の所在地は鐡原平康の大平野を眼下に見る高燥な處であつて、校舍小使室、寄宿舍、食堂、教員住宅、事務室、倉庫、鷄舍、豚舍廐舍、肥料舍、收納舍、作業室、農具室等何れも農村的に建築されてある。本校に教職をとる人々については人選を嚴にし校長山崎芳雄、教諭小田春生兩氏熱烈な努力を續けて生徒を薫陶しつゝあり、生徒も又これに從つて熱烈な働きを示し附近の教化の上にも好影響をおよぼしつゝあり『朝鮮をして東洋の丁抹たらしむる』といふ理想もその實現決して遠きを要ふる必要がない。」

咸南北青　共興自動車株式會社

元山府春日町八　九州館　電話七四五番

元山府錦町一丁目　花屋旅館　電話二四〇番

元山府本町四丁目　自轉車商　藤本商會　藤本房二郎　電話四〇七番

元山府本町四丁目　運動具用品一式　岡崎スポーツ商　電話三一〇番

元山府本町三　金物銃砲火藥　北谷德一　電話九六八番

元山府錦町　丸金旅館　電話長二六五番

元山無盡株式會社

藥種貿易商　池田回天堂藥房　元山府本町三丁目　長電話三一一番

元山府春日町　三隅義一

元山府本町三丁目七番地　銃砲火藥煙火販賣業　朝鮮火藥銃砲株式會社　元山營業所

元山府本町一丁目　木本芳輔商店　電話三五番　振替京城四七八〇番

元山府洲洞六番地　木本精米所　電話一一二三番

元山府泉町四丁目　杉野商會　電話五四〇番

英國グラスゴーノーベルダイナマイト　帝國火藥チタ櫻印ダイナマイト　日東火工六和印導火線　北鮮一手販賣店　元山府旭町壹丁目五番地　火藥商　株式會社　昭和商會　電話一二二九番　振替京城一六四五一番　電略（シ）

アマンジヤン翁を訪ねて（1）
シヤトウ、テイエリーの一日
在佛國　山田新一

「おそれ多いお話だけれ共、コントヒオン（東久邇宮殿下）は二度程どこのシヤトウテイエリーまで私をおたづね下すつて、今お前達の腰掛てゐるあたりでお手づから画の御寫生をなすつたり遊ばした日本ではお前達中々お目にかゝれないんだってね……」と感慨深げに追想され、又北白川宮御遭難當時翁は直に馳けつけられたといつてしみぐ\と當時のおいたわしさを語られた。

翁が今まで接せられた日本人は皆高貴な方にばかりなので翁は唯もう日本人の立派さ、高潔さをたゝえられ藝術としての日本にあこがれ、大の日本びいきになつてをられるのも無理はない。

パピラーシヨ

長岡子の名をもつて組織せる何會同人の中數に敷へられる土師師正顧長は▲現ら藝術は聽々上に大要左の如く論じてゐる

私はエスペラントの奨勵を必要とするの意見をもつてゐる、エスペラントは人造語なる故をもつて排斥せんとする者もあるがこれは賛成し難い、何となれば總ての言語は原生土地の人にとつては自然であるけれども外の土地の人にとつては何等人為的の言語を學ぶと違ふ所がないからである、この際學生々徒に對して外國語の特別の希望なき限りエス語を課する方が得策かも知れぬ、ただし現代の決文字である（玉）

翁は私が佛語が不自由なのを [illegible] 皆仲々お達者だつたのに「しつかり勉強したまえよ」と御次られるのも面白い。

色々繪の方の話も出た

プロフエサーワメ（美作氏）アジシヤ、ユジマ（鹿次郎氏）その他の人々の近況、などであつた。

自分には

「お前は翁のサロンチエイレリーにはきつと出品してくれるだらうね……」

「それは勿論ですけれ共只分が畫じいのを心配します」

と返事したらすぐ翁

「ヨランダ、ムシユー、ヤマダはあんなことといふけれ共うまいだらう……」

と聞かれ、ヨランダ嬢が

「美しき特徴ある畫家……」と返事すると非常に滿足さうに

「それ御覧、お前は必ずわれくのサロンの隅に勉強しなくてはいけない……」といはれる

私は嬉しかつた。心に勉強をちかつた。ヨランダ嬢が自分の繪に好意を持つてくれたことも嬉しいし、先生がこんなにまでヨランダを信用し愛される心も、勿論ヨランダ嬢が普通以上の見識ある人だからでもあらうが、フランスらしいゆたかな人情風景を感じる。

半島詩壇の黎明
（2）生活の詩
中村漁波林

瑞穂詩社のこの詩集に對しては酷評の上から可成りの反感を得たよう聞愾する。また第二十頁あたりのパンフレツトにこの題名を附したのはいさゝか誇張として余りに途方もない大きさであつた。しかし矢張り「生活の詩」には相當な理由はあらう。この集が反感を買つたゆえんは、つまり生存と生活の字義をはき違えた點であつた。生活とは決して生存ではなく藝術的に或は思想的に解釋すれば更に大きな意味がある。幼稚な詩で生活と生存を混同させたところに聯ち憎しみに近い反感が起こつたのでこのことは敢て氣にする必要はない。かりにも一つの詩集なり詩を批評しようとする者の頭が生活と生存の意味を混同するなどすこし情ない感がないでもない。

さてこの集の中では「秋の日」を白眉とする。着想がしつかりして居て素朴な表現がどつしりした重みを思はせる。最後の余韻な一聯の鐘アマチュアの域が脱かない。惜しいことだと思ふ。「午睡」中のA、Cは手堅く纏さつける作である。「四週日」など抒情はよく澄み透つて居てかつ作々の功者である。「秋の日」と又別な意味で光つて居る。或はこの方が感覚的であらう。「海濱」において海濱に臨む人をたとへて表現したあたり仲々面白い。第一聯的の鑑賞は惡くおいて確に輕妙な作である。蛇尾が先に立つて、既に悠久を失つた恐感は少しも出て居ないが不自然な作とは思はない。とまれこの集は著者に取つてよい花道であると同時に一個の詩集としても可成りいゝものであり半島詩界への投石としては充分過ぎる程であつたらう

作歌しつゝ
本間百合子

（三）

私たちは人の作品を評せむとする場合悪い點に就てはまことに鋭敏であるが、すぐれた點を見出すのに鈍感なのやうである。いつたい批評などする場合は悪い點を指摘して批評し合つたところで益は少い。それよりもお互ひによい點を見出すことに努力して満足し合ひ、たのしみ合ひ、はげまし合つて見ては如何か。歌壇家には既成のある人が少いなどゝはよくいはれることで多少考へなければならないだらう。

（四）

それから人おのくの力量といふものはその人の作品中の最もすぐれた作品によつて、われくの前にしめさるべきものであると思ふ。誰だつて「これならどの方面にもうけがよいだらう」などといふことを念頭において作歌してゐられるものではないだらう。又歌頭におくべきことではない。他に数多の凡作があらうと一首のすぐれた歌を詠みうるならばやはりそれだけの内容ある歌人とはいはるべきであるとおもふ。それならば又すぐれた作品だけ選択したらよからうなどゝいふことになるかも知れないがものごとはすべてさう一概にいひ去つべきものではないだらう。百首中一首の名吟が出来たとしてもそれはすでに既に選びさるべきことである。自然界においてすら一粒の寶を輝かせむがためにまことに多くの無數花を咲かせてゐるではないか。それに隷しても私たちは冷酷の目を向けうるだらうか。お互ひのあたたかい友情こそお互ひの藝術をはぐくむといふものである」（完）

會報欄

鶉の會（五六報）
鳥巣人氏を迎えて

釣れず戻りの洲ばなあさりを雖焦つく日ぐれ　鳥巣人
日暮れ下降り霙めれし灯して人燈　彼柳
さるすべりの枯木肌潮からの雨　仁寺洞　宵士
霧中も月の家居子が唄　草仙
山はた裾戸花咲く明け出で主婦のしげる
向ふ風来家に入るめがねくもりぬ　五六
セリ買知らせりんふりてまわる日
御のび米
局長さん剛な裏戸の柿のいろづき　山興水

銀杏會（来宮報）
子規忌句稿

子が窓生の柿くづさぬ事　紡水
柿ちぎりひたひた戻る徑遠し　秀女
しみじみと柿かじつて寝る夜　秋二
雨の柿の障子に日の落ちて行く　鳴潮
柿の木に来し鳥鳴きぬ　宵火
赤い柿里に暮れ居る　東仙
蔭根がかり柿かうる山家哉　一舟
水が流るゝ堀い赤い柿の宵　不盡
柿食つてごろりねし子灯る　鷲仙
出月照し出されし柿みのり　女子
山柿に小鳥渡りて今日も暮る　松女
時雨ゝ行く柿しぶきに　北雨
柿の実の重き落ち居る家裏　来宮
町はづれ灯くらき柿の店　佐女
柿かじつて居る子足よごれ　二峰

瑞興詩社俳句會（鶏翁報）

月登る芭蕉の蔭下暗かりき　川京城
破れ芭蕉今宵淋しさひとりぞ　嫁女
鶏降る窓の芭蕉灯し鬼　鶏雨
明月や小徑の果ての蕎麦の花　三興男
豊さむき夕の軒の糸瓜
鳩の羽かゝれる剣の芭蕉哉　打卅
破芭蕉吹がふれてゆきに鳥　遊月
静かなる山雄の縦や破芭蕉　溢川
月今宵月に供える芋の冷え
名月や啼いでゐる丘の家　宵衆城
水仙に芭蕉の影ひく日向哉　鴫女
十五夜に直明さされて虫の鳴く　水戸城

柳城會（鍾城吟社報）

鳥の巣のポプラに高し秋ゆく　萩下
池に池の紅葉はかたよれり　溪水
おそ風呂の暖囃にぎし夜寒哉　吐月
枯るもの皆枯れはて、岩に鳥　紫光
漬菜洗ふ手の冷たさや谷の秋　蕉心
かりがねを仰ぎ見送る一家哉　碧蘭
風うけし紅葉かさなり流れゆく　珉月
ポストへの径いそぐ夜寒哉　古泉

平凡吟社（疎菖國山報）

冷かや水こぼしある竹の縁　破翠
冷かな顔に寫る顔の皺　一露
雞頭柿夕日冷かにかかる　日下人
門閉ぢし家々月の冷かな　國介
冷や倦具を夜具に抱る忙し　蛍芽
冷かな月に照られてゆく川べ　玉山
冷かや夕餉の後の畑いぢり　石村
船酔ひ醒れたる石の冷かに　梅月
冷かや寝覚めに聞く霧沫　玉楽郎
冷かな顔に向ひてゐたり鳥　鴨山

江南吟社（永登浦吟社報）

穂芒の夕日に映ゆる径かな　和傑
海に出れば夕燈赫く芒かな　鳴瞭
葉畑の祠の秋の祭かな　緑道
おとなしく附く犬や花芒　朗竹
一株の芒月のすさまじき　聽月
漁火のちらほら見ゆ花芒　斗志翁
すさびな破れ住居や花すゝき　吸人
路の暗くなりぬ枯尾花　鈴木
城壁に沿へる径や芒芒　若

奉祝には日本酒で祝盃を

萬歳

千載一遇の御大典には清酒白鶴により祝盃を擧ぐるこそ眞に奉祝の意義ありと言ふべし何を措いても今直ちに御用命あらん事を乞ふ。

醸造發賣元　嘉納合名會社　兵庫縣武庫郡御影町

確實懇切　太平火災
京城駐在所　社長　安田善五郎　京城府南大門通三丁目一〇六

卓上印刷機　オフセタイプ
世界的大發明專賣特許　第七六一三五號第七六一四五號　英米佛獨特許出願中

定價　四十五圓　四十圓　八十圓　七十圓　六十圓

コンナ良い安い簡單な高級卓上印刷機が世界の何處にありませう?

◎オフセタイプは特殊のガラス原板に毛筆、鉛筆ペン、カーボンクレヨン等にて書印したる凡ゆる文字繪畫の印刷は勿論、筆蹟、オフセツト・コロタイプ等の高級印刷に使用して些かも遜色ありません又從來の難問たる水拭は絶對不要にて其原板は何萬枚印刷するも汚損せず向ほ又何年間にても完全に保存する事を得る世界的大發明品なり。

全鮮及各道　代理店募集

猶て『オフセタイプ卓上印刷機』は東京時事新報都新聞を初め各大新聞の記事に掲載『印刷文明の家庭化時代来る革命的發明』に實業成功したる苦學發明家の苦心』云々と發明家と共に本機の偉力を激賞し一般需要者の手に移るや一般大なる御高評を頂き諸官廳は勿論一般家庭の需要日々に増加致し現今に於ては『一家一台』の全盛期となり目下諸文發到の状態となりました事は需要者各位の益で御愛用の賜と深く感謝する次第であります。

依而弊社も現状の儘にては到底紙に御愛用願ひ居る各位は勿論御注文者皆々様の御用命を御滿足に添ひ兼ぬる次第にて今回大英斷を以て一層販賣網を擴張を致し御當地に本社直接の代理店・特約店・の設置を致します

右希望の方は至急左記旅館本社員小泉元行迄御来訪願ひます　實驗の上規定に依り御相談申上ます

京城驛前　村上旅館滯在　電話本局一〇七七番

東京銀座一ノ廿一番地　オフセタイプ總販賣元　朝日商會

子宮病・血の道（とリウマチス・神經痛）の人は

眞に能く効く　神仙湯を

即刻試みよ　現に
◉烈しき神經痛で悩みし人
◉頑難治のリウマチスの人
◉數年固疾の疝氣で苦しみし人
◉百法効なき子宮病の婦人
◉常に悲しむ血の道の婦人
◉疾こき、こしけで悩みし人
◉多年悩めるヒステリーの人
◉不治の慢性胃腸らめし人

などが此良藥神仙湯の連服で漸次快方に赴き遂にはスツカリ快癒し嬉みの餘り懇篤な禮状（現在保存一般の閲覧に供す）を寄らるゝ實例最も多し◉不幸にも是等の病に悩む人あらば樞症さ難症の論なく即刻試みよ◉神仙湯は家方の良藥にして今や全國各藥店に有り。

嬉みのあまり

山梨縣南巨摩郡西濱村遠藤總二郎氏は六ケ年の重きリウマチスが僅二回の神仙湯で治たるを喜び懇篤な禮状を寄らる◉文那要儀多年婦人病に悩み種々治療に手を盡も効なく途方に暮れし處神仙湯を連服させ御陰で快癒せりと和歌山縣西牟婁郡佐本村の山本榮十郎氏より感謝状を贈らる◉岡山縣阿哲郡上刑部村の宮部登雄氏は約十年間神經痛、せんきにて悩み疾紙に現し難き程困難し家族一同不幸を嘆じ居たりしが神仙湯のお陰にて全治し當に樂き家庭と成りましたと喜びに滿てる禮状を寄せらる。◆限ある紙上の事なれば其一例を擧げしに過ぎざれ共兎に角神仙湯は面白い程よくきく藥でありますから一刻も早く召上らんことをお勸めします

藥價			
三日分	五十錢	四十日分	五圓
七日分	一圓	九十日分	十圓
十五日分	二圓	一百日分	十八圓
廿四日分	三圓		

名古屋市東區京町二丁目
本舗　藥種問屋　荒川長太郎　合名會社
振替　名古屋七五三番
電話　長東一一三七番　東五一〇四番

諸種の原因による下痢症に

糖衣アドース錠

安全にして著効を奏す

各地有名藥店販賣
發賣　藤澤友吉商店　大阪　東京　京城

疫痢　赤痢　コレラ　腸チフス　吐瀉症　胃酸過多症　結核性下痢　急慢性下痢

外科　植村病院
院長醫學博士植村俊二
京城永樂町二丁目
電話本局二七九〇番

驚クベキ特効藥　酸素丸

[illegible]

胃腸病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渇、常習頭痛、常習肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘又ハ眩暈、バセードー氏病

[illegible]

一個ニ付七日分一圓、十五日分二圓、三十日分三圓五十錢 [illegible]

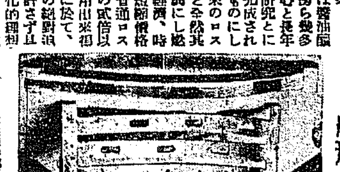
南滿洲本溪湖
酸素丸製造元　中西亮
振替大連三四五三番

入院隨意
京城永樂町二丁目
酒井婦人病院
電話（本局）三八〇〇番
酒井一郎

世界一の白馬印ウヰスキー
論より證據先づ一杯を試みられよ

新案第一〇九八一號　船形ロストル出現

本品は醤油醸造の苦心と長年實際研究とに依り完成されたるものにして從來のロストルと全然其の趣を異にし燃料の節約、時間の短縮價格低廉普通ロストルの武倍以上使用出來得る點に於て他品の追随を許さず且に文化的理想の逸品なり乞ふ試に御利用あらん事を



（説明圖）圖に示す如くロストルの全体を船底の如く弧状形にして裏面に山状形の溝を穿ち且つ適當の間隔を置き裏面より表面に通ずる數個の孔を穿ちある故に空氣の流通良く完全燃焼の作用をなす

特別販賣店募集希望者至急申込レタシ

醤油味噌醸造　朝鮮木浦府　米澤醸造場
電話壹一四番　振替京城三二五〇番

鐵鋼。鑵。銅。船舶。パイプ。機械。工業用附屬品
土木建築材料
（S）釜山府幸町二丁目　角野商店

御用意ハ!!!
今秋ノ商戰ニ備フベキ巨砲!
タービン式撰穀機出

冠タル特長・恐ルベキ特色
石抜完全・故障絶無・能率増進
價格低廉・設備簡單・動力僅少

工場ノ設計・機械ノ据付・其ノ他總テノ御照會ハ本所又ハ最寄セル左記各技術員出張所へ御下命ヲ

慶尚南道泗川郡泗川
タービン式撰穀機製作所

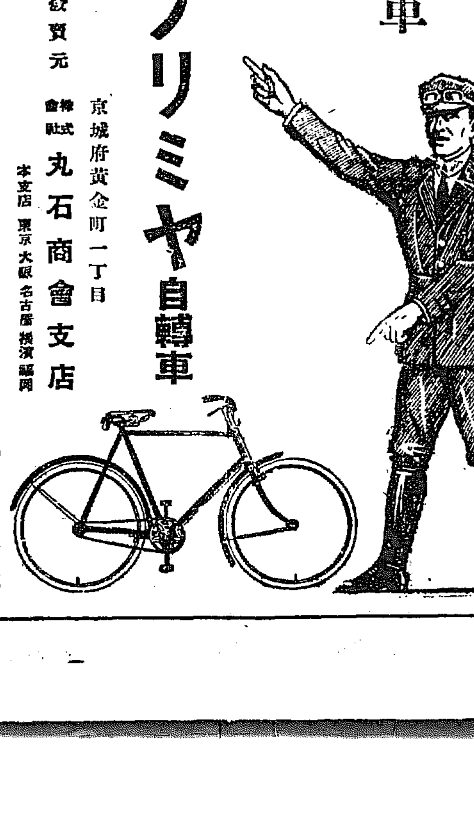
技術員出張所ハ左記四ケ所
釜山府水晶町壹〇〇五
群山府 [illegible]
仁川府 [illegible]
新義州府 [illegible]

特許局ヨリ專賣特許第七六九〇六號ノ下附ヲ受ケタレ共鮮米改良増進ノ目的ノ爲特ニ價格モ從前通リニテ御用命ニ應ズ

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社　朝鮮商業銀行
頭取　和田一郎
副頭取　朴榮喆
支店　京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目 [illegible]
出張所 [illegible]

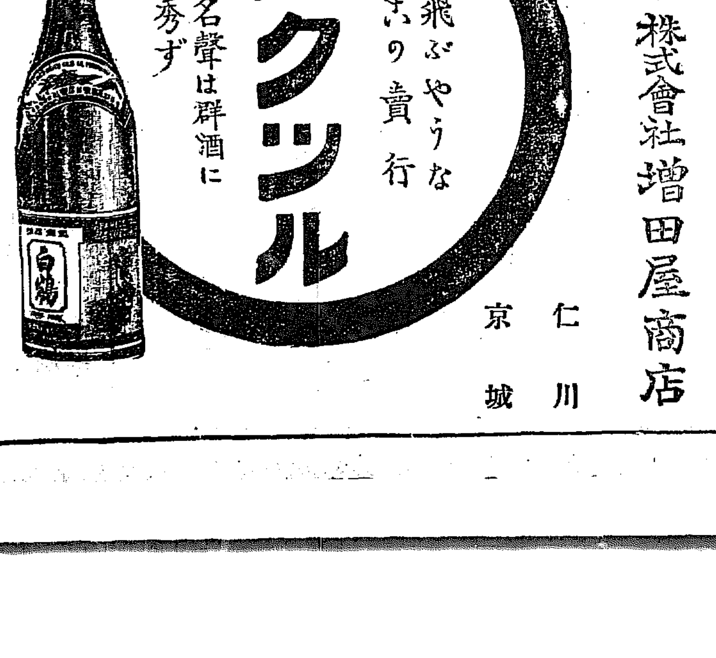
見よこの優秀車

二大特長（盗難防止器附　危險信號器附）



プリミヤ自轉車

京城府黄金町一丁目
發賣元　株式會社　丸石商會支店
本支店　東京　大阪　名古屋　横濱　福岡



株式會社増田屋商店
仁川
京城

名譽の赤ちやん 二百八十三名
四日本社來青閣にて 表彰式を擧げる

御大典記念として本社が主催せる第一回乳幼兒審査會は全鮮二千の幼兒審査を完了し異常なる效果を育兒上におよぼしてゐるが同會において選獎せられたる優良兒に對する名譽の表彰狀授與式は四日午前十時本社來青閣において擧行する事となり、總裁池上政務總監も特に臨場し山田學務局長、米田知事、園田府尹外在城名士の來賀あり選ばれた赤ちやんとその母あさまの名譽を祝する事となつて居る。この日選ばれし晴れの幼兒は家族に伴はれて參集し、眼を綾なす裝飾にいろどられる會場で開式され、松岡本社長の式辭のち審査長志賀博士の審査報告あり、會長池上總監の表彰狀授與に續いて記念品の授與を行ふ、表彰狀は二百八十三人に呈し、本社賞として、最優良兒十二人に金牌、優良兒八十八人に銅牌を贈呈、志賀博士の志賀賞を最優良兒に呈し、最優良、優良、佳良兒二百八十三人に池上總監より記念品を贈呈する事となつて居る

最優良兒之部

氏名 金諸方辰英、依光好一郎、堀下昭作、村上義一、小田村昭一郎、林旭一郎、關沢弘、鬼島忠雄、守田悠、笠井哉二、池谷茂、馬木悟郎、務田恭三、李泰凱、金光渝、李康成、李相僖、武重□、山本羽英子、西崎和子、市村正子、佐藤桂子

優良兒之部

岡武正雄、笠原昭次、金子隆昭、西原辰也、一宮勝也、平山昭夫、石黑昭世、吉田一郎、荻野舜亮、米倉勇作、安河内謙一、宮尾輝美、池而三、物部武光、平島義光、岩崎正臣、山本光、石井淳岡勉、佐藤祥六、行徳公昭、永次俊策、西口昭一、櫻井徹、肝付武俊、野方亨、長登吉男、佐藤和彥、島田昭男、大塚昭二、吉田男、碓井忠典、小澤達生、畠山重八、渡邊博、柴田悠孝、森田太郎、倉本宣明、河合恭昭、士師勇、竹川亨、東郷敏文、園田照彥、近藤常司、近藤智良、瓜田殿、長岡榮、小泉明、中村正一、顯川一之、宮田頼哉、岩宮雅惠、上原三和子、田村清子、隱島淑子、牧野利子、坂本知惠子、村上京子、森元閣十子、山田和子、吉兼清子、高橋晴子、神尾京子、伊藤孝子、藤山雄子、大石典代、君塚喜久江、山木千枝、加藤惠美子、田村和子、佐藤鮮子、後藤美宗子、伊勢田悦子、西垣姫美子、永野勝子、村本和子、島和子、洪信根、朴常泰、朴龍胖、韓源進、朴性貫、李漢水、洪淳子、李福姫、車賓淑、金貞姫

佳良兒之部

青山遊、三永保好鉢、柳田昭郎、關賀治、吉山勁、津田政巳、堀谷幸一、谷山圭司、魚谷錠彥、久保和彥、川井清孝、淸水水典、津田武典、北村清二、田村和行、岩納選、青木廣尚、玉井昭、田中信、櫻井友一、林吉源、福岡龍雄、村上正男、尾崎圀雄、松本謙也、緒方泰一、石村兌三、前田淳一、武田昭三、中村最夫、白石眞男、荒木茂吉、深瀬敬、金鍾碩、南慶郁、小川登郎男、家入三郎、倉橋宏、安元哈三、山田弘、前田和三、山田昭三、古高敦、松川守一、今井裕水、加藤聰、高木昭二、後藤恒太、赤木立雄、長田秀雄、宮木一光、岡野晋平、小澤誠之助、小谷雅明、宮村鎮兒、梅林秀民、石光國三郎、衣川吉昭、山口滋、川村謙一、岡田恭一、片桐元哉、吉浦積、山本泰三、大野潤三、渡邊泉、今野留、松下太兵衞、吉川泰波、尾崎博、松岡昭夫、小池鑄雄、佐々木茴、永永淳一、原田喜治、岡野公海、松下郁夫、西浦能三、土生健次、高山俊輔、林幸一、加藤辰三、北本昂、渡邊耕次、山口京治、安川洋、藤原直一、田中幸親、高橋昭之助、和田榮一、菅沼正治、合田典生、松尾茂樹、津崎通也、山里武雄、中村智子、吉岡昭子、赤城芳子、照子タマ、柳澤祥子、塚本幸子、立澤典惠子、坂田圭子、綾珠山泰子、秋永久子、北御門順子、渡邊園子、向田米子、茂木總子、橋本恭子、松浦靜子、松尾キシ子、池本汀、宮川勝恵、山田惠美子、平山節子、和島米子、武本昌子、豊原光美映子、岩田榮子、佐吉□□江、加藤山口陽子、吉村タツ子、西野節子、柳井玲子、井家孝子、飯塚和子、高木瑛子、岡崎テル、久保節子、古屋和子、巢山節子、武川敏子、池田すみれ、小山京、松尾錦江、伊達幸子、大河内ナミ子、中川睦子、岡田昭子、島節子、宮部悦子、鶴山ミチ子、田淵芳子、撫原松枝、原田美代子、伊藤德子、坂井雅代子、上山裕子、角倉美子、原中加非京代、西村弘子、權安錫俊、車賓錫、李聖柱、金江咏、李在寅、李殊一、洪成海、朴錫、李池榮、金商浩、安瀾寬、姜龍永、吳長根、金丁子、沈尚變、宋慶錫、延英子、車銀淑、趙光順、元明軍

平山牧場から 牛乳券の寄贈
入賞兒童全部へ もれなく贈呈する

育兒育成の上に貢獻した本社主催の乳幼兒審査會は別項の如く表彰式を擧行する事となつたが同會に絶大の好意を寄せてゐた東小門外平山牧場では同授與式に際し優良兒は勿論牛乳よりの見地から優良兒佳良兒二百八十三人全部に對し二石八斗三升（一人一升當り）の牛乳券三百六十九圓を寄贈する事となり同授與式において贈呈する事となつた

兩教徒の鬪爭

【ボンベイ一日發電】本日チルプール附近のタツパラヤムの小村でヒンヅー教徒とフイく教徒の間に激しい鬪爭起りフイく教徒二名ヒンヅー教徒二名が殺された

けふは……花の日
愛の白菊の花を召せ

菊の名花集る ◎ 朝鮮神宮にて

米の大選手連 横濱に着く
けふの慶明戰に キグレー氏の審判

【東京電話】アメリカ野球界の大選手タイ、カツブ(ロ)ブレツト、ホフマン(ロ)パブ、ショーキー(ロ)の三氏はナショナルリーグの審判官キグレー、桑港野球團持主ジョージ、フトナンおよびそれ等の家族を合せ二十五名で早慶明三大學野球部コーチを兼ねた東洋見物のため二日朝シヤトルから横濱入港のプレシデントジエフアーソン號で來朝、一行中のキグレー氏はナショナルリーグのアンパイヤを十六年間つとめあげた一流審判官で三日午後から神宮球場で催される本シーズンの最大ゲーム慶明戰にアンパイヤとして特に出場する旨快諾した、また六日の對早大戰には大毎軍にショーキー投手、ホフマン捕手ハンター二壘手タイカツブ右翼手が加はつてその名人の技をみせる由である

柔劍道 朝鮮代表
中村、持田、古澤三氏決定

大日本武德會主催御大禮奉祝演武大會は十一月十二、十三兩日にまたがり京都同會本部において全國範士および教士出場參加の上盛大に擧行せられることになつてゐるが第一回十二日は劍道、槍術、居合術、薙刀術、弓術（小的）、第二日十三日は柔道にて劍道及柔道試合終了後同會武道專門學校生徒および講習生の模範稽古を行ふ、演武開始は兩日共午前八時とし資格は同會會員中範士又は教士の稱號を有する武術精練者を有するものとせられてゐる處朝鮮代表として左記の如く大會に參加することに決定した

▲警務局範士持田盛二（劍道）
▲龍山武德館主教士中村藤吉（劍道）
▲警務局教士古澤勘兵衞（柔道）

大和軒に落雷
一時電話不通となる

二日午前九時半頃本町一丁目大和軒製菓工場に落雷し爲に一時旭町方面の電話線が不通となつたが程なく復舊した

滿員の太平通派出所（モヒ賭博犯檢擧）

李王家、各公家で
愛の白菊を御買上げ

全市を愛の白菊に飾る我社主催の『花の日』の趣旨に對し、李王家におかせられては心から御同情を賜はり每年特別なる思召をもつて御買ひ上げの光榮に浴して來たが、今年も大妃殿下には社員を召し出され御買上げと共に特に金一封を御下賜遊ばされ、なほ李堈公、李鍝公、李鍵公各妃殿下よりも御買ひ上げの光榮に浴し、本會の意義に對し一段の光輝を添へた次第である

天理教の 不敬事件判決
主犯大西は懲役四年

【奈良電話】天理教研究會不敬事件の判決は二日午前十時五十五分奈良地方裁判所で左の如く言渡された

懲役四年（未決百日通算） 大西愛次郎
懲役二年（同） 堤寅吉
懲役二年（〃） 岸岡悟
懲役二年（〃） 岩田源左衞門

激しい突風に逢ふ
エ博士語る

【フリードリツヒハーフエン一日發電】無事歸還飛行を終へたドイツ航空船ツエツペリン伯號船長エツケネル博士は歡迎後の招待會において
レークハースト出發後、ニウフアウンドランドの上空で風速一秒四十メートルの激しい突風に遭遇したので低空飛行を餘儀なくされ約二時間餘りモダールの如く前後上下に弄ばされたと語つた

庭球大會延期

庭球大會は三日午前九時より京城運動具商會主催御大典記念京城運動場コートに於て開催する筈であつたが降雨の爲めコート使用不可能のため四日午前九時より開始することに變更となつた、猶二日午後二時より委員立會の上抽籤の結果左記の如く組合決定した

▲第一回戰Aコート
龜井、千野—金泰、金白
山西、岩永—米谷、永田
吉成、文—松山、鈴木
隅田、石黑—島谷、赤松
加藤、乾—今泉、池田
池田、松尾—岡田、山下
千季、金—金、張
元大、金—福本、土田
北村、江村—朴、金
▲Bコート
吳、晉—長谷川、福木
村松、村井—金、古屋
金、劉—指山、秋山
金、崔—伊野田、增田
矢田、生副—川崎、鷲見
稻川、納谷—兒島、竹本
李、田中—清水、西邊
谷口、水島—森野、井野
郎、孫—浦本、須田

猶參加申込選手中第一回戰番組以外の者は不戰一勝者であるから省略（不戰一勝者四十六組）第二日目野球戰は龍山鐵道球場にて試合することに變更となつた

偉いことをやった
世界に誇る大部數發行！流石だ、流石だ！定價も大と名士も讀者も感嘆激賞！！『キング』臨時増刊日本人殘らず御覽！

巢窟を突かれた モヒ溺愛者の群
賭博犯を交へて廿二名 一網に檢擧さる

二日午後零時二十分頃府內本町署に於て刑事部長外五名は突如府內米倉町三十三番地支那人許觀臣方を襲ひ同家奧の六疊の間に醜態極まるモヒ溺愛者本町水澤伯松外三名および大きの前で大車座を描いて賭博開帳中のもの十五名計二十二名を一網打盡に檢擧して引あげた、發生する監視の網に設く擧げそべつてゐる溺愛者の中に十人九名になる支那人を交へて檢擧生涯の監の助け縣場とそこにいふにいはれぬ悲慘狀態の形狀を呈してゐたが目下本町署で嚴重取調べ中である。

高松宮殿下 德山御入港

【東京電話】高松宮殿下には軍艦高雄乘組御航海仰付けられ鯉取、鎭海、大連各港に御立寄り御巡航あらせられたが二日午後一時半德山に御入港御上陸遊ばされ三日午後八時二十分御歸京の筈で四日には天皇、皇后、皇太后三陛下、各皇族方御訪問、五日は參謀本部御出勤、六日京都へ御出發の豫定で京都御大禮に御參列の御豫定である

道立大田醫院の工事

【大田特電】道立大田醫院の工事入札は既報の通り二日午後二時忠清南道廳において行はれたが候補者九十五名のうち九萬九千四百圓にて大田町田淵之助氏に落札、二番は一千百四十圓にて京城大倉組三番大田瀨々木組であつたが直に工事に着手し來年竣成するさうである

和洋の名曲を 踊り拔く
舞踊と音樂の夕 五、六兩夜本社で

元京城室內樂部長として、又舞踊の批評家として令名ある永田龍雄氏監督、東京藤田、楳、舞踊研究所の京城公演は、既報の通り、來る五、六兩日午後七時から本社來青閣において開かれる。メンバーは舞踊に藤田繁、楳千代子、ソプラノ井出繁子、ピアノ星出敏一の各氏でいづれも京城では初めての舞踊しかも曲目は舞踊、歌と器樂と大典奉祝舞踊の三部に分ち劈頭の舞踊と音樂の粹を集めてゐるのである。なほ御大典奉祝は藤山圭男氏振付け楳千代子が踊り伴奏は尺八界と箏曲界の名手佐藤令山師、村瀨銀子女史が賛助出演することとなつたので一段の光彩をそへることであらう

曲目

第一部（舞踊）
一、鉄砧（ロザアス曲）
二、アラブ（ショパン曲） 藤田繁 楳千代子
三、セレナーデ（モスコウスキー曲） 藤田繁 楳千代子
四、習作（シューベルト曲） 藤田繁
五、アニトラの舞（グリーク曲） 楳千代子
六、道化者（トボルシヤーク曲） 藤田繁
七、ロシア舞踊 藤田繁 楳千代子

第二部（歌と器樂）
一、ソプラノ獨唱 井出繁子 イ、鳥羽繪（本居長世作） ロ、ボダイ樹（シユウベルト作）
二、ピアノ獨奏 星出敏一 イ、コンソレーション（リスト作） ロ、トロイカ（チイコースキー作）
三、ソプラノ獨唱歌劇（フイガロ）內 井出繁子 イ、[illegible]時が來た（モツアルト作） ロ、さすらひ人（シユウベルト作）

（右から佐藤令山師と村瀨銀子女史）

二、ピアノ獨奏 星出敏一 ソナタ（グリーヒ作）
三、ソプラノ獨唱 井出繁子 イ、波浮の港（中山晉平作） ロ、須坂小唄（中山晉平作）
御大典奉祝舞踊（藤山圭男氏振付） 尺八 佐藤令山 箏 村瀨銀子 楳千代子

第三部
一、オモチヤの兵隊（ジエツセル曲） 藤田繁
二、ガボツト（ベツケル曲） 藤田繁
三、ワルツ（ショパン曲） 藤田繁
四、ハンガリアンダンス（ブラームス曲） 楳千代子
五、アーチストライフ（ストラウス曲） 楳千代子
六、ピチカツト（デリブス曲） 楳千代子
七、花籠人形（杉山曲） 楳千代子

朝鮮博の ポスター
懸賞圖案募集

本府では明年九月十二日から十月三十一日まで景福宮內で開催する朝鮮博覽會宣傳のため目下ポスター懸賞募集をやつてゐるが締切期日の切迫と共に懸賞應募は續々送附され朝鮮內はいふまでもなく遠く內地方面からも、多數の應募者がある、なほ締切は十一月十五日までで應募者は左の規定により期日までに必ず申込まぬと失格するさうである

募集規定
一、意匠 1 朝鮮における文化の向上産業の開發等朝鮮の事情を中外に展示し之を宣傳するに適切なるものたること 2 意匠資料は任意なるも其の全部又は一部には必ず朝鮮に因あるものを採用すること 3 左の文字を記入すること『朝鮮博覽會』會期 自昭和四年九月十二日至昭和四年十月三十一日『主催 朝鮮總督府』『於京城景福宮』
一、圖案用紙大サ 紙質適宜なるものにして長さ三尺五寸幅二尺五寸
一、色刷度數 十色以內
一、賞金 一等より三等迄當選とし當選者には左の賞金を贈呈す
一等 一人 五百圓
二等 一人 參百圓
三等 二人 各百圓
一、締切期日 昭和參年十一月十五日
一、當選發表 昭和參年十二月
一、圖案送附先所 京城朝鮮總督府商品陳列館
一、審査員 東京美術學校教授 岡田三郎助氏 同 島田佳矣氏 同 松岡輝夫氏
一、應募者心得 1 應募圖案には其の裏面に氏名を記載し別に應募枚數及住所氏名を明記したる書面を添附すること 2 應募圖案は之を返戾せず圖案に關する一切の權利は本府之を取得す 3 應募圖案の報送及運賃は應募者の負擔とす 4 應募枚數は之を制限せず

丹波勝つ 6—2
對稻友戰

京城運動具商會主催御大典記念野球大會は一日から龍山鐵道球場と京城グラウンドで擧行したが成績は左の通り
◇丹波俱樂部對稻友俱樂部戰は六對二で丹波勝つ

	一	二	三	四	五	六	七	
稻	0	0	0	0	2	0		2
丹	0	1	1	0	2	2		6

稻友 角所田島 谷田柳平 除 上田津中 三內早九 投三捕遊一右左二中

電車課勝つ 3—2
對專賣局

專賣局對京電電車課戰は三對二で電車課かつ

	一	二	三	四	五	
專	0	0	0	2	0	2
電	0	0	1	0	2	3

專賣局 須家後宜山口南岡木 乙 窦莫阪 關相 趙間平徐金山沈吉 捕一三遊投右中二左
電車課 檢照萬館檢張昌天銭 政光英英明二關燃樂 張姿金趙金安安金 遊投左捕中二右三一
丹波 木崎武林野 二岡佐小淺 五永井堀 一投遊捕三中右左二

專門學校柔劍道大會
四日京中で

朝鮮官立專門學校體育聯盟主催の第三回專門學校聯盟柔劍道大會は來る四日午前九時より京城中學校道場に於て開催される

高級レディー メード聯盟
四洋服店が

レディメード發能の時代に入りながらも時に眼品あつてその價値を傷つけてゐたので今回府內の丁子屋、吉田、大阪、花本の四洋服店は高級レディーメード聯盟を組んで、おのく\の店に聯盟實任を表示して顧客成販を勤誘する事になつた

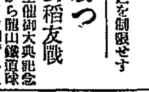
金鑛崩壞
四十五名下敷となる

【モスコー一日發電】ストレチンスタ『シベリア』來電によれば一日同市附近金鑛の堅坑崩壞のため四十五名下敷となり內二名は死亡

現金に替へたい爲に
軍用毛布投賣處分（大）
將校用 茶毛布 貳枚にて貳圓五拾錢
兵卒用 二枚にて金貳圓二拾錢
◉新品にして安毛布やキズ物古物にあらず
此の毛布は支那戰爭地に納品を見越し多數製品したる品なるが張作霖の斃死するや滿洲軍は山東に引上げ平和となり支那派遣軍にては全く毛布の不用を來し日貨排斥は支那全土に日に\く高まり商元は多數の品の處分方に困り日支間に於も險惡なる爲め、商會に處分方を依頼せられたるが餘り多數の爲に當低處分仕切ず止得ず內地支那朝鮮の一般使用の方に市價の半値にも足らぬ安値を以て賣る定價を張り賣り始めました勿論防寒地向の品故防寒用寢具用としては最も理想的の品です品質本位の弊商會を安心の上御希望の方は夜間明記ハガキにて御註文下されば代金引換を以て郵送致します萬一品物に不向の節は返金致します
東京市神田區元柳原町十 毛布問屋 振替東京三八七三番 日支被服商會

靈感透熱療法

相傳秘書 とは何か 作らの肉手を以て病者に接觸すれば炎症以上の溫熱放射となり萬病悉く其効顯神の如く病者の以て仰奇の感に打たれず中入未發世界唯一治療と高尙職を授く 神戸市□□區 □□社



自動車の御用は
電話本局一七三九番
昭和自動車部へ
最新式高級車にして乘心地良く輕便迅速親切をモツトーとする均一タクシーハイヤーを御利用下さい 京城永樂町電車停留所前

年數御相談
恩給金融 誠實一貫 親切第一
秘密嚴守○證明書信用○現金は全額確實迅速に取引○前引利子一切なし○新規貸付特別勉強○手數料 顧る便安○御利用御希望の方は年齡俸給御氏名記入の上封筒を以て直接至急御照會を乞ふ○回答迅速
仁川府宮町九拾 森田耕

ノーシン！ノーシン！ 頭痛に「ノーシン」

皮膚科 淋疾 黴毒 生殖器障害
京城明治町一丁目（浪花館東） 塩井醫院 電本三〇九〇

月やく下し藥

産兒制限

◉御大典記念植樹には
▼スバラしい天下の人氣者
正本場 丹波栗 木苗
記念分譲
丹波國氷上郡和田（兵庫縣）本家

御上京の節は
御投宿下さい 御一泊壹圓五拾錢 女中心付茶代等一切廢止至極便利
東京赤坂檜町（乃木神社前） 乃木坂俱樂部 電話青山三一八七五

至急募集 女學生及家庭婦人
湖南線裡里柳町 裡里婦人會 佐藤梅代 電話二四〇番

地圖と軍需品
龍山練兵町 電話龍五一〇〇
小林又七朝鮮出張店

京日案內

恩給 立替は日歩安く手數少し 有無共恩給預金證書 許可 保險會社恩給 營業所 電話四〇二番 小倉 和一

社員 募集 三十歲前後中學程度以上外交に經驗ある者 南大門通 ライジングサン石油會社

賣地 永登浦驛 外引込線の 坪數 ...

熊本 土地 店員 店員 貸家 恩給 恩給 日本刀 純椿 毛糸 美神 公債 下宿

天帝一揆（2）

佐藤惣之助作
多田毅三畫

紙細工が奇功を奏した

治兵衛のこの祕密の販賣を第一に禁止してしまつたのは、島で唯一の醫師であり又六甲六道の法を研究してゐる天草玄札であつた。

玄札は島で唯一の由緒ある名家であり人望家の、天草甚兵衛の伯父であつた。そして彼は交際家であつたから、治兵衛の家庭へも自由に出入し、その妻女とも親しかつたので、ある日巧にその匣を治兵衛の前でいひ出しについでに、是非その木像を實々しく拜見してはとすゝめた。

治兵衛は疑いて拒御すと思ひのほか、即座にすべてを打開けて相談にのり出した。といふのは匣の聖物人型の天帝への禮讃の繪が、あまりにも耶に觸く政廳を起こしてゐる最中なので、どうして玄札が自分の繪像のことまで知つてゐるか

さへ疑ふ暇がなかつた。

「しかし唐津か長崎へでもやらなければ、到底この島では思ふやうな家具は出來ないので、それがどうも……」

さすがに彼も天下の禁制の邪宗像であるからといふ意識があつた。

「ところがこの島の內で、一夜のうちにでも出來る名人があるからおすゝめしたのです」

「へえ、その名人といふと？」

「御禁の宗門です。あの男の父は大阪籠城で討死したのです。よく

新しいパン　新しいお菓子　木村屋は皆さまの貯藏庫です

あの男は大阪陣の戰術の足りなかつたことを論ずるだけあつて、誠の器械とか、小さくは紙細工にまで器用な腕をもち、家具などは京の上手といへどもおよばないくらひです」

その玄札の意圖に驅かされて、治兵衛は神輿を玄札の手を經て赤星親[illegible]に依頼した」

赤星は由緒こそ正しいが、今は島の傀儡として陶匠に從事してゐたので、家具に用ふる鐵の獄を一片すら持ちあはさなかつた」

それを聞いて先祖からの鐵の守鎧を譲つて、見事に聖へたのは、

これも同じ村に不遇でくらしてゐる千々輪五郎左衛門といふ、浪人家であつた。

玄札は更に島を驅廻つて、祖先に由緒のある人々を訪ね、その鍵の金の一片までも買ひあつめて[illegible]に納し、とう〳〵治兵衛の繪像を一晝夜のうちに[illegible]たるものに仕上げさせた。

そしてその鍍の金をさゝいて寄附してくれた人々を治兵衛に紹介することを忘れなかつた。その中には手習師匠の宗像忠右衛門がゐた。浪人の大矢野作左衛門がゐた。鍛冶の名人の赤木根八兵衛、庄子木左京などゝいふ人がゐた。

「いかさま、これこそ誠にきいた秘蹟の伊曾の宮殿ぢや、見事〳〵」

治兵衛は感嘆の涙を流して、改めさせた繪像を飾り、[illegible]て又せんす、まるで[illegible]へ初めた。そして妻や娘にも、進んで使用へ

返へも拜ませた」

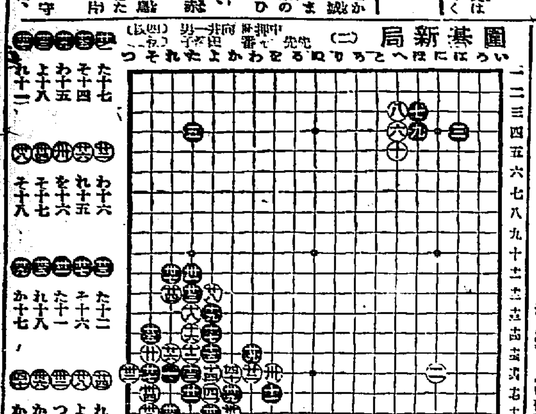
彼は何といふこともなく震へつゝとあつた。古くからの大百姓で

その時分も御禁制の宗門であつたが、聖教を本院とする切支丹に溺れたものか、殆どこの宗門のことのみ思ひふけり、何も手がつかない人のやうになつて、ひたすらその美しい繪像にのみ見入つてゐた。

燦然たる繪像の棚からは、十八の女子に抱かれた天帝の子であるといふ小兒が、彼女の方に向つてその救ひの手をさしだしてゐた。

白生地と編みのや

圍碁新局（二）



新らしい出版物

◇結婚の幸福（トルストイ作米川正夫譯）東京市神田區南神保町一六岩波書店四十錢

◇光あるうちに光の中を歩め（トルストイ作米川正夫譯）同上二十錢

◇この人を見よ（ニーチェ著安倍能成譯）同上四十錢

◇檢察官（ゴーゴリ作米川正夫譯）同上四十錢

◇氷島の漁夫（ピエルロチ作吉江喬松譯）同上四十錢

◇新形毛糸編物全集（大木奥代子著）本書の初版は大正十五年の初秋であつたがそれから二十三版を重ねたことは本書が時代の要求に如何に適合したものであつたかを事實の上に語るものである。著者は世の進運に考へて得る改訂を思ひ立ち殆んど全部を止めない程度の大改訂を施して上梓したもの男子の部は紳士物と仕方赤坊の上衣及び附屬品、子供の上衣及び附屬品、婦人のスウエター及靴下の五篇に分ち編み方百餘種を説いてある用紙は全部アートペーパーを使つて寫眞版、説明圖等鮮明に印刷されてある。尚ほ卷末には毛糸の選擇、目數、寸目の増減、毛糸製品の洗濯、汚斑の脱去、保存、毛糸製品整理利用、[illegible]某其他を附錄としてあるなど總てが實際に役立つやうに懇切に說かれてある。（東京市神田區駿河臺主婦之友社一圓五十錢）

けふの新刊（卅一日）（警務局圖書課調）

▲邦文の部▲前報（第一九〇號）京城▲警察新報（第九六號）京城▲京城彙報（第八五號）京城府▲月報（第一〇號）京畿道金融組合聯合會▲貫海教育（第一三三號）▲山稲畑（十一月號）共存會▲有明（第一九號）▲同民（第五〇號）京城▲仁友會▲釜山內報（第一〇七號）大日本與信釜山支所▲朝鮮要報（第一二二六號）商業興信京城支所▲平元鐵道と鎭南浦築港、拓殖口論社▲譯文の部▲鐵生（第七號）安東縣▲月報（第七號）朝鮮金融組合▲月報（第二五號）朝鮮運送▲實業界（第七號）其社▲家庭時報（第九號）其社▲此津甚氏世諧、諧樂珍

●石川物産商會賣出し● 本町二丁目石川物産商會では一日より八日まで御大典記念大賣出しを行ふと同時に賣出し期間中は一圓以上御買上げの方に對して御大禮記念品一個を進呈すると

讀者らん

▲生後一ケ月の女兒を貰つて下さる方はありませんか。兩親健在血統正し。樂兒家の兩親にうつた（ま）す（光化門局留置浅野照子）▲生後三ケ月の乳兒の母に來て下さる方はありませんか。當方鶴町ですが附近ならば貰ひ乳さしても構です（乳なき母）▲以前釜山草町にをられた磯正之氏の住所御知らせください（龍山局止留山本造）▲私は明治三十九年八月二十五日出版明治四十一年十月十五日發行醫學大辭典（東京同文館發行）上下二卷および明治四十三年三月廿五日發行の同補遺卷附一卷を所持してをりますがその筋の人によりては相當權威あるものと思はれますが私共には猫に小判ですこまゝ埋て置くのも何となく惜い感な氣持もします定價は三卷で五十圓余りになつてをりますどなたか御希望の方に御讓りしてもよいと思ひます（電話本局三六二八番）▲十六七歳から二十歳位までの女の方を御世話ねがひます（和服なら何でも教へて上げます）を習ひたい人がありましたなら御世話下さい給料などは御面談します（京城初音町一六九朝武）▲知人の官吏の方にして夫婦子供二人（六歳九歳）の家庭で女病弱につき家事一切を面倒見て下さる五十歳前後の婦人あれば御世話下さるか御來談下さい（大和町二の三二島田）▲十九才の不幸な女です御同情の方御世話下さい私は充分修得しました住所は本籍係問合せの事（不幸女）▲內地の女學校を出た者です無職で困つております身體強健ですどちら様か御使下さる方はございませんでせうか（一女）▲無職の女學教へる聲の所望もありませんが三四人の連中と共々研究御希望なら御世話頂きます（永樂町二ノ大和館）

演藝案內

喜樂館

三十日封切 新興十週年記念興行 日活作品 內田吐夢監督 小杉勇、島耕二、佐久間妙子主演 [illegible]

大學の花形 六卷 [illegible]

緋鹿子草紙 十卷 [illegible]

東亞倶樂部

雄叫の卷 [illegible]

黄金狂亂 八卷 [illegible]

中央館

マキノ社 [illegible] **チャング** 全八卷 [illegible] **毒華** 全六卷 [illegible]

大正館

三十一日より超特別大興行 [illegible] **彼と田園** 九卷 [illegible] **若林大尉** 全卷 [illegible]

浪花館

十一月一日から二日間 **秋季淨瑠璃大會** 竹本綱國太夫 [illegible]

京龍館

三十日より提供 [illegible] **臨原多助** 全十卷 [illegible] **東洋武俠團** 全九卷 [illegible]

◎ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、之を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

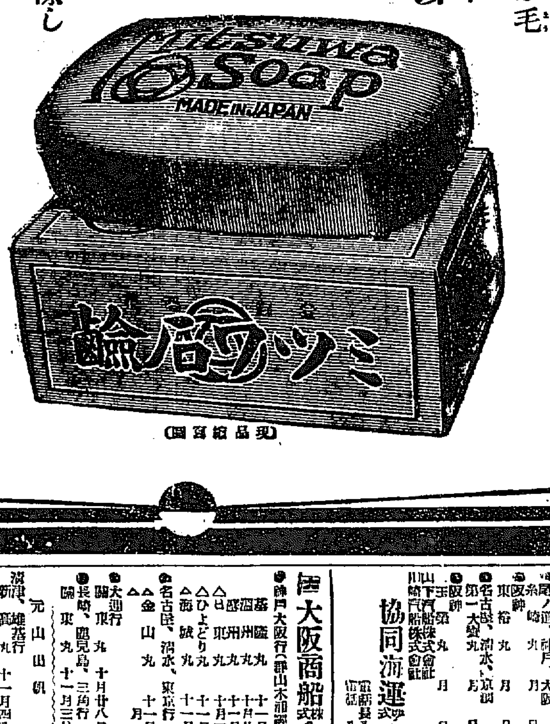
◎ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず、尚左の性狀を具備す。

一、溫雅の芳香を有す。

一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。

一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。

卽ち、一般の家庭に於ける浴室用化粧用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應し、又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。



（現品寫眞圖）

お知らせ
從來の此『實論入』徳用 ○ミツワ石鹼 大量生產の副產物として ◎ミツワ嫩石鹼 ◎實用嫩石鹼 ◎トモエ石鹼 ◎トモエ嫩石鹼 等を廉價に提供致して居ります共に夫々御愛用を冀ふ。

◎ミツワ石鹼 大形は三個函入一打函入の二種あり孰れも同値段にて提供仕候

トモエ石鹼
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ各種藥用葡萄酒
ミツワ純良葡萄酒

發賣元 ◎ 丸見屋商店
東京市日本橋區橘町四丁目
登錄商標
營業所 東京市下谷區二長町
振替貯金口座東京七一〇番、電話下谷(83)二二〇〇一より二二〇〇五まで

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山榮町二丁目三番地
福榮商會卸部
電話長八九八番
振替口座京城二〇八一九番

5.12

嶋谷汽船仁川出帆

○香港地ハ天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、[illegible]
大連天津直行（大連汽船株式會社）

仁川發

▲大連丸 十一月四日未明
▲成山丸 十一月八日未明
▲長成丸 [illegible]

裏日本北海道行

（釜山木浦經由）[illegible]

鎭南浦發

▲長成丸 十一月廿三日
▲大成丸 十一月廿八日
▲平壤丸 [illegible]

仁川發

（代理店本町四丁目朝鮮海運株式會社）
△大成丸 十一月十五日午後
△豐北丸 十一月三十日午後
○各船共臨時寄港アリ
嶋谷汽船株式會社仁川出張所 電話五八五番

山下汽船 仁川出帆

川崎汽船株式會社
山下汽船株式會社
玉鎭丸 [illegible]
第一大福丸 [illegible]

協同海運株式會社

電話長八二七番

大阪商船株式會社

神戸大阪行（釜山木浦經由）
△臨州丸 十一月八日
△慶州丸 十一月廿八日
△東州丸 十一月三十日
△ひよどり丸 十一月二日
△海城丸 十一月六日
△名古屋、淸水、東京行
△金山丸 十一月四日

●大連行
關東丸 十月廿八日前十時
●長崎、鹿兒島、三角行
關東丸 十一月三日

元山出帆

釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
漁津、雄基行
[illegible]

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月二回●南洋行●甲谷陀行毎月一回●臨時
大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店國際運送株式會社支店
電話二一〇七、一五九七番
仁川本町一丁目 電話四二番
仁川港町六 電話七一番

仁川出帆

尼ケ崎汽船部
伏見丸 十月卅一日
百山丸 十一月八日
赤城丸 十一月二日
神代丸 十一月五日
秀吉丸 十一月十日
尼崎汽船部岡崎汽船代理店 高杉回漕部 仁川海岸町（電話五九番）

森信汽船仁川出帆

江華島行
延安行
牙山行
瑞山行
各沿岸行帆船積荷取扱
仁川驛前（電話一六三番）
森信汽船株式會社

朝鮮郵船博多航路

（博多行）
●慶州丸 十一月六日
西鮮各港經由博多行
●淸津丸 十一月二日 雄基丸
北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行 金剛山丸 十一月一〇日
大阪行 慶州丸 十一月九日
長崎三角鹿兒島行 咸南丸 十一月一五日
木浦行 京畿丸 十一月一日
濟州行 [illegible]
鎭南浦大連行 [illegible]
釜山上海行 [illegible]

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 金剛山丸 十一月二日
大阪行 常昭丸 十一月一日
多島海行 [illegible]
仁川行 [illegible]
釜山上海行 平安丸 十二月八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮行 長白山丸 十一月一三日
大阪西鮮行 常昭丸 十一月六日
大阪北鮮行 春川丸 十一月一日
長崎三角鹿兒島行 咸南丸 十一月八日
大阪（釜山）行 咸鏡丸 十一月一日

○元山出帆（代理國際通運支店）
東京行 白山丸 十一月一日
大阪行 [illegible]
[illegible]

●日本郵船出帆
歐洲行 北野丸 十一月五日
豪洲行 [illegible]
桑港行 天洋丸 [illegible]
濠洲行 三島丸 [illegible]
▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配航シ比時ノ都合ヲ取計ヒ居候

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆（急行）（扱店釜山回漕店）
群山行 [illegible]
麗水行 [illegible]
木浦行 [illegible]
統營行 [illegible]
濟州行 [illegible]
木浦發（扱店吉田回漕店）
釜山行 [illegible]

京城南大門通り
朝鮮郵船株式會社
電話本局（四一一九五番、四一一九六番、四一一九七番、四一一九八番）
元山支店 釜山支店 仁川出張所 木浦出張所 京城代理店

仁川汽船各沿岸出帆

海州行
延安行
仙島行
江華島行
群山行
石浦行
周山行
各沿岸貨物 [illegible]
仁川汽船株式會社
海岸町事務所（電話六〇四番、一〇八五番）